滿洲日報
一月十四日發行
（昭和八年二月十五日第三種郵便物認可）

日本の主張を容れた新決議案の成立可能
事務局最高首腦は樂觀

【ジユネーヴ十三日發】第三者的立場にある事務局最高筋より確聞するに、**新決議案は結局議事引延しとなる**もので、日本が聯盟脱退の意向ある限り該案成立は期待し得ぬが、若し日本從來の立場たる純理抽象論が東洋の時局を不安定にするとの意味で**聯盟の干渉を嫌ふなら新案ではこの缺點は殆ど除かれ**、日支直接交渉を妨げ**ず日本の同意を得る可能性あり**、結局日本の國策により同案の運命は決すると注目さる

委員會の構成と權限
總長、次長間に諒解成立したる
決議案修正の重要點

【ジユネーヴ十三日發】杉村次長は十三日午前十一時よりドラモンド總長と五十分に亙り會見を行つた、氏は右會談の結果を午餐後開かれる我首腦部會議に報告する筈である、なほ右の會談で我代表部の意見は相當容れられた模樣である

【ジユネーヴ十三日發】杉村、ドラモンド兩氏の會談の結果諒解成立した點は左の如くであると確聞する

一、**和協委員會の構成は制限された少數國、**即ち英、佛、獨、伊、白五ケ國とし、日支兩國は之に加はらぬ

二、アメリカ招請問題は觸れないが、アメリカ等と明瞭な文句を使用せず日支關係に利害關係を有する聯盟國並に非聯盟國といふ如き文句を使用し、**追つてはアメリカを招請し得る**ことゝする

三、直接交渉なる字句を使用しないが、**直接交渉の精神を認め**和協委員會は日支兩國**紛爭の根本的且つ徹底的解決を援助**するを以つてその權限となす

以上は決議案の重要點であるが、一方理由書に關しては、理由書の形式を全然變て議長宣言に代へることに話は纏まりつゝあり、從つて理由書の**最後の滿洲國承認云々の字句は削除**されることになつたので我代表部でも樂觀するものは九分通り巧く行つたとしてゐる（寫眞、上はドラモンド總長、下は杉村次長）

わが方針に反する點
外務當局は非公式に反對

【東京十四日發】杉村、ドラモンド兩氏折衝による事務局修正決議案に關く松岡代表よりの報告と請訓は十三日午後七時に至り第一電到着したが、同夜中に全部の入電なく外務省首腦部は十四日全部を入手した上對案を協議することゝなつた、十三日中に明になつたところにより見るに

一、滿洲國獨立を正當化すべき何等好意的意圖を表示せず
二、滿洲問題第三國不介入原則を無視し多數國合議解決方針を支持してゐる

ことの二點で我根本方針に反し居るため外務當局では非公式ながら反對の意向を示してゐる

對案を可なり取入る
松岡代表意見

【ジユネーヴ十三日發】十三日午後の代表部會議後、松岡代表は左の如く語つた

ドラモンド案は代表部が杉村次長を通じて昨夜傳達した修正意見を多分に取入れ、今朝全部完成したもので、受取つて見たら十九國委員會の決議案とは字句も非常に改善され、我對案を可なり取入れて居り、總長等が實情を深く考慮に入れた努力に對しその勞を多とす、未だ我等の主張と一致せぬ點が數ケ所あるが、之も總長は誠意を示すであらうから、若し政府の基礎方針が右案を作つた根本方針と軌を一にするものなる時は、都合よく進展する可能性も認められる、兎に角こゝまで來た事は今迄の商議に一段落をつける時期であると思つたので、右案全文を送つて請訓した、勿論これは代表部が右案全部に同意したといふ意味にはならないし、又右案が成功せずとも國民の覺悟に變化なき限り恐れない

松岡代表請訓
議長宣言案に關し

【ジユネーヴ十三日發】杉村次長から事務局案の傳達を受けた松岡代表等は午後三時より代表會議と參與會議の聯合大會議を開き研究の結果、理由説明の議長宣言案の全文を東京政府に送ると同時にこれに對する全般的意見を申送り請訓することゝなつた

事務局案全部を報告

【ジユネーヴ十三日發】當所における我代表部會議は午後四時四十分終了したが、松岡代表の裁斷により事務局案の全部を兎に角一應東京に送り政府の意見を求め今後の方針を決することゝなつた

支那代表部　必死策動

【ジユネーヴ十三日發】事務局案はドラモンド氏が十九國委員會主要國代表と打合せつゝ作成したものなるが、果して近くジユネーヴに歸還する代表等が成文を見て贊成するや否やは事務局内部でも疑問視してゐる、故に日本がこれに全部的又は僅かの修正を要求して同意を回訓し來ても逆に十九國委員會側から修正を要求される虞あり、事務局案を嗅ぎつけた支那代表部が兩三日前より必死の策動と相俟ち形勢樂觀を許さず

事務局案に　佛國難色

【ジユネーヴ十三日發】事務局案はドラモンド事務總長、杉村次長の間で纏めたが、ドラモンド總長は折衝の途中屢々電話でイーマンス氏や英佛政府や、スペインのヴルエイ氏、チエツコのベネツシユ氏等各代表と連絡し大綱につき同意を得て居り單なる試案ではない筈であるが、確聞するにフランス側には少からぬ難色あり、十九國委員會でどの程度迄認めらるゝか樂觀し難く、事務局は之に鑑み第十五條四項に移す準備も既に進め前記事務局案の不成功の場合に備

顏代表の通牒

【ジユネーヴ十三日發】支那代表顏惠慶はドラモンド氏に對し手紙で支那は日本の山海關不當攻擊に對し日本と交渉するため代表者を任命したる事實なしと通牒した

日支滿の協調を原則
內田外相の施政演說骨子

【東京特電十四日發】來る二十一日議會再開劈頭における內田外相の施政演說は內外の注目を惹いてゐるが、十三日草案をほゞ決定、來る早々の閣議に提出諒解を求むることになつた、對支問題に關する帝國政府の建設的主張は演說の末段に左の如く披瀝されてゐる

一、帝國政府は**日、支、滿三國協調を以て涉外事項に對する根本原則**とし滿東政策は素より歐米諸列國に對する外交案件も總てこの原則に基づいてこれを整調しゆき自主協調によつて國際平和、國際親善の促進に貢獻せんとする

一、**滿洲國は極めて滿足なる成長**を遂げつゝあり、帝國政府の公正なる好意はこれ亦極めて圓滿なる效果を收めつゝあるから、列國及び聯盟はこの際徒に帝國政府を誹議せんとする策指をさけ帝國政府の公正なる指導の結果するところを注目すべきである

一、**支那に對しては何よりも鞏固なる中央政府の建設されんこと切望**に堪へない、蓋しそれこそは東洋平和確保の第一要件である、帝國政府はこの點に關し內政不干涉の原則に抵觸せずして可能なる限りの好意的援助を與ふる善隣の友誼を有する

委員長と總長意向

【ジユネーヴ十三日發】事務局案が成功し之に基き日支間の根本的且徹底的解決を託する特別分科委員會が出來る場合は、その構成は事務總長の目下の意向では議長の本國たるベルギー及び英、佛、獨の他純然たる第三國を一、二國加へんとするものと解され、これにアメリカが參加すべきや否やは新大統領ル氏の新政府成立後の日米關係により臨機的に定め得るやう折衝餘地を殘しアメリカの參加を妨げぬやう考慮せるものである

支那軍なほ續々前線へ出動
平津と省境間に雜軍約五萬

【平北十四日發】支那軍の前線移動はその後益々夥しく灤縣、寶坻に在りし新編獨立第一師鐵克軍約七千五百及び高桂滋の第八十四師第四百九十九團約二千五百はいづれも十二日夜より十三日曉にかけて續々豐臺に到着、更に天津北方北倉方面に前進した、一方滄州迄來てゐた商震師の第百十五旅第二百九十九團全部約二千も楊村方面に向け十三日早曉より續々移動中、斯くて平津より熱河省境間に集結した雜軍は約四萬七千と算せらる

飛行場新設

【天津十三日發】支那側より探知したところによれば、山海關事變勃發するや支那側では戰亂の擴大を豫想し中央より平津防衞の飛行機格納庫を應援のため北上せしめることに決し、平津、廊坊間の軍糧城駐屯の十三旅は學良の命により同地に飛行場を設置すべく工兵五百名と多數人夫により兩三日前から工事を急いでゐる

熱河の自衞に關し日滿協調打合せに
多田少將上京の用務

【新京電話】多田少將の上京に關し軍政部では十四日左の如く發表した

張學良軍隊が熱河省に侵入するは既に疑ふ餘地なき事實であるが、**滿洲國としての國土侵略の問題として看過し得ざる所**である、從つて滿洲國軍政部の空氣も最近著しく緊張を示して來た所で、今度の問題は極めて重大で張學良の態度その他よりみて必ずや**北支那にも多大の影響を及ぼすべく延いては國際情勢にも大なる波紋**を描くものと豫想せられる、ついては滿洲國軍政部の最高顧問多田少將は一月十日大連出帆上京の途についたが、十五日東京に到着軍省參謀本部その他關係方面と打合せする事となつた、勿論滿洲國としては素より**自衞上必要なる處置は極力それを敢行**するに躊躇するものではないが、**共同防衞の關係にある友邦と協調**を要するので多田少將の東上をみるに至つた次第である

會費增徴の目的
滿鐵社員會幹事長談

社員會の會費增徴に伴ひ對滿鐵幹部への社員會強化說までが傳へられてゐるが、社員會當面の問題について郡社員會幹事長は語る

最近一部で社員と重役との間に隙間があり、それを社員の團結で取除く希望で社員會は結成してゐる如く傳へてゐるものがあるが、社員會としては絶對にさうしたことは考へてゐない、會費改正にも基金積立も社員全從事員の退職金の準備および社員會組織第二項により會社の神聖なる使命の擁護のために重役だけでは防げない場合に多數の會員を擁する社員會がその擁護運動をなすべきで、その時の資金を必要と思つたからだ、俸給問題に關する限り現幹部を自分は信用してゐる、さうしたことのために資金の必要などはない、對會社に強力的行爲の必要は全然ないと信じてゐる

社員會幹部　山崎理事と懇談

滿鐵社員會では社員會と重役との意思疏通をはかるうへから幾回會見をつてゐるが、十六日午後三時から社員會役員は山崎理事と會見懇談することゝなつた

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十四日午前十時から總裁室に八田副總裁以下十河、山西、山崎各理事、田所總務部長、清水鐵道部次長等參集のうへ開會、新制經濟問題、新京公共機關增築その他について審議午後零時半散會した

あめりか丸船客

【門司特電十四日發】十六日大連入港豫定のあめりか丸主なる船客諸氏

關東廳警務課長森本勝七、關東廳博物館主事島田貞彦、高橋勇航空兵中尉富所留三郎、蒲田佐太郎、石本鑛太郎、三宮順一

人事

▲山西恒郎氏（滿鐵理事）十四日星ケ浦三十八號に轉宅電話九三五六番
▲吉田吉次氏（三菱油房工場長）は十四日午後四時半發急行往復一週間の豫定でハルビンへ
▲增田義男氏（大滿專務）風邪のため自宅引籠中のところ十四日
▲浦野兼吉氏（日立製作所技師）十四日午前九時半入港はいかる丸で來連
▲船田要之助氏（前滿鐵社員）同上遼東ホテル投宿
▲報知新聞主催滿洲派遣慰問團一行二十八名　同上
▲戴孝一氏（十河滿鐵理事秘書）同上
▲行堂卓雄氏（滿鐵理事）十四日出帆うすりい丸で內地へ
▲西本健次郎氏（貴族院議員）同上
▲中澤不二雄氏（滿鐵地方部）同上
▲櫻井擧氏（遞信局長）十四日午前八時發着列車で奉天より
▲竹內德亥氏（元大連民政署長）十四日午前九時發列車で新京へ
▲內田五郎氏（チチハル領事）同上
▲齋藤良衞氏（關東軍顧問）同上
▲山口十助氏（滿鐵商業課長）同上
▲內田五郎氏（チチハル領事）十四日午前九時大連發新京へ

今議會の重要問題
豫算案に關し深刻なる論戰
東京支社　T F 生

（一）

第六十四議會も休會明けと共にいよいよ本格的に入る譯で朝野各派——尤も野黨といつても純然たる野黨は國民同盟だけであるが、政友、民政兩派共自黨それぞれの立場と存在を明かにする爲め相當深刻なる論戰を觀るに至るであらう、しかして本通常議會は幾多の問題山積し決して論難の材料に乏しくないが、その檢討の焦點は豫算案の全體に集中せらるゝことであらう

（二）

就中重要なる點は歲入見積りの問題である、政府當局の見解によれば、昨年の上半期以降より徐々に政府の時局匡救施設が相當の效果を齎し事業界は頓に活氣を呈し好轉の兆を示し來つた、即ち政府が低金利政策を採り資金の融通を潤澤ならしめた結果に外ならない、從つて明年度歲入は相當增收を得べき見込を以て編成せられたのである、この點については强硬なる議論が鬪はされるであらうが、結局はその根本の見解の相違に論着するのではないか

（三）

次に公債政策の問題である、政府は減債基金の繰入を中止して居るに拘らず、一方巨額の新規公債を發行して居る、即ち政府の爲す所は公債を發行したのみで、これに關する將來の計畫は樹立されて居ない、換言すれば目前の急を糊塗したに止まりその償還計畫の如きは未だ全然白紙である、公債は既に七年度末に於いて七十億に達し此儘に推移すれば十年度末には百億を突破するのではないか、今においてこれが適當有效なる方策を確立しなければ國民の負擔をいよいよ重くするのみならず、わが財政の基礎を薄弱ならしむる虞ありとなし世上危懼の念を抱かしむる點である

（四）

それ故に政府としては今後
一、新發公債の發行を減少するか
二、減債基金繰入の復活と更に既發公債の減少方針を採るか
三、低金利政策を採ると同時に公債の低利借換を斷行するか

等に出でなければならない、しからざる場合は對內的には財政の基礎を取捨すべからざる狀態に導き對外的には國際的信用を失墜し、爲替はますます下落の一途を辿る外はない、わが國財政の權威と稱せらるゝ高橋藏相は本議會を通じて必ずや國民にその徹底した方策を示し不安を一掃することに努むるであらう

（五）

その他赤字補塡と關聯する增收計畫、時局匡救豫算、土木費問題、爲替對策と匯幣交換差損金問題、更に又特別會計としては鐵道豫算問題等は何れも議論のある問題であるが、以上のうち增收計畫については既に政府は稅制委員會を設け其根本方策確立の成案を得ることに努むるであらうが、傳へらるゝが如き奢侈稅、所得稅及相續稅の增收等その實行については前途幾多の難關あるものと覺悟しなければならないことは茲に改めていふまでもない

（六）

政友會內においても假令豫算の數字は尨大であつても、その內容が不生產的でなく生產的であり國家の經濟力を增進する爲めの經費であるなれば敢て爭ふべきではないが、然らざる場合は容易に承認すべきでないと主張して居るものも尠くない、たゞしかし時局は極めて重大であり、全然豫算を不成立に陷らしむるやうなことは萬有り得ない事であらうから、將來の財政立て直しに關する政府側の誠意ある說明を納得し得るまで、機會ある每に究明した上、結局嚴重なる警告を附して豫算案に贊成することゝなるであらうと觀られて居る
——（完）——

旅順市長の職務管掌
米內山氏に內定

旅順市長後任選任難に加へ臨時助役の任期も一月十四日限となつたので、監督官廳たる旅順民政署並に關東廳では、慎重協議の結果、前旅順民政署長にて現調查課長たる米內山震作氏を旅順民政署事務官とし十五日附を以て旅順市長職務管掌事務取扱ひを命ずることになり、十四日附を以て發表する旨內定した

三宅部隊　錦州に凱旋

【錦州十三日發】鐵勇軍の熱河侵入唯一の通路九門口を占據し赫々たる武勳を樹てた在錦州〇〇〇三宅〇〇隊長、小林參謀長以下主力は官民多數の歡迎裡に本日午後五時十五分着列車で凱旋した

滿蒙の戰慄（136）
直木三十五作　淺枝次朗畫

大陸晴る　七ノ三

「今行く」
「あ、その東京が、やゝこしくつていかんな」
「然し、まだ〳〵、男に手頼らずに、やつては行けませんからね」
「そりや見方だよ——賴るつて事と、賴られるつて事とは、絕對に賴る方が無力だとは云へないよ。經濟的に、資本的に、女性は、男に手賴つてゐるが、例へば家庭で家所を女房に任せてゐるのは、男が女房に手賴つてゐるとも云へるし——又、手賴る、手賴られると云ふ事は、犧牲の特長で、男が君女に手賴つちや、男妾だからね。」

「有難う」
と、笑つた。
「贊成せんかね」
「何うも——」
澁木が、土東の顏を見た。
「私は、古いですから」

けさ滿鐵本線で裝塡爆藥發見
また他山、分水間で

【奉天電話】滿鐵本線他山分水間上り線大連を距る二百五十キロ九八四カートルの地點西側レールの下に强烈なる爆藥十六貫を一と纏めとして直徑一寸長さ三寸五分の導火線三本を裝塡しあるを鐵道巡警が十四日午前十時頃發見し直に當該軍警協力して犯人逮捕に努めてゐる右爆藥の裝塡箇所は過般も列車脫線したるところである

歸順した丁超
寳淸に引返す

【新京電話】さきに一度歸順を申出でながら叛將李杜に引きずられて逃走を企てた丁超は去る十一日內子山方面に來たが、李杜の叛領逃走を知り且つ自己の運命を悟り再び歸順の意を表して十三日午前九時寳淸に引き返し飯塚枝隊本部に到着した

關軍、哈市へ

【新京電話】ボクラニチナヤにおいて歸順した關常慶の歸順部隊二千五百は十三日午前十時同地發ハルビンに輸送された、今後東部線の警備には吉林軍隊七旅が當る筈である

名義を楯に土地を捲き上ぐ
薩摩溫泉が郊外土地に對し十一萬圓の損害請求

市內[illegible]町薩摩溫泉を經營者村田平次郎氏が今回株式會社に改組せんとして初めて溫泉土地三千二百六十四坪二合がいつの間にか郊外土地株式會社の手によつて東拓に質知されてゐる事實を發見し驚いて相川、木原兩辯護士を代理に郊外土地取締役高橋猪兎喜氏を相手取り十一萬四千二百四十七圓の損害を支拂へと十四日大連地方法院民事部へ賠償請求の訴へを起した

卽ち原告村田氏の主張は大正八年六月薩摩溫泉經營の目的で大連民政署諒解の下に現在の溫泉土地三千二百六十四坪二合を當時の賃借權保存者たる王連舉外六名から二千四百圓で賃借權を買收した、然るに翌年春被告郊外土地會社創立さるゝに當り該土地まで會社所有地に編入せんと計畫し不法にも村田氏の旅行中、無斷で承諾あるもの如く裝ひ關東廳に對し該土地のほか老虎灘一帶の土地を被告會社に拂下げられるやう關東廳に出願した、この事實を知つた村田氏は關東廳並に被告會社に嚴重交渉の結果その主張を認められ、大正十年九月廿六日關東廳民政部に於て當時の被告會社代表古財治八、廣瀨內務局長その他關係係官立會の下に該土地は原告村田氏に拂下げらるゝに決定したが、當時の關東廳方針として個人に拂下げることが出來ぬところから形式上郊外土地の名義にして拂下げを受け直ちに村田氏名義に書換へること協議決定其後被告會社が立替へた拂下代金七千三百四十四圓を被告に支拂ひ、土地名義の書換を請求したが被告會社は目下整理中の理由を以て十餘年間も延引させてゐた

ところが原告は今回薩摩溫泉の組織を株式會社に改めんとして初めて被告會社が昨年東拓に該土地を賣却してをり遂に土地所有權の移轉登記が不可能に陷つた、よつて原告は該土地は時價一坪三十五圓として其總額十一萬四千二百四十七圓の損害を蒙つたからその同額を支拂へといふのである

大辻司郎が笑ひで軍隊慰問
青年代表慰問團來る

報知新聞社主催滿洲派遣軍靑年代表慰問團山森團長以下一行廿六名は十四日入港のばいかる丸で來連したが團長山森利一氏は語る

滿洲事變勃發當時は慰問品はもとより慰問團も多數で慰問品など軍部で處置に困られた程でしたが時日の經ろに隨つて熱も漸らぎ現在では北滿の遠方の將士には慰問品一つ渡らない狀態であるといふことを聞きました、これは冷めやすい日本の國民性を現はすものだと思ひますがかうした時にこそ慰問の意義があり新聞社としてもその責任があると思ひましたので北海道、靑森、秋田、山形、岩手、栃木群馬、千葉、長野、東京、愛知岐阜、兵庫、熊本、靜岡、茨城の一道、一府、十四縣の駐滿兵に關係のある靑年團に檄を飛ばしましたところ何れも賛成され各府縣靑年團から三名の者を選びそれを更に師團長事に詮衡を願つてこの團體を組織しました、そして各地靑年代表はそれ／＼小學生の慰問手紙やお守を持つて來ました殊に今回は大辻君に特別の好意で參加を快諾され心から駐滿將士を笑はすために來て下さつたことは感謝に堪へない、なほ報知としてはトーキーを持參各地に慰安映寫をいたしますが更にこちらの狀況を活動に撮つて歸國後在滿軍隊駐在府縣で在滿軍隊活動の實際を紹介したいと思つてゐます

一行は中西報知新聞新京支局長の案內で午前中大連官公署を訪問挨拶を了し午後は旅順に赴き軍隊慰問を行つたが十五日大連發駐滿軍隊慰問に赴き奉山、四洮、洮昂、東支各線を經由京城經由二月二日東京歸着の豫定である

喜んで來たデス
朗らかな漫談家語る

靑年代表慰問團に同行して來連した漫談家大辻司郎君は朗かに語る

寒いですね、奧はもつと寒いですか、凍りや大變ですね、北海道や奧州から來た靑年は寒さも一向に平氣ですが私は東京者だから寒いですよ、然し滿洲にはかうした時に來てこそ意義があると思ふですな、靑葉の頃にはどんな弱虫だつて來ますよ、また僕は人間は刺戟がなくちやいけないと思つてるです、そうした意味でも僕は今回この企てに喜んで參加したのです、しつかり元氣にやりますよ、東京の我々批評家の間に問題になるものは矢張り婦人問題と服裝問題です、東京の職業婦人はます／＼考へ方が深刻になつて來ましたですね、錦紗の着物なんか着てゐる者は一人もないです、洋服の流行も經濟的だからです、滿洲問題など婦人の間にも相當知りたがつてゐるですが矢張り滿洲に行くとなると戰爭を連想して「戰爭に行くのですか」「從軍記者になるのですか」と大變な騷ぎです、婦人の服裝はま／＼實用的になるでせうなどこの流行文明に半年位遲れるではないでせうか、我々批評家のモットーですか、常に冷靜であれといふことです

なほ氏は最後に一行と別れ大連に數日滯在上海に向ふ豫定であると

賑やかな入營船風景
けさ出帆のうすりい丸

軍國の春、職場より兵營へ、十四日出帆のうすりい丸は十數名の入營者を乘せて宛ら入營船の觀を呈した、左舷は白、紫、綠、色とりぐの「祝入營……」の幟で埋められ「元氣で行け」「御へ祖國」等の激勵の辭を綴つたビラが船と陸とを結ぶテープに結びつけられて非常時日本を擔ふ入營にふさはしく潑剌とした活氣を見せる十三日五十四名の凱旋傷病兵を送つた氣分とは自から違つた職場から輝かしい兵營の第一歩を踏み出す若者達の熱と意氣とが渦卷き上つた埠頭ベランダは入營者の同僚を初め一般見送り人で上も下も黑山のように埋められた、船が次第に岸壁を離れるや陸と船からは「萬歲々々」の聲が埠頭の空を搖がした

寫眞說明

【上圖】けさ出帆のうすりい丸に林立した祝入營の幟【下圖】報知新聞社主催の靑年代表慰問團と一行に參加した漫談家大辻司郎氏

三名石炭で生埋め
けさ大連機關區椿事

十四日午前十時二十分大連機關區のコーリング、タワー、バケットダンバー不具合のため修繕方都知木爲一(三一)同林滿丸(三〇)時守英(三二)三名修繕中サイド・カー石炭が落下し生埋となつた、倚掃除中の小野原祖(三七)は直ぐ機避難したので危難を免れたが生埋めとなつた林滿丸は半身露出、都知木爲一は不明、時守英は頭部だけ露はして居るのを直に掘出作業に着手、午後零時半に至り漸く三人を掘出したが都知木爲一は重態に付き直に大連病院に送り林、時兩名は目下人工呼吸中である【寫眞は掘出作業中の現場】

參謀次長が祝電
各地の討匪一段落で

【新京電話】北滿東境三角地帶の討匪も叛軍の歸順及逃走により殊に丁超も十三日いよ／＼歸順の意を表しその他大體に於て終了を見せ現下は殘黨の群小匪軍の討伐に當るばかりに進捗してゐるがこれに對し眞崎參謀次長より十三日武藤關東軍司令官に對し左の祝電が到着した

酷寒と地形の險難を克服し勇敢適切に行はれた滿洲吉林省東境及び三角地帶における討伐の御成功を祝し新春とともに滿洲國礎のいよ／＼鞏固を加へたることを慶賀す、參加將兵の功勞に對し深厚なる感謝を表するとともに特に勇躍これら壯擧の犧牲となれる將兵に對し哀悼と同情の誠を捧ぐ

第三回彩票けふ抽籤
四等まで判る

【新京電話】滿洲國水災救濟彩票第三回の抽籤は十四日午前十時半より行はれたが一等より四等までの當籤番號左の通りである

▲一等 一四二七二
▲二等 一四一六六一、三〇五八二
▲三等 四二一九五、八一九三二、一三一一五五、六八三六一、一四七二五七、二二〇九〇
▲四等 五六〇八四、二〇七〇、一三四二〇七、三四六三六、一三七四七、五二三六二、四〇六二三、八五四八〇、九八二二一、四一六三三、一七九三二、一三〇七七、七七七一〇、一六一六三、一三一二九

全滿氷上大會
第一日午前中の戰績

【奉天電話】滿洲體育協會主催の全滿氷上競技選手權大會第一日十四日午前十時より奉天國際運動場內リンクにおいて全滿各地の男女選手百餘名參加の下に定刻フイギュアー及び男子五百競技に移つたが氣溫零下十四度風速一米氷質やゝ固きも絕好のコンデイションに觀衆目差す選手の意氣軒昂、飛燕の如く氷上を飛躍する、午前中の戰績左の如し

▲男子五百米 第一回一着北浦輝(安東)五四秒六、二着曾根(奉天)一分一八秒一。第二回一着安達辰雄(遼陽)五三秒三、二着木谷淸(安東)五七秒八。第三回一着黑田輝三(遼陽)五五秒三、二着須古將宏(奉天)一分四秒九。第四回一着大川初二(奉天)一分七秒七、二着宮崎東雄(遼陽)一分一一秒四。第五回一着大澤義一(安東)五〇秒五、二着河村泰男(奉天)五一秒〇。第六回一着鋤木誠德(奉天)五四秒九、二着横田利廣(遼陽)五六秒九。第七回一着神是俊(奉天)五二秒一、二着安達和男(遼陽)一分〇秒。第八回一着出原淸夫(撫順)五一秒一、二着藤澤辰巳(撫順)五四秒。第九回一着吉野正滿(撫順)四八秒九、二着石橋勉(獨走)五一秒八。第十回一着林義燦(奉天)五五秒二(獨走)。第十一回一着南洞邦夫(奉天)五五秒一、二着安永貴(奉天)五八秒一。順位(第五位まで)第一位吉野正滿(撫順)得點四八・九。第二位大澤義一(安東)得點五〇・五。第三位河村泰男(奉天)得點五一・〇。第四位出原淸夫(撫順)得點五一・一、第五位石橋勉(撫順)得點五一・八

▲女子五百米 第一回一着四枝節子(安東)一分一二秒三、二着汾陽泰子(奉天)一分一三秒四。第二回一着吉岡菊(安東)一分六秒五、二着坪川民子(奉天)一分九秒五。第三回一着壹岐修(安東)一分〇秒四、二着四方ユキ子(奉天)一分四秒五。第四回一着永野和子(奉天)一分一秒、二着熊坂ウメ(安東)一分一五秒六。第五回一着木谷妙子(奉天)、二着吉岡孝子(安東)同着一分五秒九。第六回一着曾根ハタ子(奉天)一分七秒六、二着橋本八重子(遼陽)一分九秒七。第七回一着井上和歌子(奉天)一分一秒三、二着鹽谷綠(安東)一分一二秒二。第八回一着瀨三七子(奉天)一分二秒九、二着森田孝子(安東)一分一五秒一。第九回一着石原幸枝(奉天)一分四秒五(獨走)順位、第一位壹岐修(安東)一分〇秒四、第二位井上和歌子(奉天)一分一秒三、第三位瀨三七子(奉天)一分二秒九、第四位石原幸枝(奉天)一分四秒五、第五位木谷妙子(奉天)吉岡孝子(奉天)一分五秒九

▲フイギュアースケーティング(スクールフイギュアー)男子の部(審判五名)第一位武田二郎(奉天)得點二〇・三、第二位松原克巳(大連)得點二〇・二、第三位田中金郎(新京)得點一六・四、第四位谷戶通煕(奉天)得點一二・八△女子の部第一位邊見百合子(奉天)得點一〇・六、第二位吉田セイ子(奉天)得點九・七

支那語露語獨乙語講習

一月十七日開始詳細規則書送呈 大連基督教靑年會(電五〇六〇)

吉林の角男搜査
シカゴ萬國博に出品

本年六月シカゴで開催される萬國博覽會に滿鐵と滿洲國との共同參加によつて大掛りな滿洲館を建設することに決定したのは既報の通りであるが、今度はニューヨークの企業家リプレー氏からジャパン・ツーリスト・ビューローへ突飛な出品の照會が舞ひ込んだ、それは一昨年頃日本內地まで引き廻して見世物になつたり醫學上の研究資料になつたりして一時評判だつた角男を是非シカゴまで伴れ出し度いといふのである、そしてこの博覽會場へ世界中の珍奇を揃へて最も大規模なグロ蒐集で人氣を呼ばうといふ計畫で滿洲からは後頭に十三吋の角をのばした吉林の老百姓朝鮮からは全身四五吋の小角を八百本生やした男とこの二人を出場させ度いから何んとか斡旋して欲しいといふ注文である

ところで肝心の本尊は東京や大阪の病院で診察を受けたまでは判つてゐるがその後杳として消息を斷つて終つたので之を搜す手掛りがなくこの雲をつかむやうな照會を博覽會の開期までに間に合はせたいと焦つてゐる、鬼ごつこを逆に行くこの鬼を搜す手數諸費用はリプレー氏で仕拂ふといつてゐるさうだが首尾よくシカゴまで送り出せるかどうかはお慰みである

ダンスホール組合組織計畫

花柳界における所謂自家用ホールとの間に早くもダンサーの爭奪料金競爭の氣運が濃厚に描き出され、將來ます／＼この傾向が增長されるとあつて大連ダンスホール組合組織の議が擡頭してゐたが、十三日午後二時から遼東ホテルに大連會館代表東恒雄、東亞會館代表白川滸、大連ダンスホール代表田中勝太郎、遼東ホテル代表山田三平の四氏が會合、組合組織に關する相談會を開いた結果何れもその主旨に贊成し前記四氏が發起人て大連市內に十三のダンスホールが出現し、殊に四軒の營業ホール、自家用ホールを合せ

滿鐵が萬國博協會に補助金

本年六月一日から北米合衆國シカゴに開催される萬國博覽會には在滿各機關合同して滿洲出品協會を組織しこれに滿洲特產品その他を出品することゝなつたが出品協會々長には在滿商工會議所會頭中副會長には滿洲國實業部長張燕卿氏から一名が就任に決定するもの如く滿鐵では今回この出品協會に補助金九萬五千圓を支出することゝなつた、而してこの補助金九萬五千圓のうち七萬五千圓は現金で二萬圓が出品物によつてなされるものである

鐵嶺六軒全燒

【鐵嶺電話】十三日午後十時半頃居留地日出町陸軍御用達商德本松吉方より失火し日滿消防隊急遽出動し零下二十餘度の嚴寒を冒して必死的つとめしも同家は木造家屋に住宅工場連續してゐるため工場の機械油によつてみるみる火勢擴大して手のつけ樣もなく約二時間にして六軒三百餘坪の建物全部烏有に歸し零時半鎭火した

附近は木造藁葺き家屋接續せるため危險多く消防隊は徹宵活動し當地稀に見る大火であつた、家族は就寢中のことゝて僅か商用帳簿五、六册を取出したるのみ、家具、商品、機械等全部灰燼に歸し損害莫大の見込み、人畜に死傷なし失火原因、損害程度目下取調中なるが同家は四年前にも一度全燒し二度目の災禍である

手提袋掏拂ひ

十三日午後九時五十分ころ市內柳町二七番地堀義雄氏妻ドイツ人シヤロテ(二七)がヤマトホテル前を通行中日滿人とも判らぬ十八九歲黑服の靑年が背後から飛びかゝり十餘圓入りのハンドバックを掏拂つて逃走した目下大連署で犯人嚴探中

十六日會

滿洲技術協會にては來る十六日午後四時三十分より初十六日會を大連ヤマトホテルに於て開催すさ

十五日 西の風 晴一時曇

各地氣溫 十四日午前十一時
旅順零下三 奉天零下一〇
大連同 六 營口同 八
新京同 一五

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一三〇圓一〇錢

國難日本刀（212）

高桑義生作　京極佳夕畫

怪支那人（六）

本牧から、横濱への道を、月に照らされて行く六つの人影。

柳之進をまんなかに、傳次と要藏の三人。そのうしろから、柳之進の配下である。

「拙者は、何もかもわからなくなつてしまふた」

と投げつけるやうに柳之進はいつた。

「あの家の者みんなが……あの本牧御殿そのものが、解すべからざる謎だ」

「さうかも知れぬ」

「なるほど……」

と二人が相槌を打つと

「サンダースンといふ人間の正體は、最近から解らないのだが、更にあの支那人、馬鹿かと思へば、ひと筋縄ではいかぬやうな、全くつかまへどころがないのは、あの二人だ。わしは今夜といふ今夜、妙な氣持になつたことがない。驚かされたことがないくらゐだ」

柳之進はさういつて、支那人達の笑ひ聲を思ひ起した。

「さうですかね」

「ですが、あの支那人は、貴殿の思ふほどの人間ではありません。あれはあれだけの者です。妙に要藏を得ないところが、そんなに買ひかぶらせたのでせう。彼奴はまづ、事件に關係はないでせう」

と要藏がいつた。

「何とも知れぬ。わしはあの男の樣子を十分探りたい。それには、秘密にあの男を監視しなくては、あの屋敷にとゞまらなくてはならぬと願んだけれども、お聞きの通り、斷られてしまつた」

柳之進はサンダースン家に滯留することを請ふたが、にべもなく拒絶されてしまつた。

「サンダースン家では、絶對に許しません。すべて干渉されること を好まぬのです」

と要藏がいふと

「それは、誰も干渉されることは好まぬだらう。が、この國にはこの國の掟がある。この國での出來事は、たとへ異國人の間の事でも、われく〜としては、役目の上から捨てゝは置かれぬのだ」

柳之進は憤慨に堪へぬらしい。

「御尤も。しかし、一體といふ男にそれほどの魔力があらうとは思はれぬ」

と要藏は

「それよりも、これは大きな夢ではいへませんが、あの夜の日本人側に、案外曲者とつながりのある者が居るのかも知れぬ――とわたしは思ひます。おたがひあの席に列した者として、斯ういふとなかしいやうですが……」

「ウム、左樣な事もあるかも知れぬ」

と傳次は引取つて

「嚴密に考へて見るならば、疑ひは誰にもかけられる。誰も腹の底まで見た事ではないのですから……」

さう話し合ひながら、こつく〜と歩いた。

本牧から横濱市街へは、外人墓地を通つて元町へ、大岡新川に架けられた前田橋を渡らなくてはならない。

まもなく、彼等は外人墓地にさしかゝる。右手に杉山辨天のこんもりした杜。

「はて……」

と柳之進が立ち止る。

「何です？」

と要藏がいふと、おなじく立ち止つた傳次が

「ウム、人の唸り聲がする……」

「えッ」

要藏は膽をひやした。

とたんに、すツと青い火が燃えた。

六人の者は、釘づけになつた。

陰々たる鬼火が、ふはく〜と、木の下闇を飛んで行く。

學生映畫デー

「忠臣藏」上映

大連滿鐵社員俱樂部主催第四十三回中等學生映畫デーは十四日午後零時半（神明羽衣女校）十五日午後零時半及同六時半（男學生）十六日午後零時半（彌生女高家政）の四回開催、松竹オール・トーキー「忠臣藏」を上映、會費二十錢である

小型映畫座談會

シネサービス・ステイシヨン主催で來る十六日午後六時三十分から遼東ホテル二階で小型映畫座談會を催しアマチュア作品及び參考フヰルムを映寫すると

梅若流初會

大連梅若流白水會松孝會聯合會では新年謠會を十五日午前九時から西園亭で開催、番組左の如し

高砂、竹生島、田村、夜討曾我、羽衣、芦刈▲獨吟▲鉢木、二人靜、七騎落、小袖曾我、安宅、羅生門▲仕舞

萬葉會初會

觀世流萬葉會では來る十五日正午から濱町森歯科醫院で初會を催すが番組は左の如くである

猩神歌、高砂、老松、鶴龜、朝長、二人靜、金札、獨吟

うさわ話

今夜協和會館の「忠臣藏」映畫會は午前九時半座席券が賣切れといふに早くも▲ファンは矢張り安いがお好きだといふことを立證▲次いで興味はウエスタンによる發聲效果如何で錄音が惡いか再生が惡いか、ハツキリすることだらう▲映樂館は十七日から今月今夜のこの月の「金色夜叉」と寬壽郎の「天狗廻状」を組み▲珍しく大衆的な新舊特作品の二本立でスターバリュウ滿點のプログラム▲東京に歸つてゐた浦元喜三大夫が來る二十四日入港のうすりい丸で來連▲婦人雜誌でしきりに活躍する大辻司郎がけふの船で報知新聞社の慰問團に加はつて來滿▲日活館が宣傳にバラまいた「ロイドの智慧の輪」が出來る出來ないとオフイス街を賑はしてゐる

明日大劇初日の五味國男

映滿俳優としてファンにお馴染の五味國男がミクニ劇團と桃苑座の女優群を率ゐて來演し十五日から大連劇場で開演するが、プログラムは豫定を變更して内容を一新し「彼は何故落第したか」舞踊「丘を越えて」同「ジプシー」同「乾杯」實演「思ひ起せ乃木將軍」二場同「將軍の墓參」一場舞踊「進軍」新舞踊「酒は涙か」獨唱白井喫、高石千代子、ヴアラエテイ「地獄から來た彌次喜多」三場その他寸劇ジャズソング等である【寫眞は實演五味國男の乃木將軍】

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

滿洲日報

發行人 静木 ／ 編輯人 橋本晋代治 ／ 印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 ／ 郵税 金十五錢 ／ 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 ／ 特別一行 金二圓六十錢

修正事務局案に帝國政府點頭せず

折返し再修正要求

【東京十四日發】事務局案中第一、第二決議案は十四日朝外務省に着いた、右に關し帝國政府が再び修正要求すべき點左の如し

一、第一決議案第三項リットン報告第九章に於ける第十項の原則中第七原則は滿洲自治領案を提出し居り帝國政府として は既成方針と相容れざるため漫然之れを有益なる基礎として適用せしむるを得ず故に決議案は右『第九章は有益なる原則を含むと認む』と修正すべきである

一、第四項リットン報告書に於ける原則を極東の事態に適應せしむるは聯盟の任務なりとせるは日支直接交渉に依つてのみ解決さるべき日支紛争解決責任が恰も聯盟にあるが如く自負せしむるもので決議案第五項に於ける小委員會の任務を日支直接交渉に對する幇助と限定せる趣旨に反する故、修正されねばならぬ

一、第五項小委員會の任務を限定してゐるが、幇助は簡單なる意味に於ける側面的斡旋に止まることを要する、故に此點更に明確にされて置かねばならない

一、第六項小委員會に對し非聯盟國を參加せしめんとするは絶對不可で無責任なる非聯盟國參加は小委員會の性質を變更しその任務を擴大する惧れあり理論上、實際影響上本件の撤回を要求せねばならぬ

事務局案(全文) 外務省着電

【東京十四日發】外務省に入つた事務局案第一、二決議案全文左の如し(外務省假譯)

第一決議案

一、聯盟總會は規約十五條の規定に依り其第一の任務は紛争調節の努力をなすにあるも今日の事態に於ては未だ紛争に關する事實及びこれが解決案を含む報告をなすの時期に達し居らざるを認む

二、千九百三十二年三月十一日の決議に於て本件紛争に關する聯盟の態度に關する原則を聲明したるが故に

三、聯盟調査委員報告書の第九章に示されたる原則は本件紛争解決のため有益なる基礎をなすものなるに鑑み

四、聯盟は世界平和のために右原則を極東に於ける事態の進展に對し如何に適應すべきかを決定するの任務を有するが故に

五、右紛争調節事業のため十九國特別委員會は其委員中より小委員會を任命す該小委員會は兩當事國に依つて

兩當事國間の懸案を最終的且根本的に解決せんことに幇助するの任務を有すべし

六、該小委員會に右使命達成に必要と認むる一切の處置をとる權能を附與し其事業に聯盟國及非聯盟國代表の參加を招請するの權能を附與す

七、該小委員會に對し其事業に關し十九國特別委員會に對して千九百三十三年三月一日以前に報告をなし得るやう絶えず情報を供給せんことを求む

八、十九國特別委員會は千九百三十二年七月の決議に依り示された猶豫期間を兩當事國の同意を以て決定するの權能を有すべし

右猶豫期間に關し兩當事國の同意ならざる時は十九國特別委員會は規約十五條三項に基き總會より委託されたる事業に關する最終報告をなす際に聯盟總會に對し此點に關する提議をなすべし

九、聯盟總會は依然として繼續し議長は必要と認むる時はこれを招請す

第二決議案

聯盟總會は千九百三十一年十二月十日の決議により任命された る聯盟調査委員に對し其聯盟に與へられたる有益な援助に感謝す、而して該委員報告書が平和維持のための聯盟の努力に對し極めて有益なる貢獻をなしたることをこゝに宣言す

十九國委員會の形勢 わが回訓如何により決す

【ジユネーヴ十三日發】事務局筋は事務局案に對する日本の回訓は問題重大なるにより二日を要し、十ジユネーヴ着は十六日朝と見、十九國委員會開會時刻を十六日午後三時三十分としてゐるが、今回の案は從來の決議案に比し純理論を排し實際的事情を深く考慮せるものとし、東京政府の同意を期待してゐる、而して若し日本側にして同意せばイーマンス氏はこれを十九國委員會に報告し又若し我政府の回訓が修正要求を含むものならば同委員會を待たせて置いて事務總長と議長とで日本側と内談を重ね意見一致に達した上十九國委員會に採擇を求め、異議なく通過せば總會に移し二個の決議案を正式に採擇、その際議長宣言書を朗讀して全問題を小委員會に委ねて一段落を告げることゝなるべく、最良の場合は廿一日頃閉幕し、特派使節松岡代表等は歸國の途に就くことが出來る譯である、しかし日本の回訓が事務局案に反對又は大修正を要求し來り、事務總長と議長が之に應じ難しと認める場合、議長は直に十九國委員會に右の事情を報告し、協議の上恐らく規約第十五條第四項に移す手續きを執ることゝなる形勢で、事務局でもその準備を進めつゝあるが、小國

壽府から T・K生 (1)

丁滿洲國代表とホテルの廊下で奇遇

「アロウ老北京、北京人ばかりだね」「ジユネーヴへ行つても北京人同志の顔ひですね」「いや全くさうです、然しそれも立場が異へば仕方もない」

これはベルリンのフリードリツヒ・ストラツセを少し曲つたウンテル・リンデンに在る一流のホテルの廊下で滿洲國代表丁士源氏とひよつこり出逢つた時の二人の言葉だつた

丁氏がワルソウに居たといふことは聞いたが、ワルソウでは入れ違ひになつて會へなかつた、ワルソウでは外相と陸軍大臣とに會つて滿洲國の親書を渡したさうである、そして國賓待遇で大いにもてたとも聞いた、ベルリンでは支那留學生や共産派の連中が居て危ないよりはうるさいから、匿れてゐるのではないが成るべく外出はしないのだとも聞いた、その丁代表にこゝで出會ふとは思はなかつた

「昨日ドイツの外相にあつた、快よく一時間ばかりも話をしてくれて、よく滿洲の事情がわかつたといつてゐたよ、然し我々の仕事はこれからである」

と丁代表は頗る元氣だつた

パリへ十四日昨年六月についた自分はベルリンが氣に入つたのとドイツの總選擧や、ヒツトラーや……を見たかつたので松岡全權一行とはこゝでわかれたのである、

ベルリンの女が日本人を歡迎し、日本人興味に一致したからではないんです、ベルリンの一週間は色々の人に會ひ愉快にすごした、

マゼステツク・ホテル、それはパリ凱旋門のすぐ横通りにある、ルイ十三世を聯想せしむる樣な、各室とも古い黄金色で飾られてゐる、フランス興味のホテルである松岡氏、Y君、K君等と晩餐をなした、料理は本場だけに流石にうまい、カイツブリを一打食つた、白葡萄の千八百何年かのを御馳走になつた、

するとその向ふの様に老北京人山内さんが居る、山内さんはたしかお醫者さんであつた、滿鐵に關係のあつた、これもお醫者さんの丁君もゐる、

それらの一群の人々の正客は、ブロンソン・リー君とわが丁士源君とであつた、滿洲國顧問ブロンソン・リー君はアメリカから來たのである、これは上海人の方に屬するが、昔は我々と筆戰をやつたものだ、彼の守城ファー・イースタン・レビウは我々にとつては强敵だつたこともある、面憎い奴と思つたこともある、然し彼にも白髮が、その頭の全部を占める時が來たやうに、彼の自省は我々の主張を克く入れる樣になり、近數年來は我々のよき友人である、

山内さんがパリにゐる、そして丁士源氏と卓を共にしてゐる、それは我々老北京人から見れば當然の事なので、丁代表が若かつた頃、彼にも革命の血は流れた、幾度か生死の間をさまよつたの逃材なるを愛して命を助けた人に現在の純政府派の氏がゐる、最後には段派の要人としての生命を山内氏の公館に逃げこむことによつて助けられたのである、

山内さんは丁氏にとつては第二の命の恩人である、

そんな關係でパリからジユネーヴの世話は山内さんがすることになつた、山内さんは佛語を日本語同樣に話せる、劣々英語しか知らない丁氏の相談役にはうつてつけの人である、

ブロンソン・リー君と丁君と山内さんの三人はジユネーヴの我々の向ひ岸の大ホテルに居る、

ブロソン・リー君は頭は白いが若い、口髭の赤い奥樣をつれてゐる、奥さんは背の低い英語をよく話す、多分米人なのであらう、それにまけないで丁さんはベルリンから若い秘書をつれて來た、これも英語をよく話す(編輯は丁代表)

佛の强硬態度は專ら聯盟擁護

ボ首相下院にて答辯

【パリ十三日發】今日のフランス下院に於て日支問題に關する討議開始の要求あつたに對しポンクール首相は目下國際聯盟にて審議中なるに依り質問は延期されたしとこれが討議を延期したがその際ポンクール首相は左の如く述べた

問題は規約十五條三項による和協の精神を以て審議されて居るので余はこれに就き兎や角いふを欲せぬも一九〇七年の日佛條約に依り支配されるといふことは否定する、我政策は聯盟規約の遵奉といふことのみを目標とするもので若し規約が微力なりと證明されたら規約の制裁規定はもつと强いものとされねばならぬ

即ちポンクール首相の言葉を文字通りにとると甚だ强硬に聞えるが右は社會黨及び聯盟信者を宥めんとするためで色々の點より觀察するにポンクール首相は過般閣議で決定せる如く飽迄穩重穩健な態度をもつて問題に善處せんとしてゐるやうである

議長委員長 任務重大

【ジユネーヴ十四日發】十九國委員會委員長イーマンス外相は十三日夜半ジユネーヴに到着した、十四日はドラモンド氏と會見し、今日までの日本側との折衝の結果を聽取し兩者の意見を纏めることとなるが、ドラモンド、イーマンス兩氏としては今後は折衝結果を得られた假案に對し十九國委員會の承認を求める外、支那側をも納得させる難事業が殘されて居り他方日本政府の訓令如何も氣遣はれるので、兩氏の任務は重荷である、而して日本政府の訓令が果して十六日の十九國委員會開會前に間に合ふか否か今のところ疑問だが、萬一訓令が遅れる場合は十六日の十九國委員會は開かれるにしても形式的な會合となるものとみられてゐる

しかし手續を執る場合にも大國の意見の對立を見るべく、大國は假令第四項に移りても勸告書は日本の脱退を惹起さぬやう消極的穩健なものたらしめんとするに對し、小國はそこで思ひ切つた日本問責の報告及び勸告書を作らんと希望し居り、こゝ兩三日が最も重大且つ微妙な時である

松岡代表 イ議長と會見

【ジユネーヴ十四日發】イーマンス委員長は十四日我が松岡代表に會見を申込んだが、右の結果松岡代表は十四日午後三時よりホテルデ・ベルグでイーマンス委員長と會見することゝなつた

スペイン代表 ヅルエタ氏出席

【ジユネーヴ十三日發】聯盟では十九國委員會を十六日午後再開したい意向で、英外相サイモン氏は十六日朝壽府に到着する豫定だが小國側の急先鋒スペインのマダリアガ氏は今度は出席しないといはれチエツコのベネツシユ氏も來壽が遅れる模樣である

【マドリツド十三日發】スペイン外務省は本日聯盟總會及び十九國委員會スペイン代表として從來のマダリアガ代表に代りヅルエタ外相が出席する旨發表した、マダリアガ氏は惡性感冒治療中で恢復に向ひつゝあり、ヅルニタ外相は出來得れば後からジユネーヴに行く筈であると

の意見部内を動かしてゐる

米政府に縋つて九國會議を要請

國府外交部の對策

【南京十四日發】國府外交部は十九國委員會の成り行きを重視し結果如何を待つてその後の外交方針を決せんとしてゐる、即ち決議案の内容を空にし日本を制壓し得ぬ時は殘る一途としてアメリカ政府に對し九國條約調印國會議の招集を要請すべしといふに再び傾きこ

滿洲增兵は不必要

現在の兵力で治安維持は可能 ◇……荒木陸相の意見

【東京十四日發】荒木陸相は昨日午後左の如く語る

一兩日前から某々師團の滿洲出動等流布されてゐるが滿洲における兵備充實し、增兵は無用だ熱河問題も滿洲國の一部として方針決定し居り、在滿兵で治安を維持し得る、張學良が平津地方から相當兵力を移動してゐるが、中央政府の强要によるもので學良自身は躊躇してゐるが、同方面は支那側が挑戰せねば問題は起らぬ

蔣介石、學良に全責任を負はす

軍事委員長に任命

【南京十四日發】張學良より北支全軍指揮の軍事責任者を中央より特派せよとの要求に何應欽が北上を拒絶したので別に責任者なく結局派遣を中止して學良に全責任を

露支復交に乘じ赤化の魔手動く

露貨を入れ外貨排斥

【東京特電十四日發】露支復交後赤化の魔手頻に動きつゝあるが、最近軍部方面に次の情報が達した

一、第三インターナショナルは中國共産黨に對し、刻下の急務は中國共産軍を强化增大することである、これがためソウエート聯邦大使館、領事館開設の上は財政的援助を與へ得べしと指令を發した

二、露支復交後兩國當局は外貨を激勵するのは日英米等の資本主義國家を刺戟するのみで得策でない、漸く通商條約締結により、露貨の支那市場進出を計り、自然に排外貨の目的を達する如く指導すべきであるとの意見決し、その第一として「ロシフスキー」號は木材一千噸、小麥一千噸を積載して來る十七日上海に入港することゝなつたが、右はカナダ小麥に對し明かに挑戰したものである

三、上海に國際共産黨の根據地を確立する目的を以て既に樽間紙の發行に着手してゐるが、最近モスクワより有力な黨員が既に入り込みつゝある模樣である

四、支那の親露振りの實例を示せば赤化大學生を獄舍より放免し十二日には中國共産黨領袖陳獨秀を北平に於て不起訴處分に附してゐる

政、民の質問陣容

施政演説に對する

【東京十四日發】休會明け議會も一週間後に切迫したので、舊年末來鎖靜のまゝ推移した政局は漸く活氣を呈し、政府側は議會提出の重要法案の整理を急ぎ之に對し各派も夫々幹部會を開催し議會劈頭の質問陣は整備するに至つた、即ち衆議院本會議における國務大臣の施政方針演説に對し、政友會は第一陣に總務濱田國松氏を起て、行財政内外の全般に亘り遠慮なき質問を爲さしめ、豫算關係は大口喜六氏、外交問題は蘆田均、産業問題は田子一民氏、農村問題は砂田重政氏、東武氏が擔當して政府の牙城に肉薄するに決定した、一方民政黨は未だ最後的決定を見ないが、本會議では鈴木富士彌、川崎克兩氏から一般政務財政問題について質問し豫算總會で小川鄉太郎氏が乘り出すことになつてゐる

民政産業統制運用委員會

【東京十四日發】民政黨は十三日午後二時から本部において産業統制運用に關する特別委員會を開き騰貴せる重要品目、特に鐵、砂糖、人絹、パルプ、染料、肥料等につき工業倶樂部の前理事、並に大阪商工會議所の高柳理事を招き、專ら生産者側の意見を聽取した、近く消費者側の意見を聽取した上、商品目別に生産、消費兩方面の立場を考慮して適正な關税目標案を作成し、之を政府に進言することになつた

勇士の英靈を送迎しませう

(故長岡少佐以下の遺骨)

大連驛到着 十五日午後四時四十五分
大連港出帆 十六日午前十時はいかる丸

遞信通信事業特別會計法案(内容)

藏遞兩相間諒解成立

【東京十四日發】遞信省通信事業特別會計法案は去る十二日三十日を以てその大綱に關し南、高橋兩相間に諒解成立した内容の大要左の如し

一、通信事業所屬財産見込價格總額六億七千五百萬圓とす

一、本特別會計においては通信事業擴張改良に要する經費を支辨するため必要ある場合に限り公債發行又は借入資金をなし得る事とする

一、將來十ケ年間において發行する公債總額は約二億一千八百萬圓の豫定で既往において起債した國債中償還未濟のものは約三億一千四百萬圓である

一、昭和九年度より十八年度の十ケ年に於て左の如き事業設備の補充工事を施行する

イ、郵便法擴張改良計畫
ロ、電信擴張改良計畫
ハ、電話擴張改良計畫
ニ、既設郵便局舍擴張改良計畫
ホ、既往設備補充工事計畫

南京より北平へ救援列車

【天津十四日發】某所で探知し得たところによれば南京側より北方援助のための軍需品を滿載せる二十數輛連結の三個列車は開封着今明日中北平着の筈であると

石より學良を北平軍事分會常務委員兼委員長に任命する旨打電した

張學良進退谷まる

湯最高顧問語る

【北平十四日發】張學良の最高顧問湯爾和は十三日學良の眞意につき左の如く語る

學良は中央の命に依つたのみ、俄に兵を收め得ず進退谷まつてゐる

國同の對議會準備

【東京十四日發】國民同盟では十三日午後本部に幹部會を開き先づ山道幹事長より來る十六日發會の大阪支部の準備並に奈良支部發會の件その他各地の政情を詳細に報告し、それより對議會策の協議に入り一般財政經濟に關する件、外交問題に關する件、農村對策に關する件(主として農村負債整理と肥料問題)中小商工業者救濟に關する件、選擧對策、選擧公營に關する件等につき休會明け議會劈頭に徹底的に質問する事とし、尚十七日正午院内總務會を、十八日午前十時本部に總務會を、同日午後二時幹部會、十九日全體會議を開く事に決定した

農林省二法案

藏相に再考要求

【東京十四日發】農林省の米穀法案及び負債整理組合法案について去る十二日午後農相は藏相を官邸に訪問し諒解を求むるところあつたが、藏相の意向は負債整理組合については國庫損失補償に絶對反對、又米穀法案については大體贊成なるも同法により必要なる資金の利子國庫負擔の點はこれ亦絶對反對の意向を表明し農林當局の再考を求めた

若手外交官の新團體生る

【東京十四日發】外務省の若手外交官の間にこの外交非常時に首腦部ばかりに任せては置かれぬとばかり帝國外交の躍進を圖るため少壯組の輿論機關組織を計畫してゐたが、十三日外務省倶友會といふものが組織された、加盟する者は大正八年組以後の在京少壯事務官ばかり五十餘名、各年度から一名づゝ幹事を選び課長以上はメンバーに加へず先づ第一回會合を今月中に開き聯盟問題を中心に討議する筈である

比島獨立案と米下院

大統領の拒否教書を否決

【ワシントン十三日發】聯議上下兩院を通過した比島獨立法案に對してフーヴァー氏は拒否權を行使して裁可を拒否し十三日教書を議會に送つた、十三日下院では右教書朗讀されるや大論戰捲き起り一時間に亘る討論の上票決の結果二七四票對九四票の大差で大統領の拒否を否定し再び原案に贊意を表明し大統領教書は原案と共に再び上院に廻付された

林總裁拓務省訪問

【東京特電十四日發】林滿鐵總裁は十四日午前十一時半拓務省に河田次官を訪ひ、滿鐵增資問題に就て具申するところあり午後零時二十分同省を辭し、廳布理穴の社宅に出動、村上、大淵兩理事、新渡瀬聞を招致、午餐を共にしつゝ村上理事より鐵道事務の報告を受けた

山成副總裁

【新京電話】山成中央銀行副總裁は十五日午前九時新京發列車で北滿金融狀況視察のためハルビン、チチハル方面に向ふことゝなつた

外務辭令

總領事兼大使館一等書記官 栗原正
兼任關東廳事務官(三等)

社說　持越しの日支問題會議

十六日國際聯盟十九國委員會が開かれて去年から持越しの日支問題を議する筈になつてゐるので、昨今ジユネーヴの空氣は頗る緊張してゐる。卽ち去年十二月二十日の十九國委員會の決議で、五國代表の決議案起草委員會(英、佛、スペイン、チエッコ、スイス)に何等の決定をせずに原案を練らせ、更に一月十六日前に十九國委員會を開いて經過を聞くといふ事になつたのであつた。其の原案はと云へば、二箇の決議案と一箇の理由書より成る。決議案の一は支那調査委員會の功勞を感謝するもので、(イ)其行動は聯盟に對する貴重な援助だつた事、(ロ)其報告書は紳士的で公平な事業の模範たる事を述べてあるもので、(イ)は兎も角として(ロ)は日本の承認する能はざる所で、日本側からは此文句の訂正を申込んである。

◇

他の決議案は、長文だから茲に全文を引用するを避くるが、要旨は左の如きものである。

一、委員會を組織す

二、委員會は當事國と共同して問題の解決を期する爲めに交渉を行ふ

三、紛爭の解決に努むるを第一任務と爲す(規約第十五條第三項)目下は紛爭事實の陳述[illegible]

中には全然氷炭相容れずして歩み寄りを許さぬものがある。昨年中に決定しなかつたのは其故で、年が明けたらよい思案が出るかと思はれて一先づ延期されたのだつた。而して一月十六日が近くなるにつれて、聯盟側では何とかして纏め上げんとし、特に英國代表が最も努力してゐる。東京駐在の英大使が我內田外相に會見したりもしてゐる。而して、各員奔走の結果十三日に至りて所謂事務局案なるものが出來て、それを十六日の會議に附するさうである。右は日本代表の意向を聽き、日本代表は本省に請訓して其の意向を俟へそれを考慮して作成されたものである。故に日本の主張を破壞しない樣に努めてはあるだらうが、恐らく文字上に技術を施しただけで、根本的部分の精神に變更を加へられてあらうとも思はれぬ。隨つて十六日及び其以後に連續する會議が圓滑に進行すべしとも思はれぬ。全文を見れば何とも云はれないが、只今までのジユネーヴ方面の電報及び東京方面の電報を見るに、多分に日本の主張が容れられて稍樂觀すべき點ある如くにもあり、根本に於て到底日本の主張とは相容れぬものゝ如くでもある。又日本が承諾しても小國側に反對論がある虞れもある。兎も角評論は之れを後日に待たねばならぬが、吾々は尙々不退轉の精神を持して爭はねばならぬであらうと覺悟してゐれば間違ひない。

今月下旬上京して資金問題を決める
上納金制度設置說など知らぬ　八田滿鐵副總裁談

八田滿鐵副總裁は十四日記者團との會見において左のごとく語つた

新京へ行つた用事は滿鐵の今後行ふべき事業や教育方針等につき關東軍や參謀部の人々と打合せるためである、私の上京は今月下旬の豫定であるが、主なる用務は矢張り**資金問題**である、この問題はさきに上京した際、政府方面に話してあるので今度はその決定をなすためである、滿鐵としてはこの議會を通過しておきたい希望で、政府內でも拓務省は不贊成でなく、結局問題の落着く箇所である大藏省もさう反對はすまいと思つてゐる、增資額は滿鐵としては多いほどよい、しかしどの程度になるかはまだ具體的には話は出てゐない、滿鐵に上納金制度を設ける說があるとの事だが私が上京してゐる間には何の話もなく從つて全然聞いてゐない、何か滿鐵が**非常に儲**かるといふ前提の下に起きた意見らしいが、今後の滿鐵は收入はふえるかも知れぬが必要な支出もふえ、又新規事業も儲かるものばかりではないから、中層を得た純益は上るかも知れぬが決してそんなに儲かるやうなことはない、新京では經濟調査會の話は全然出なかつた、經調會の今後については滿鐵としては滿洲の經濟開發について同會を十分有効に使ふつもりであるといふ以外には申上げられず、從つて解消や改造は考へてゐない、又軍の方も同樣の希望だと思つてゐる

製鋼所や硫安工場の事業着手に伴ふ製品の販賣は原則としては各會社にやらすべきだらうしかしこれについては色々の意見があり、まだ決定は見てゐない、社員會が增給運動を起すといふことは新聞で見たが、これは內輪のことで、あまり外部には知られたくないと思つてゐる

製鋼所事業開始方針
伍堂滿鐵理事談

伍堂滿鐵理事は昭和製鋼所事業開始認可運動のため十四日出帆うすりい丸で東京に赴いたがサロンで語る

認可が順調に運ぶかどうか、それはまだ解らぬさ、然しその他にも色々と用事があるし、いつごろ歸連するか今のところ全然見當はつかない然し事業開始の認可に關しては別に議會にかける必要はないからさうした點で遲れるやうなことはない、從つて自分としては出來れば解氷期に入ると共に色々な設備工事に着手したいと思つてゐる、いづれ東京で關係筋と打合せ次第で富永製鐵所長や鞍山の關係者に後から上京してもらうことになるだらう、滿鐵としての案はもう決つてゐる

警察隊指導部　部長に堀內少將

【奉天電話】奉天省五十八縣の警察官指導のため警務廳內に警察隊指導部を設けたが堀內少將が部長に就任し發會式を擧げた

滿洲國度量衡法近く公布

【奉天電話】滿洲國における度量衡の統制を行ふことは各種產業の發達と日滿貿易の圓滑をはかる上からも忽諸に附することは出來ない問題で實業部では度量衡法權度局官制分科規定法施行細則等に分ち發令すべく目下編纂中であるが奉天省實業廳としては既に中央政府に材料を送附しあるので多分實施は地方の情況を參酌し施行さるるにいたるものとみられてゐる

瀋海鐵路の業績
大同元年度は良好

【奉天電話】滿洲事變直後の大同元年はまだ各地に匪徒橫行し地方の治安は容易に確立されなかつたので各鐵道收入も前年度に比較し勿論良好といふことは出來ぬが、瀋海線はそれでも鐵道幹部の統制よろしく鋭意これが恢復に努力した結果前年度に比較して遜色なきまでの好成績を得てゐる、卽ち

旅客數　七七一、七〇九人
貨物噸數　七五三、五三四噸
收入　五九、八六三、〇四〇元

しかして前年度の數字を見ると

旅客數　一、一三二、一八八人
貨物噸數　一、二五九、四三八噸
收入　九、四二一、八二四元

となつてゐる、各噸數の割に收入において大差なかつたのは割引運賃の取扱を停止した結果である、右につき同鐵路總辦早川氏は語る

何分大同元年は八月中旬から十一月上旬まで二ケ月半匪賊のために鐵道不通となつてゐたことそれに鐵高の關係から旅客の數も減じ**西安支線**の背後地貨物は滿鐵線へ吸收されたためである、滿年度の九月事變前までは吉林から北平へ直通旅客貨物列車を運行してゐた關係から自然貨物旅客も多かつた原因もある、しかし大同二年度は地方の治安維持が原狀に復せば昨年度よりは一層良好な成績をあげる筈である、なほ奉山線は山海關方面との交通を妨害されたがそれでも平年に近い成績をあげてゐる、卽ち

旅客數　一、七八四、五五三人
貨物噸數　六八三、五五五噸
收入　八、二一七、一〇六元

であるが本年は熱河問題も大體において解決し地方の匪賊も一掃されて來れば北寧鐵道との連絡も自然に解決しより一層**好成績を**あぐるにいたるものと期待されてゐる、なほ新當局の開設と共に各鐵道局との命令系統も完成し各種との技術的連絡にも一新紀元を劃するにいたるべく全滿的に交通系統も地方的產業開發の下に今後益々發展するものと認められる

八面相
五十行以內　中傷はさらず　投書歡迎

市營質舖の競賣　一主婦

◇年に二度か競賣がありますが、私はこれまで度々入札しましたが一度も落札したことがありません、それで最近は思ひ切り高く入れますが、やはり一度も落ちません、女のことで、見ると欲しいものがあるので五、六人で行き一人で五、六品入れてゐます。

◇仲々落ちないので不思議に思つてゐますが、話に聞きますと係の方にお願ひして置くと落札より十錢か二十錢も餘計に出すと手に入るといふことです。

◇決してそんなことはあるまいと思ひますが、不思議な位に落ちないのでほんとうかと思ひます　もし事實だとすれば今後そんなことのないやうに公平を期して下さい。

お答へ　仲々落ちないのも無理もありません、數年前まではそうでもありませんでしたが最近品物の値段が上り且つよく賣れる關係上商賣人が澤山入札に來てゐます、商賣人は値段を見ず品物をよく見て入札しますが平均六割强に入れ八、九割に入札することもありますそれでも仲々落札出來ないやうな狀態ですところが素人の人は欲しい品物は矢張り値段を見て入札するのでどうしても入札に多少の相違があり困つて仲々落ちることが出來ないのです、又係の不正云々の件については決してそんなことはありません、事業面識ある人から種々と賴まれますが、當日は市の方から係の方が來てするのであつて私達市營質舖に働いてゐるものはこれの實際の仕事に當りませんから不正なことは出來ないわけです(市營質舖談)

國民衛生向上の基礎を確立
滿洲國當局で調査中

【新京電話】滿洲における一般民衆の衛生思想は極めて幼稚で且つ舉民の惡政のため從來殆んど衛生施設に關しては顧みられるところがなかつたが滿洲國衛生行政當局は先づ國民衛生の向上の基礎を確立するため

一、衛生行政機關の統一
一、醫師教育機關の統制
一、醫療機關の設置

をはかるべく、右大體方針を決定し目下各省當局に向つて各地方の衛生實況調査を命じたが、右調査報告は二十日頃までには全部出揃ふ見込みで、出揃ひ次第前記の方針に基き直に之が實行に着手する筈である、なほ醫療機關の設置に關する具體的施設としては先づ本年內に國內主要都市には國立の一般病院並に傳染病院を開設し、國民一般の治療に當りその成績をみた上漸次地方都市に增設して行く計畫である、なほまた今後必要と認められたる地方には臨時臨時救護班を派遣し、傳染病や風土病等の蔓延防止に盡力することも計畫されてゐる

鮮人の滿洲移民
今春千三百名を送る

【奉天電話】朝鮮人の滿洲移民問題は各方面に論議され、當局の移民對策は重要視されてゐたが最近大體に於て移民漸次に對する意見一致をみ、その結果總督府外事課においては第一回鮮人移民として本年春千三百名を東邊道、間島吉林省の一部に保護農業移民を送ることに決定し、その經費など具體的方法については目下その成案を急いでゐるが今議會に提出して最後的決定をみる筈である

滿洲國、治廢準備に法院編成法を公布
法令審議會で起草

【新京特電】滿洲國司法部では治外法權撤廢の前提として法院編成法原案の起草を急ぎ目下法令審議會に附議して審議中でその完了をまつて法制局に廻付の上一月下旬までには公布の運びになるものと觀測されてゐるが、同法は日本の裁判所構成法を模範とし從來の法院制度の特異點をとり入れ最高法院、高等法院並に地方法院の三院制度となし現在の二級三院制度の弊を打破して一級三審制となすとともに司法權の獨立を保持せしむるため現在の法院と檢察廳を分離獨立せしむる外、理事の名稱を廢し清朝末期の名稱である審判官並に檢察官となし根本的に司法機關の基礎確立をはかることゝなつた、なほこれと同時に律師法(辯護士法)を制定し律師制度を施行するとゝもに從來の屆出制を認可制度に改め律師公會に所屬せしめ律師試驗及び地位素質の向上統制をなすことゝなつた

法令全書
滿洲國司法部編纂を急ぐ

【新京電話】滿洲國司法部では昨年四月以來鋭意滿洲國法令全書の編纂に努めてゐたが漸く脫稿整理を完了し目下法令審議會で審査中であるが遲くも四月中には發行の運びとなるものとみられてゐる、同全書は日本の六法全書に準據し民法、商法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法につき大綱を輯錄しその細則については別個に刊行する筈である、同書は菊版一千三百頁の大冊で日滿兩文にて記載し日滿兩國人の便をはかつたことがその特徵で民法親族編を親屬法、相續法を繼承法、商法會社編を公司法、商標法を標識法と稱し滿洲國の獨特な味をもつてゐる、しかして同書の出版は目下國務院法制局で調査中の政府各部大要法規法令を輯錄した滿洲國法令大全の刊行と相俟つて實體法並に手續法も全般に亘つて明らかにされることになり司法權確立上に頗る期待されてゐることが多い

東拓業績良好

【京城特電十三日發】東洋拓殖會社の下期決算は本社で取纏め集計中であるが米價高と關係會社の好轉と滿洲への放資の回收可能等から良好であるが、唯爲替安により外債利拂ひ增加が四百萬圓以上の增加となつてゐる、しかし之を補塡しても赤字とはならぬといふが外債利拂增加は政府の補給にまつべきもので交涉中であるから株主配當は無いらしい

豫算を計上し教員素質の向上
滿洲國文敎部新計畫

【新京電話】滿洲國文敎部では中小學校敎員の素質向上のため左の如く新京高等師範學校並に初等學校敎員講習所設立を計畫し本年度追加豫算として八十萬元を計上目下計處と折衝を重ねてゐる

一、新京高等師範學校　學生收容數四百名十六學級編成とし滿洲國中等學校卒業生並に日本各中等學校卒業生を收容、修業年限四ケ年、これが創立準備費が追加豫算として通過せば直に準備委員を任命、大同二年度豫算に設立本經費百餘萬元を計上、本年九月一日より開校の豫定

一、初等敎員講習所　滿洲國國民教育の根幹をなす全滿敎員一萬八千名を順次新京に招集し三ケ月の短期講習を施し滿洲國の建國精神王道主義を基調とし近代的な敎育學の講習を行ひ各敎員の素質の向上をはかるとゝもに第二の滿洲國民の教政に當る初等敎育機關敎職員を通じて國民の一大啓蒙運動を起さんとするもので本年三月一日より最初第一期生三百名を招集講習を行ふことゝなつた

業務を免ず　主查　技師　長倉不二夫
計畫部審査役　技師　湯本三郎
計畫部建築班主查兼務を命ず　地質調査所技術員　近藤正郎
庶務係主任を命ず　地質調査所技術員　羽田重吉
圖幅班主查を命ず　地質調査所技術員　矢部茂
鑛產地第一班主查を命ず　地質調査所技術員　木原二壯
鑛產地第二班主查を命ず　地質調査所技術員　坂本峻雄
鑛產地第三班主查を命ず　地質調査所技師　新帶國太郎
鑛產地第四班主查を命ず

滿鐵辭令(十四日附)

計畫部滿鐵班主查　技術員　大竹章
計畫部勤務を命ず　計畫部技術員　相馬英雄
計畫部滿鐵班主查を命ず　計畫部技術員　鈴木義孝
計畫部土木班主查を命ず　地方部工事課兼計畫部建築班

滿洲陸上競技界斷想
村上國平

事變以後における滿洲の陸上競技界の辿つた道は日本の滿洲競技の輝かしいコースとは凡そ逆なものであつたとは對內の對外試合の敗戰、記錄の不振、登記競技者の增加なきこと等の具體的な事象を俟たずとも明白である。私は今茲で滿洲陸上競技界の客觀的批判を試みやうとする者ではないし、又事實その資格を有しない。唯當事者として如何にしてこのスランプを脫し如何にして溌剌たる發展を招來し得るかについて、聊かその原因の個別的分析を試みた上之に對する對策を主觀的問題として考究しやうとする。滿洲陸上競技界の現實については今茲に述べる必要はない。一體滿洲陸上競技界は動もすればその發展を阻止すべき如何なる不利な條件を有つてゐるであらうか。

一、自然的環境のハンディキャップである　滿洲の競技者は、約半年を冬に閉さる、殆んど一年中略同樣な條件の下に競技生活を續け得る內地の競技者に比し致命的な不利な條件を負はされること

二、人的要素の乏しさ　競技者の數の乏しさは他の原因にも依るが、結局新分子の補給の絕かざることである。新分子の補給の困難は、第一に就職難に依る內地よりの優秀選手の渡滿が困難となりたること、第二は滿洲固有選手の養成困難なることに依る。故に滿洲固有の選手の養成が困難なりやの基礎的原因は結局微々たる在滿邦人の發展の一般的な貧弱さに求め得るが特殊的原因としては競技者の大部分を源すべき學生層の薄いことに依る。かゝる人的要素の貧しさは內地競技界に見る樣な雰圍氣――それは五官を通して無意識の裡に競技者のレベルを高めるが――を釀成することがない

三、經濟的問題　一般經濟社會の經濟的窮迫はスポーツに要する費用の如き最も不生產的な消費に對しては合理化のメスを振ふ事最も峻烈である、之が爲めその支持を得て從來遠征、招聘等によつて內地、外國の間に行はれた交流が――全然ではないが――遮斷せらるゝに至り外的な刺戟を求むるに愈々困難となつたこと

四、滿洲事變　滿洲事變の發生はスポーツの社會的重要性の第二義性或は第三義性を益々明白にし、選手が國家的事業の第一線に立たされる事等によつて事實上活動の停止を餘儀なくせらるゝに至つた事

五、組織上の問題　滿洲競技界の統制團體の問題は具體的問題としてはその統制能力如何の問題から出發する、現統制團體たる滿洲體育協會の統制能力に就ては勿論滿足すべからざる狀態にあると云ひ得る問題の重點はその機構の有機性如何でありこの點に關する對案が最も要求される所であらう

六、精神上の問題　事變前の事態を深く知らない私はデリケートな精神上の問題を云々する資格を有しないが、岡部氏を失つて以來精神的に競技界をリードすべき者を缺くに至つたことは競技界が不振を以て目さるゝ最大の原因であると思ふ

以上並べた悲觀的諸條件が滿洲陸上競技界の上に顯存する爲めに動もすれば滿洲競技界は不振のコースを取らうとする。これに對する對策の根本的對策案は個人的な意向を以て樹立さるべきでない唯私は差當りの私案として右の諸條件に對する個人的な意見を述べたい

一、自然的環境　自然的環境の問題は根本的には如何ともなし得ない、局部的には體育館の建設等によつて幾分有利化し得る、しかし之は結局經濟的問題に歸着する爲その實現は容易でない。併しながら自然的環境は近來急に惡化したといふ譯でなく、昔と何等異變はない。以前冬季練習が可能であつたものが突然不可能になるといふとは有り得ないから自然的環境の問題は重大ではあるが之を以て滿洲競技界近年の不振を辯護出來ないし、我々は他の手段を以て之を制御したい

二、人的要素の乏しさ　之が對策は第一は內地よりの選手の輸出である、スポーツにおける滿洲モンロー主義は色々の意味において首肯すべき點があるが、一面新分子の混入なき社會は退化を意味するといふ一般的原理及びスポーツの國際性よりいへば滿洲モンロー主義は之を固執すべき理由必ずしも強固でない、併し內地優秀選手の渡滿が就職難と共に益々困難となりつゝある現在にあつてはこの方面の局面打開に努力すると共にむしろ第二の方法たる滿洲固有選手の養成に主力が注がるべきだらう、その方法として中等學校の間に競技會或は適宜な方法を以て之を普及せしめること、先年生れた滿洲學生陸上競技聯盟に刺戟を加へて強化せしめ滿洲競技界の主力となるべき努力を蓄へしめること、一般選手にありては滿鐵チームに對抗し得べき強力なる團體を組織すること等々によつて刺戟の強い雰圍氣を釀成すること

三、經濟問題　經濟問題の困窮は可成り致命的であるが一面この方面の有利な展開に運動を續けると共に、與へられた財源の範圍に於て有効な使途を吟味したい。例へば內地遠征、或は內地チームの招聘が困難ならば滿洲內に於ける競技會を盛業にし、或は手近な朝鮮との交流を密にするとか、滿洲國との交涉を開始するなどの方策を講じて差當り滿洲競技界の空氣を刷新すること

四、滿洲事變　事變は一時スポーツ界發展の腰を折つたが、新興滿洲の經濟經營と文化建設とはそのプログラムの一としてスポーツ殿堂の建設を歩むに相違ない、從つてこの問題に關する限り滿洲スポーツ界の多幸な將來を約束すると見ていゝ

五、組織の問題　最も重大な而かも最もデリケートな問題と許されないが、問題の重點は既述の樣にその下部構造の組織化であり、之を基礎とした有機的な、活動的な統制團體の構成であつて、それは單なる一滿洲のみの問題でなく全國的な問題として今後の最大關心事として取扱はれねばならぬ

六、精神上の問題　精神的指導者の喪失は組織の問題と共に最大な打擊ではあつたが、個人的統制よりも團體統制への社會の一般的推移に從ふならば今後の滿洲競技界も強力なる集團の精神的な統制に俟つのが常道ではないだらうか

以上極めて斷片的の問題を斷片的に取扱つたが今や內地の陸上競技では八年計畫案の論議せらる、時我滿洲も昭和八年を契機として滿洲競技界再組織に向つて活潑な活動の開始されることを切望する

國際聯盟の所謂協和委員會組織に關する決議案は、去年から行惱んで越年した次第だが、十三日事務局案なるものが出來た▲苦心慘憺の結果になつたもので、其の勞を多とせねばならぬが、日本が承諾し得るものなりや否やは餘程疑問だ▲日本はまかりちがへば去るだけの事、松岡代表が之れを言明したのも、斷乎でもなく威嚇でもなく、ほんとうの腹がそれだから強い▲日滿經濟提携協議會の答申が拓務省に出され、此れを基礎に研究して成案が出來た▲何れも尤も至極な事ばかりで、その實現の早からん事が望ましい▲併しながら尙資本家本位の主旨から割り出された案が多いやうに見える▲一部國民の利害のみを考慮せず、全民の利害を考慮するとあるのを、實際文字通りに實現したいものだ▲奉天中學の入學考査は、身體檢查、口頭試問の外、筆答試問を課すとの事▲口頭試問と筆答試問は併行するがよい、但し兩者の問題は全然別種のものでなくてはならぬ▲筆答試問の課題は、成る可く簡單なるものを數多く出すがよからう▲しかも此の趣きを豫め受驗者に徹底知悉させておく必要があらう。

人事

▲阿部幸次氏(警察家)　十四日來連大滿屋ホテル投宿中
▲田中渕氏(滿鐵々道部自動車係主任)　新任挨拶のため十四日市內各方面歷訪

市況(十四日)

株式　內地株軟弱　當市弱保合

內地主力株軟調を入れ延の五品は寄六十錢安、引四十錢高、新豆五十錢安、東新は百圓臺割れ後一圓九十錢方引締り結局一圓三十錢安に引けた

後場

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
新豆	寄	二八〇	二八四
	引	[illegible]	二八二
五品	寄	二七三	二七七
	中	二七三	二七八
	引	二七四	二八〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產　邦商の賣りに大豆弱保合

後場の定期は大豆は邦商賣りに弱保合を示し豆粕は滿鐵保合、豆油も弱保合を辿し高粱は申支筋賣りに軟調を辿つた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百六車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕(保合)單位厘　出來高　四千枚

▲豆油(弱保合)單位錢　出來高　一千箱

▲高粱(軟調)單位厘　出來高　十車

▲包米　出來不申

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(後込)	五一七〇	五一七〇
普通大豆(後込)	五一六〇	五一六〇
豆粕	一七一〇	一七一〇
豆油	一四三五	一四四〇
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　材料薄乍ら鈔票小腰り

後場は警牛休にて情報なく當市開散乍ら小腰りであつた

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近　百三十萬圓

◇現物後場(單位錢)

	鈔票金	鈔票洋	金票洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商品　麻袋弱含み　綿糸保合

綿糸　大阪三品後場變らず當市閑散

麻袋

銘柄	約定期	値段	梱數
綿筋	五月限	一九二、一	五〇

出來高　五十梱

銘柄	約定期	値段	枚數
綿筋	一月限	三六、七	〇
同	二月限	三六、〇	二〇
同	六月限	三三、八	五〇

出來高　十四萬枚

奧地市況

▲奉天國幣對金　現物　九八、〇〇　九八、一〇

市場電報

神戶特產

大豆現物	六五〇
大豆先物	五四五
豆粕現物	一八三
豆粕先物	四〇二
滿洲小麥	五四五
豆油現物	不申

		寄	引
▲開原國幣對金	先限	一〇二、三〇	一〇二、〇〇
▲新京國幣對金	現物	九七、九五	九八、〇〇
▲哈爾濱國幣對金	現物	九八、〇〇	九八、〇〇
▲安東鎮平銀	現物	九七、六〇	九七、六〇
▲公主嶺錢鈔現物	當限	一、三六六	一、三六四
	先限	一、三七二	一、三七二
國幣鈔票		六一、五〇	六一、五〇
		九八、〇〇	九八、〇〇
▲哈爾濱大豆	二月	八五七五	八五七五
	三月	八九〇〇	八九〇〇
▲哈爾濱小麥	二月	一、三九〇	一、三九五
	三月	一、四三〇	一、四二五
▲新京大豆	二月	現物	[illegible]
▲新京高粱	二月	現物	一三、六五

大阪株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
大株	一〇七二〇	一〇八九〇
大新	一一〇七〇	一一一八〇
鐘紡	二四一〇〇	二四〇六〇
鐘新	一一七一〇	一一七七〇
東株	不申	不申
東新	二〇一〇	二〇一八〇
日糖	八二〇	不申
郵船	不申	不申
滿鐵	不申	六四五
滿鐵新	四七七〇	四七二〇

大阪株式(短期)

	大新	東新	滿鐵
寄値	一一二〇	一一九五	六〇〇
引値	一一〇九〇	一一九九五	六一八〇
高値	一二四〇	一〇〇五	六三〇
安値	一〇七九〇	一九六〇	六〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
一月	一一五〇	一一六〇
二月	一一五八〇	一一六〇〇
三月	一一六四〇	一一六三〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
一月	二四六一	二四七三
二月	二四九一	二五〇三
三月	二五四七	二五六三

東京期米

限月	後場寄	後場引
一月	二四三三	二四四〇
二月	二四九六	二五〇九
三月	二五四五	二五六九

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
一月	一九五〇	一九五一
二月	一九九〇	一九四〇
三月	一九三八〇	一九五〇
四月	一九二二〇	一九四〇
五月	一九一二〇	一九二七〇
六月	一九一〇	一九一八〇
七月	一九一〇	一九二〇

當區員故郡知木爲一氏一月十四日業務中殉職せられ候に付一月十五日午後三時沙河口常福寺に於て大連機關區葬相營み候に付生前辱知諸君に此段謹告仕り候
一月十五日
滿鐵大連機關區長

こゝにも軍國の春
軍人志望者が例年の三倍
大商卒業生に羽が生えて飛ぶ
向學心に燃える若人

世界的不況は子女の上級學校入學率に影響するものゝやうにも考へられますが、さすがインテリーサラリーマンの多い大連市だけに上級學校志望者は例年に比して大差ありません、大連第一、二中學卒業生の上級學校志望別を一覽しますと

一中 高等學校二五、南滿工專二七、高商一五、鐵道教習所九、旅順工大五、內地大學豫科四、日露協會三、藥專三、高等農林三、商大豫科三、奉天醫大豫科三、高工四、外語二、東京寫眞專門一、京城帝大豫科一、早稻田專門部一、醫專一、高等工藝二、商科醫專一、武道專門一、師範二部一、遞信講習所一二、滿洲國軍人二名、實務希望者二〇、未定三

二中 旅順工大五、滿洲醫大七、南滿工專一九、鐵道教習所一〇、遞信講習所一八、內地高等學校三三、北海道帝大四、京都醫大一、東京商大四、東京農業大學一、慶應大學一、早稻田大學高等學院一、東京高師一、陸軍士官學校二、高等農林二、高工一、高商九、商大專門部一、外語二、早稻田專門部一、秋田鑛山專門學校一、藥專五、商科醫專一、水產講習所一、東亞同文書院三、日露協會學校一、關西學院一、未定一、實務就職希望者一九

なほ修了者中より
旅順工大三、滿洲醫大六、內地高等學校一七、北海道帝大一、陸軍士官學校三、海軍兵學校一

と云つたレコードを出してゐますが旅順工大、滿洲醫大、鐵道教習所、遞信講習所といつた滿洲に所在する學校への入學志望者が際立つて年毎に增加して行く傾向にあります、これは中等學校を卒業した許りの過渡期にある者を比較的安全地帶と親が信じてゐる

兩親 の膝下から通學させたいといつた心遣ひから、又は家庭に子女が多ければ、遠くでは家庭經濟に直接影響するのでできれば土地の學校にといつた事も手傳つて、又遠くさかのぼつては短期で卒業されしかも就職率百パーセント、手當はよしといつた好條件を備へてゐる點から鐵道教習所、遞信講習所希望者は何と云つても總數から見れば第一位です、次に面白い傾向は內地大學や醫大に進むものが例年に比して著るしく減り、これに反し高等商業、南滿工專といつた學校への志望者がうんと殖えてゐます、變つた所としては軍國の春とでも申しませうか滿洲事變の影響で軍人志望者が例年の三倍になつてゐるのです

大連 商業學校は中學校と變つて最初からその學ぶ課程が專門的なところから中學卒業生と卒業後の目的も異り上級學校志望者は百六十名餘のうち二十名前後でその中の大部分は高商、同文書院、日露協會學校、南滿工專といつたもので、殘りの百四十名は就職希望者です、今年の卒業生は百二十%の好率で捌けてしまひさうだとあります

小學生間に流行の アイス ホツケイ 手ほどき (下)
戶外での運動に眞に相應しい

大連醫院　柘植幸雄

この Bチームセンターの最も危險な攻擊を避けるため、Aチームのセンターがこれを追擊してゐますが、追ひつけません、そこでAチームのセンターはステックを持つてゐる手をのばして、Bチームセンターのステックを掴ひました、即ちタックルをしたのですがステックをはづれてスケイトにあたつて躓きました、これをスラッシングと云ひます、またトリッピングとなる事もあります、たとひ敵に追ひつく事が出來て、タックルしてもステックがグローブからはなれた場合はやはり罰則となります、敵の身體及ステックを手でつかまへたり、足やステックでひつかけた場合はホールヂングとなります、競技の方へ歸ります、スラッシング即ち反則の行はれた場所でAチームのレフトウイングとBチームのライトウイングがフエイスオフを行ひました、Aチームのレフトウイングがバックをとつて、前進せんとしました

その時スケイトでバックを蹴りました、ホイッスルがなりました、これをキッキングと云ひます、この場合もレフエリーは競技を中止させ、反則の起つた場所で改めてフエイスオフを行ひます、BチームがAチームを壓迫してゐます、その時Aチームのライトウイングがバックを得て敵陣の攻擊に移りました、ホイッスルがなりました、之はBチームのレフトウイングが敵陣を攻擊に來て、直ぐ歸る動作に移らないで、そのまゝ殘つてゐたからです、これをローフイングと云ひます、罰則によつてリンク外に出されますが、その時間の長短は各罰則によつて異ります

競技はフエイスオフによつて續けられました、Bチームは依然として危險に陷つてゐます、ホイッスルがなりました、遂にAチームのレフトウイングのシユート(ステックでバックをゴール目がけてとばす事)が效を奏しました ゴールアムパイアーが旗を振つてゐます、これは得點の合圖です 兩チームの競技者は再び競技開始の位置につきました、レフエリーのホイッスルによつて競技が始まりましたが間もなくタイムキーパーの時間終了の報告がありましたので、第一ラウンドの競技は之で終りました、第二ラウンドの競技は十分後に始まります

それからオフサイドの說明ですが、之は自分達のノーオフサイドエーリア外で自分より味方のゴールに近い所でバックを持つてゐる味方の競技者の居る場合ですゴールキーパーが罰則でリンク外に出た場合は他の競技者が之に代ります、キーパーの罰則についてはこゝでは省略致します、最後に之からアイスホッケイを始め樣と思はれる人々及び愛好者のため參考までに私の考へてゐる事を書いてみます

用具の事からお話致します 先づ第一番にスケイトです、之は可成輕くて丈夫なのが宜しい、チユーブラトが適してゐると思ひます、スピードを考へた場合は氷につく部分が一直線で、巾が薄くなければいけません、靴は必ず足に合して作ります、革はのびないのを用ゐ、底の革は糸で縫ひ、堅いのがいゝ樣です、そして比較的淺い編み上げにします、ステックは輕くて、丈夫なのが宜しい、重量及長さはその人の身長、體力によつて異ります

アイスホッケイはその基本となる可き點は、やはりスケイチングの熟練にありますから、その練習法としては第一番にスケイチングから始めなければなりません その內でも特に急停止、スピードの出し方、左右カーブの練習をします、その次はステックワーク即ち、シユーチング、ドリブル、タックル、ドッヂ、パッスの練習です、個人の練習が十分になれば次はコムビネイションの研究に移るわけですが、之はチームの作戰に屬しますから、こゝでは略す事に致します

以上でアイスホッケイの概略をお話した事に致します、私は近き將來に於いて滿洲が東洋のカナダとなる事を信じてゐます

大猟太郎

21　よくよくみればおほゴヒだメのした二しやくもある

22　そのおほゴヒをヤットコサリやうわきにだきこんで

23　ソレまつてろよとキシのうへにほうりあげておいて

24　キのねをつかんであがらうとしたらキのねがうごく

脚のポーズに氣をつけなさい
感情の最も露骨な表徵です

「脚のポーズ」こそ感情の最も露骨な表徵です、お孃さん方、かりそめにも脚のポーズに無意識であつてはなりませんよ」とは永年人の感情を左右する事を仕事の一つにして居るフォックスの著名な監督フランク・ボザーギー氏の新發表で同氏多年の研究の結果ださうです(寫眞は氏がアリス・エディア孃を監督撮影中の色々なシーンからその脚部をピック・アップしてその時折の感情を示したもので(上段右から)「切望」「平穩」「沈着(下段右から)「確信」「愛情」「嬌羞」「焦躁」中央はモデルのアリス・エディア孃)

滿洲婦人の歌壇
凍雪の日　永原いね子

凍きびしきこの場末の電柱におのゝく小雀いさほしみ看る
○
子供らの聲いまだしてスケート場に電燈の光りひそけくはある
○
宵はやく寢ねつゝさびし隣り家の月夜ふけたるヂャズの音かも
○
紅椿の花一輪の紅にさへ心ひかるゝ寂しさになり
○
この惱み絕ゆる日もなく吾が性の弱きがまゝに年も重ねし

お臺所メモ

番茶餅=よく焙じた番茶を香ばしく出しておきます、おもちを小さ目に切りこんがり燒いて直ぐお吸物茶碗に入れ食鹽一つまみと味の素少量を加へ前の熱い番茶を注ぎ燒海苔を浮かせ差出します

田舎餅=お餅を多少焦げ目に燒き醬油につけたもの二切を茶碗に入れあたゝかい御飯少量をその上にのせて熱湯を注ぎ、へぎ柚子を添へて供します

牛乳餅=餅をやはらかに燒きコーヒー茶碗に入れ熱い牛乳と砂糖適宜を入れて頂きます、小兒や病人にも好適です

胡麻餅=胡麻を程よく炒り擂鉢で充分すりつぶし砂糖、醬油で味をつけドロ〳〵にします、餅を薄く切りサンドウイッチのやうに二枚づゝ合せ內側にさきの胡麻をぬつて供します

柚子煮餅=柚子の皮を細く刻み砂糖たつぷりと鹽少々と水を加へて火にかけ煮立つた所へやはらかいお餅を入れて煮ます

蒸し餅=切餅を大きい丼に並べひた〳〵位の煮出汁を加へ柚子の皮を細く刻んだものをパラパラと上からふりかけ蒸籠に入れて軟かくなるまで蒸しお皿に程よく盛分けて添へ汁をかけて頂きます 添へ汁の拵へ方は味淋二勺と醬油二勺を合せ煮出汁五勺程を加へてサッと煮立てたものです

餅御飯=御飯を炊く時火の引き際に切もちを入れて蒸します おもちが固い時は前の晩から水につけて置きます、これを御飯粒のついたまゝお皿に盛り淺草海苔の燒いたものをもんでふりかけ卸し大根と醬油をつけて頂きます

家庭顧問

水を使ふと痒くなる

【問】二ケ月程前から水を使ふ度に掌全體が痒みを感じます、最初のうちは永く水仕事を續けた時だけ痒かつたのが昨今では水を使ひさへすれば直ぐ痒くなり水につけた部分だけが腫れた樣になつて痒みがとまつた後も暫くはしびれたやうで感じがなくなり二時間位たつてやつと元にかへります、足の裏も二三日前から水がかゝると痒みを覺えはじめました、何か簡單になほる家庭療法はございませんまいか(紀伊町の女)

過敏症です洗物は溫水でなさい

【答】皮膚の過敏症でありますから冬の間は溫水で洗物をなさい 夏季になつたら精々海水浴でもして全體の皮膚を強くしたらよいでせう

鼻の頭が赤くなる

【問】十歲の少女ですが冬になつてつめたい風に當ると直鼻の頭が眞赤になつて困つてゐます鼻をかんだり顏を洗つたりした後も赤くなつてみつともなくてたまりません、どうしてこんなになるのでせう、家庭で治す方法をお教へ下さいませ(岡村文子)

海水浴で皮膚を丈夫になさい

【答】あなたのも矢張り過敏症です、放つて置いても年を取つて皮膚が厚くなつて來れば自然になほりますが、夏季海水浴で全體の皮膚を強壯にすれば早く癒りませう。別に藥とてありません(辻慶太郎)

家庭重寶記
白襟のしみ拔き

禮裝の白襟が汚れた時揮發油などで拭きますと薄黃色い隈が出來て見よくないものです、これには生藥屋から過滿俺酸カリニームと酸性亞硫酸曹達とを五錢位づゝ買つて來て、まづ過滿俺酸カリニームを水でべたべた位に溶いてよごれた處へ塗りますと忽ち汚點が去りますから、次に酸性亞硫酸曹達を薄く溶いた液の中で洗ひ、最後に清水でよくゆすぎ出しますと全く新しいものになります

著く濃厚となつた 日滿官吏の融和
滿洲國政府各官廳の食堂に觀る美しい情景

【新京】滿洲國政府日滿官吏の融和親善振は最近著しく濃厚となり兎角の噂が傳へられたのも過去に於ける一つの話の種として殘されるに過ぎないものとなつた、建國は一つの大きな創造であるため完成の急を望むことは出來ないが滿洲國は建國以來未だ一年にも達せないのに內容の充實化は滿點の好成績である、犧牲的奉公精神に燃えた眞劍な日系官吏の努力と指導の宜しきを得たことがこの成績を收めしめたことは云ふ迄もないが、滿洲國人としてもこの日系官吏の努力と指導とを十分に認め滿洲國將來をして更によりよき發達をなさしめる爲にはモ一歩積極的に日系官吏を招聘し國基の確立を圖る必要があるとさへしてゐる國民性が非事務的でありまた非能率的であることを自覺してる滿洲國人の多くはどうしても日本の指導を待たねばならぬことを自覺してゐるので彼等の勉强もそれだけ眞面目でありまた眞劍である、斯ういつたことから滿洲國政府官吏の日滿人の親善振りは到る處に現れ殊に各官廳の食堂などに這入つて見ると上も下も日滿官吏が入り亂れて日本式食事或は滿洲國式食事等を談笑の裡にとつてゐるが滿洲建國後に初めて見られる美しい情景であらう

蓋平縣參事官

【大石橋】蓋平縣參事官船山德輔同屬官伊藤二郎兩氏は初代蓋平縣參事官の後を受け各種事務の整備に寢食を忘れ近くは三角地帶掃匪統後の良民宣撫行脚を敢行し縣下全村民は勿論辛縣長を初め各局施政機關の信望厚く等しく將來を囑望されたる所なるが帝國民の三大義務兵役履行の爲め兩氏共歸國する事となつた、後任として復縣參事官荒川海太郎屬官吉田末吉何れも十日着任事務引繼を了し各方面に挨拶する所あり因に船山伊藤兩氏は二月一日瓦房店三十聯隊入營の筈にして來る十五六日離蓋の筈

大鐵橋下で 蒸汽饅頭の接待
安東の戸外デー

【安東】安東の戸外デーは全滿各地と同樣來る二十二日の日曜に行はれることとなつたが當日の次第は次の如くである

一、安東スケート競技會　會場鴨綠江リンク(鐵橋下)
二、蒸氣饅頭の接待　當日來會者に蒸立ての饅頭を一袋づゝ贈呈する
三、手旗配布　兒童には內地製手旗を會場にて贈呈する
四、戸外生活印刷物配布　母親には遠藤博士著の戸外生活に關する小冊子を贈呈する

季節運賃を廢し 增收を計畫
東鐵の特產搬出策

【新京】從來東支南部線沿線各地方に於ける特產物の搬出にあたつて鐵道を利用するものと馬車搬出をなすものとあつた爲め東鐵に於ては季節運賃と稱し特產物の出廻期のみに對し運賃の割戻制を實施してゐたが、昨年夏以來の奧地匪賊騷ぎに今期搬出は馬車搬出をなすもの少く之に力を得た東鐵は例年の季節運賃を廢止し運賃の增收を計つてゐる

「省」市政局を「チチハル」に改稱

【チチハル】從來「黑龍江省市政局」と稱して來た當チチハル市政局は將來は「チチハル市政局」と改稱して黑龍江省の代りに市名「チチハル」を冠する事に改められた

新京電燈廠 點燈數

【新京】新京電燈廠では一月一日より電燈料金一割減のサービスを以てその普及宣傳を行つてゐるが十二月末の點燈數はメートル燈二萬一千四百九十五燈、普通燈七千四百二十九燈で昨年六月末に比し五千九百七十三燈の增加を見た

輸出馬匹減少

【新京】山東地方の買氣旺盛なる爲め新京市內に於ける馬匹輸出高は昭和六年度に於ける輸出高は二萬頭の多きに達しその價格も八十萬圓に上つた事變後山東地方との貿易は急激に減少せる爲め七年度に於ける輸出高は一萬四千頭に減じ殘餘は主に營口關東州內方面にサバケ口を求めてゐる

鐵嶺ではスケート大會

【鐵嶺】來る二十二日全滿各地一齊に擧行される戸外デーの行事につき鐵嶺滿鐵社會係では種々計畫した結果、戸外體育と冬期の運動に最もふさわしいスケート大會を開催するに決し當日午後一時より小學校に於て盛大に擧行し賞品も大いに奮發する由、出場希望者は此の際練習の必要がある

戸外運動奬勵

【開原】開原地方事務所社會係は一月廿二日戸外デー實施計畫につき各學校長と協議の結果ポスター及び宣傳ビラを街路に揭出並に各戸に配付し戸外運動を勸奬してゐる

理想境實現に先づ 縣治の根本改革
地方農民には自力更生を奬勵
黑龍江省の新政大綱

【チチハル】過日來歷報の通り黑龍江省長は例の三年間繼續事業の豫定を以て省政を根本的に整頓し王道政治と樂土理想境の實現とを計り先づ新政大綱を左の二項目によつて研究することになつた

一、縣治の根本的大改革
二、自力更生に依る經濟復興

而して右二項目を目標として左の如く研究を進めて行く方針である

縣治の根本的改革

從來の縣公署は本來の地方自治體のみとして其他の權能せるものは省政府の直屬機關に移し官吏の待遇をよくすると同時に冗員を淘汰して縣組織を甲、乙、丙、丁の四種に分ち一律に財政自治と徵稅收入に依る」を原則として此の方針の下に發し當り目下縣參事の在任する龍江以下十縣に就て新政を施行する方針であるかくて順次他の縣も之に倣び治安恢復と相俟つて北滿は政治的にも更新する事であらう

經濟復興

水害救濟の延長策とも稱すべきもので寧ろ將來性ある積極策の合理化の現れとして小局に拘泥せざる爲政當局者の明敏なる頭腦の閃きから出たものである、救濟事業も惡い事はない、併し無定見なる多額の救濟出費は民衆を無氣力に導く弊害を伴ふ危險がある、それで省政府と中央政府と協議の結果水害救濟金は出來得る丈け切詰め金二十萬圓と國幣二十五萬圓を以て打切りとなし地方農民に對しては自力更生を目標として經濟方面の復興に導く事とし協和會の發議も納れ各關係首腦參與協議の上大々的に建設の準備に進む方針であると

安東守備隊に『殊勳』の感謝狀
武藤軍司令官より

【安東】武藤軍司令官は三角地帶の討匪に殊勳を現はした安東守備隊に對し十一日附左の如き感謝狀を與へた

邦人未踏の嶮峻なる地域に於て慘烈なる酷寒を冒し健鬪既に二旬、總ゆる困難に堪へ然も殊猛なる兵匪に對し寡兵克く討伐の目的を達し得たるは本職の深く滿足する所なり、茲に參加將兵長期に亘る勞苦に對し滿腔の謝

就學兒童の激增で 小學校新築提案
チチハルの著しい發展

【チチハル】馬賊の巨頭でムホン人の張本であつた馬占山先づ斃れ次で李海青、鄧文潰え、更に蘇炳文、徐景德と次々に掃蕩されて、北滿の天地は次第に平和の理想境となり行くにつれ在住邦人の家族は次第にその數を增して來た結果先づ第一に必要なものは學校と病院とである。從來三十に充たなかつた就學兒童數が四十になり五十になり、冬期休業が終る頃には就學兒童數が百を超えるだらうとの見込みで、一方學年末迄の一時的設備を講ずると同時に、又一方には來學年度以降五ケ年後の兒童數を豫想して小學校を新築すると同時に小學校をして民會の手をはなれて、將來は滿鐵の經營に移すかとの緊急問題として民會の間に考究され左の諸案に依り研究の上內田齊々哈爾領事の意見を聽く事に決定した

一、小學校の件
イ、尋常高等小學校認可申請中の件
ロ、新築資金の件
　滿鐵より借入(移管と同時に解消さるべき豫定)
ハ、滿鐵移管の件
ニ、教員三名增員の件
　男二、女一
ホ、新設委員設置の件

開原小學校の義士會

【開原】開原小學校では十四日午後一時より同校講堂において赤穗義士會を擧行し校長外數氏の義士に關する講演あり續いて忠臣藏全卷の映畫ありて純眞の心より元祿の壯擧を偲び義士の英靈を弔つた

田口六段來京

【新京】東京講道館幹事田口六段は加納館長の代理として全滿に對する武道精神普及のため滿鐵運動部鯨岡五段と同道十二日來京午後七時よりヤマトホテルに新京警察署伊藤、小原兩五段以下滿鐵及滿洲國側有段者十六名を招待した

產業勃興に鑑み 實業教育を普及
滿洲國で調查研究中

【新京】滿洲國內の治安が漸次安定すると共に從來閉校してゐた各中等學校程度以上の學校は順次開校授業をなしてゐるが、最近各種產業の勃興するに從ひ普通の中學教育の外に實業教育の必要を痛感され來つたので政府當局においても之が普及を圖ると共に今回各省教育廳に對し地方實業教育の狀態についての調查方を命じ之が報告あり次第漸次この方面の改善に努力することになつた

建國記念大賣出 景品抽籤延期
競馬俱樂部と抽籤器爭奪で

【安東】安東商工會議所、輸入組合、商店協會主催の建國記念年末聯合賣出しの福券抽籤は十二日午後一時から輪組で行ふことになつてゐたが抽籤間際になつて安東競馬俱樂部との間に抽籤器借用に關し紛糾を生じ警察當局が抽籤器以外に依る抽籤を許可しなかつたので已むなく抽籤を中止し主催者が內地に注文した抽籤器の到着を待つて抽籤することになつたが之が原因となつて商店協會側と競馬俱樂部との間には相當面白からぬ確執を生ずるのではないかと觀られてゐる

避難農民 歸農

【安東】匪害を恐れて安東市に避難中であつた安東、鳳城兩縣奧地の農民は三角地帶大討匪の結果地方の治安恢復されたのと舊正月を控へて原住地に歸還するもの漸次增加してゐるが安東、大孤山間の乘合自動車開通以來家族を引纏め歸鄕した農民の數は安東縣下約二千七百餘名、鳳城縣下約一千五百五十名である

四平街の人口 著しく增加

【四平街】四平街市における人口は事變來日を追ふて增加の道程を遷り昨年末の統計では僅に五千名を突破し、七年四月以降十二月末迄に夥々の聲を擧げた人だけでも百五十三名の多きに達し朔地の塵と化した五十三名の人に比して富に百名の增加である

溫突から出火

【四平街】十一日午後十時二十分頃市內樓新街特產商日光洋行主添田澤三氏別宅より出火折柄の烈風に煽られて大事に至らんとしたが附近を通行中の綠屋旅館主前田與助さんが發見逸早く消防隊に急報したので約四十分で鎭火したが目拔の場所を附近に控へてゐるので一時大騷ぎだつた原因は同家の店員が溫突の焚口に滿圖を放置せし爲で損害約七八十圓の見込である

四平館女將の奇特行爲

【四平街】當地料亭四平館の女將村上玉野さんは事變以來機會ある每に多額の金品を寄贈し、軍隊慰問に努めてゐたが此の程更に金五十圓也を慰問資金の一部にもと四平街時局後援會宛に寄贈方を申出でたが近頃奇特な行爲である

雞冠廊話

滿洲國景氣にインフレ景氣とボーナスの三重奏に雞冠山も花柳方面は景氣のバロメーターだけに千變萬化竹輪振り▲加ふるに海千山千の夢の家女將の腕さえも見へて紅裙連打連れ濶歩する氣前の良さ郵便局の貯金窓に札束を並べる樣と云ふ豪勢さだ▲菊水樓も負けては居らず弗箱をつかまへてほくそ笑む▲朝鮮樓支那樓も御安い所を數で應戰▲三三年は從々多事多端▲去年は夢の家及び菊水より一名宛の卒業生を出して目出度く愛の巢を造り羨望の的▲八年度初御目見得は菊水樓藝者「タミヤ事吉田フサ明治四十年生」夢の家樓「兒玉タツエ明治三十八年生」「エミ子事福ヨシ明治四十一年生」何れも包裝は中古品なれど中味は新鮮▲今や廓は新陳代謝正にクライマックスに有り好色多血連の話題に上るなれど奮よ借金はどうかな▲浮氣男にだまされず自重一番卒業の道へ突進すべし

交通好、戰山好が 掠奪を行ふ
荷馬車に强制課稅

【安東】安東縣下黑溝臺一帶において大掠奪中であつた海蛟を頭目とする交通好、戰山好等の合流匪團は一部を同地に留めて龍泉溝に移動し十一日朝來附近一帶で掠奪を恣した後同日正午頃鳳城縣鷄冠山方面に移動したが彼等は掠奪品を馬車數臺に滿載し、更に行く〳〵良民の馬車に對し一臺十元を强制課稅し應ぜざれば直に諸共徵發する等暴虐の限りを盡してゐるまた彼等は糧食を維持するため農民に對し高粱、包米等の賣買を禁止してゐるので農民は憤激の極に達してゐる

西安縣城內に 日本人會設立
事變後急激の發展

【西安】西安縣城內には從來西安炭礦從業員として二三の邦人が居住するのみであつたが事變後移住する者著しく增加し現在五十一戸に達し日滿親善同胞共存向上の爲めにも日本人會設立の必要ありと提唱され居留邦人間に於て準備を進めてゐたが此程發會式を擧げ會長以下役員を左の如く選擧したと

會長山本禮太郎、副會長鈴木久作、大木仁吉、幹事末廣彥稔、崎辰藏、竹內善太郎、原田眞平、佐藤忠吉、會計逢坂萬司

四平街支那町の 素晴らしい發展
沿線に稀な平和境

【四平街】當地滿鐵道東支那街は事變前一萬二三千人の小都市として繁々たる存在であつたが、事變來一度も匪賊の襲擊を受けず小事件すら絕ち深する程の平和境を現出したので各方面より始めて移住する者が增加し昨年來の調查では總人口五萬二千名に垂んとする尨大な數字を示し市政監督の下にある四平街憲兵隊も急激な發展振りに吃驚してゐるが平和境四平街は何處迄發展するのだらうかと各方面より注目されてゐる

小僧さん達へ 嬉しい福音
每月一日を公休日

【遼陽】當地邦人商店界の新傾向として最近邦人の小社員を雇傭するもの多く現在市內の小店員五十名に達し過日社員慰安會の日も三十七名の出席あり前例めての試みとして小店員に非常に喜ばれたが此の慰安會が動機となりて店員慰安の爲め今後每月一回づゝ公休日を制定する事の可否が提議せられ十日の商人會例會の席上各店主の意見を求めた結果公休日制定に異議なく今後は每月一日を以て公休日と定め小店員を全休せしむることに決定した、但し小店員のみの公休では著しく配達を要する註文などのあつた場合店員を働かせては折角の公休日も慰安にならないといふので一日は店主も亦公休日として一日の營業を休み店主店員共に一日を公然と休む事としたる由なるが小僧さん達には誠に福音である

遂に新しき白粉の時代は來れり！

專賣特許

明色美顔固煉白粉 白色 各四十五錢 肌色

明色美顔(煉)白粉 白色 各三十錢 肌色

明色美顔水(水白粉) 白・肌・濃肌 各三十錢

桃谷化粧品研究所創製

武勲を輝かして 天野○團凱旋す
旅順市民の歡送裡に

事變以來轉戰幾十回出動部隊中最も移動激しく殊に酷寒零下四十度に戰闘中殊に著名なるチチハル昂々溪戰闘にはその基幹部隊ともいふべき駐旅歩兵第○○聯隊は天野○團長、關谷聯隊長以下○○○名前日迄の寒風止んだ絶好の凱旋日和たる十四日午後三時懷しの靈地を後に一路宇品に向け歸還の途に就いたこれより先聯隊では隊伍整頓午前十一時榮光輝く聯隊旗を先登にラッパを吹奏しつゝ歩武堂々凱旋の町を白玉山納骨祠に參拜親しく告別の禮を了り午後一時五十分乘船開始、陸山助役は官民を代表し送別の辭を述べるや天野團長關谷聯隊長交代謝辭を述べ萬歳を三唱する、次で久保田海軍駐在武官は「友軍のため萬歳を三唱する」と述べるや喊聲海を壓し黄金山に谺する樣は物凄い、乘船陸軍御用船夕映丸が東港突端を出るや在港各汽船は一齊に汽笛を吹奏する、東港南北岸壁に集まつた在旅官民諸學校各團體無慮七千餘名の同胞が熱狂する萬歳々々の聲打振る旗帽子、ハンカチ送る者送られる者特殊感激の涙と喊聲の渦まきである全く旅順空前の盛觀を現出した、なほ大連より滿鐵山崎理事及清水鐵道部次長兩氏來旅親ろに見送つた（寫眞は旅順東港にて）

天野少將歡迎宴

在旅官民有志の天野○團長歡迎宴は十四日正午青葉に於て開催、主客合して約六十名陸山市助役主人側を代表し挨拶を述べれば天野將軍起つて謝辭を述べ盛宴の裡に午後二時過ぎ散會した

新京に中學校新設 今春四月より開校
滿鐵重役會議で決定

最近新京における居住邦人の激增に伴ひ新京滿鐵附屬地内の人口はますます激增し各種滿鐵公共機關は甚だしく狹隘を告げて來たので滿鐵地方部ではこれが增設による擴充計畫を立てこれについての滿鐵の方針を決定するため重役會議の審議にかけてゐたが十三四兩日の重役會議の結果新京における公共機關のうち必要なものは早急に擴張充實すべきであるとの意見に一致を見た、かくて重役會議ではこれが具體案作成方を地方部に求めたが、このうち十四日の會議により新京中學校の新設および病院增員を決議した、而して地方部では十四日午前の會議の決議に基き直に同日午後二時から部長室に中西部長はじめ富田庶務、有賀學務、多田地方各課長以下關係係主任（千種衛生課長病氣缺席）參集具體案について協議、同四時四十分一先づ散會した、なほ十四日の會議で決定を見た中學校（日本人收容）は昭和八年四月に第一回生を募集することに方針決定、直に設立認可について關東廳側の諒解を求めることゝなつたが、取敢ず八年度は適當な建物を借用して校舍に代用八年度中に新校舍の新築を完了し九年度から新校舍で教授をなすことゝなつてゐる、また新京滿鐵醫院の增築も解氷期に入ると共に工事に着手するが新京醫院の入院および外來患者とも事變前に比し何れも二倍に增加を見てゐるので取敢ず早速醫員その他の人員の增員を斷行することゝなつた

成層圏

長壽の標本

昔の記錄にある長壽の標本二つ…奥州盛岡一野村の百姓山崎淸左衛門の一家では延寶八年生で當時淸左衛門が百四十三歲、妻せん百卅九歲、伜淸藏百十二歲、妻せき百九歲、孫淸兵衛九十二歲、妻ふじ八十九歲、曾孫淸之助七十歲、妻はな六十八歲、玄孫淸左衛門四十一歲、妻さつ三十九歲といふ五夫婦揃つて現存といふので盛岡南部大膳太夫より苗字帶刀を差許され靑緡十貫文を下された……又元祿十二年江戸日本橋奉行所へ屆出た大隅の國曾於郡松木村の百姓龜井淸左衛門の一家五夫婦が渡り初めを行つた。當時淸左衛門が百二十五歲、妻百十三歲、長男茂右衛門九十七歲、妻九十歲、次男九十三歲、妻九十三歲、三男淸兵衛八十九歲、妻七十六歲、淸左衛門弟淸藏九十六歲、妻九十二歲であつた。此の五夫婦は松平薩摩守より差遣はされたものである

尖端的ギャング

ブルームスバーグ（ペンシルヴァニア州）からの報道によると、僅か九歲になつたばかりの男子が七歲の妹をつれて銀行に忍び込み現金入りのサックを盜み出したと云ふ奇聞がある、この末恐ろしい二人の兄妹はブルームスバーグの目拔の場所に陣取るバンク・コロムビア信託會社の窓が六寸ほど開いてゐたところから早朝に忍び込んだものである、そして現金入りのサック二個を盜み出して意氣揚々と歸宅したところを姉娘が發見し父親に告げたので兩親は大に驚き早速警察にそのサックを引渡したが、小さい二人の強盜はその後父親の監督の下に置かれることになつたが、如何にギャング流行のアメリカでもこれはあまりに尖端的だとあつて町中の評判

授業料に大根

子女教育の念に燃えながら果し得ぬ窮乏の親たちに「家庭の都合によつては米や大根、人參などの農產品或は畜產ではその拔び品をもつて授業料そのほかの學費に代納せしむ」といふ特別方法を講じて新學期の生徒募集に着手した高等女學校がある……長野市櫻馬場町私立裾花高女が八年度の新入學者以上各學年補缺若干名づゝの募集に農山漁村の疲弊を察して新例を開いたもので、學校當局は語る、何分こんな際ですから子女をお持ちの人々に幾分でも便利となるやうこんな方法をとつたものです、現品といつても多種多樣ですから或る範圍にとゞめたいと思ひます

ラヂオ・タクシー

圓タクの中からラヂオの響きが洩れて來る、三三年の黎明出らしい風景——大阪の白谷タクシーの三二年式シボレーの運轉手岡本德治（二七）くんが發案した趣向でタクシーに乘つてゐて用達しに行く途々花園のラグビーや、偶には松内君の「打ちました、打ちました」ほろ醉ひの耳に漫談放送を聞かせようといふ尖端ぶり岡本君は「私は初物喰ひで昨秋大演習の時山本内相の乘用車へ附けのラヂオから渡り鳥の囀聲を聞いたのが病附きで色々工夫したのです」と云つてゐるがBKでも聽取許可證さへ持つてゐるのだつたら法規上差支へないと語つてゐる

洪外事科長の死體發見さる
チョッキで眞僞鑑定

【新京電話】昨年七月滿洲里事件突發二日前滿洲里より歸京の途についた民政部警務司外事科長洪公余（當時三十三歲）氏は滿洲里を出發したまゝ行方不明となつてゐたため政府當局、殊に警務司では極力その調査に努めてゐたが同氏が富拉爾基驛において蘇炳文軍の手により隣客車から引下ろされ成吉思汗驛附近に連行され銃殺されたことが判明、この情報によつて同氏が銃殺された事實を認めたといふ土民を案内させ調査した結果同驛から程遠からぬ山地に一死體を發見するにいたつた、しかし同死體は既に狼軍のためすつかり喰ひ荒され原形を止めず遺留品としてもモーニングのチョッキの一部分が殘されてゐるのみで證據とならないが、銃殺の事實により同死體が洪氏であることは間違ひないものとされ十日遺骨は新京に運ばれ十五日奉天に在る遺族を新京に呼び寄せチョッキを見せて鑑定せしめることゝなつた

因に氏は福建省南安縣の出身で民國十一年大阪高等工業學校電氣科を卒業、同十四年京都帝大經濟科を卒業、同十七年大阪川北電氣に就職、同年大阪商船に轉じ同十九年洮昂線技術主任となり同年奉天兵工廠第二股長兼航空教官に轉じ滿洲國建設さるゝと共に治安維持會に入り自治指導部の監察部にて活躍、指導部が解散されるや民政部警務司外事科長として滿洲國のために不拔の努力をなした人である

滿洲國の航空法
近く發令

【新京電話】滿洲國においては既に定期商業飛行を開始し各方面に多大の便宜を與へその實施を喜ばれてゐるがこれら飛行事業に對し諸種の取締りを爲すべき航空法につき目下交通部の手によつて研究されてゐるが近くこれが發令をみることゝなつた

滿洲博覽會に大阪館特設
小川市長が出品勸誘

【大阪特電十四日發】今夏大連に開催する滿洲大博覽會出品勸誘のため小川大連市長は十日來阪、府、市、商工會議所、貿易館などを歷訪したが、對滿貿易は大阪商人の生命線にも當るので府、市、商工會議所など中心となり特にこの博覽會には力を注ぐことゝなり七八萬圓を投じて「大阪館」を特設し各種大阪商品を網羅して「商品は大阪」の偉容を示し大々的に宣傳すべく早速準備にとりかゝることゝなつた

王德林追擊され露領に遁入
我が軍引渡し交涉中

【ハルビン特電十四日發】王德林は關部枝隊の攻擊を受けて十日一旦東寧を逃げ出したが、王の殘虐さを憎んでゐる地方人が日本軍は最後まで追擊すると誇言を飛ばしたので恐れをなし、高級幕外數名の幹部と共に午後三時自動車で税關北方部落で武器をソウエートに引渡し露領に遁入した、末藤參謀はエゴロフ、ボクラ領事に引渡し交涉中、またその部下五、六百も東南方三十支里の地點を越境遁入した、飯吉軍唯一の劉萬魁部隊は五人班北方引込線に逃亡したが川上部隊が追擊十三日午後一時三十分五人班北方高地にて追つき激戰の後敵は死體六十を遺棄潰亂したわが戰死兵四、重傷下士二、兵三輕傷准士官一、兵二

關常慶の部下收容

【ハルビン特電十四日發】歸順した關常慶の部下二千六百、家族六百は十三日ボクラニチナヤ發ハルビンに向つたが一先づハルビン近郊荒山里子兵營に收容し、支那に歸國希望者には旅費を與へて歸すことゝなり、一同この處置に感謝してゐる

舊軍閥時代郵貯支拂實施期

【新京電話】既報舊軍閥時代における郵便貯金の支拂に關しては交通部において目下鋭意研究してゐるが既に一部の調査完了をみたのでその支拂實施期日は一月末までに公布される筈である

上海事件記念日に放送
AKから全國に

【東京十四日發】來る二十八日は上海事件で我海軍が幾多の殊勳を殘して我軍の武威を中外に發揚した一周年に當るので海軍ではこれを記念し併せて戰歿將士の靈を慰めるため二十八日を上海事件記念日と定めAKから全國に記念放送を行ふに決定し、放送には重光公使、村井前上海總領事、野村前第三艦隊司令長官等が起つて壯烈なる追想談をなす筈である、なほ海軍ではこれと前後し事變記念展覽會を催すと

彩票
一等當選者

【奉天電話】十四日發表された第三回彩票の頭彩二萬圓を引きあてた一九三三年トップの幸運兒は奉天地方事務所社宅係北伴左衛門氏と判明した、同氏は奉天藤濱町三三に居住してゐるが夫人は永らく病氣で臥つてゐる

多望の新京へ女中さんの群れ
好條件にホク〳〵で 一行三十五名進出

【奉天電話】新天地滿洲における職業戰線への若き希望の丘を越えて大和撫子の一行三十五名が十二日午後一時安奉線で奉天に到着した、この一行は今度新京に新築された陸軍官舍の女中さんとして遙々内地から招かれたもので、新京の大矢組が關東軍から依賴されて九州一帶から募集して來たのだ、最初これを鹿兒島と長崎で募集したのであつたが丁度山海關事件が突發したのでこれにすつかり怯えて應募者がなかつた、そこで改めて福岡と天草で募集しやつと狩り集めたといふ元氣ものばかり、年齡は十四五歲から二十四五歲位で皆田舍丸出しで非常な元氣だ、新京での仕事は軍人さんの身まはりを始末するのが主でお膳の持ち運びから部屋のお掃除位のもので炊事の方は一切お構ひなしとのことそれで待遇は月二十五六圓の手當に食事から宿舍はすべて向ふ持ちこのドン底時代には珍しい好條件に何れもホク〳〵の大元氣で一時着の列車から降りてから暫く驛待合室で休憩し次の三時十五分發であこがれの新京へ向つた

內地朝鮮間電話
愈よ十五日から開通

【京城特電十四日發】豫て內鮮電話通話に關して遞信兩當局間において通話試驗中であつたが、その結果通話完全を期することを得たので十四日午前十時半から遞信局會議室で開通式を擧行し十五日から愈々內鮮通話を開始することゝなつた

白雲山の馬車宿改造
沙河口署の達し

近く開催される大博覽會の會場に隣接した白雲山馬車收容所は從來保安衞生の方面より沙河口署の不斷の注意を必要としてゐたが、大博覽會の接近に伴ひ、萬一、會期中に流行病が發生する如きことがあれば博覽會を臺無しにするのみならず、經濟的影響も相當大なるものがあるので、この際斷然的廓正改革を斷行することゝなり、二三日中に株式會社馬車收容所の幹部數名を沙河口署に招致し具體的方法を研究することゝなつた

警察犬訓練所
落成式を行ふ

大連警察署では豫て篤志家の寄附により建設中であつた南山麓警察犬訓練所の第一期工事が今回ほど完了したので十五日午前十時三十分から落成式を擧行すると、因に場所は妙心寺上方の山腹で敷地は二千九百十三坪一合五勺、事務所及び犬舍は三十八坪五合三勺犬舍は四棟で四十四坪三合五勺三である

小賣市場分場
設置未だし

大連市役所では市中に小賣市場があつても居住地域の關係上利用も出來ず勿論その恩澤にも浴しないといふ例へば飛彈町、南山麓、讀家屯、星ケ浦方面に居住する人々の不便を補ふため分散的に小賣市場の分場を設置すべく計畫中であつたが種々研究の結果斯くする事は市場の性質上理想的ではあるも分場設置の結果がはたしてソレ丈け購買力が增加するや否や疑問であり、一面經費倒れを憂慮する市場商人等の反對もあるので市はなほ研究の餘地ありとして八年度實施はこれを斷念する事にしたと

阿部幸次氏來連

昨冬本社主催で協和會館でデビューし沿線各地の軍隊慰問をした聲樂家阿部幸次氏は日東蓄音器會社の用件を帶び十四日入港のばいかる丸で來連したが、二月末再びイタリー遊學の途に上ると

興味は殘る大接戰の得點
全滿氷上競技大會 第一日午後の成績

【奉天電話】大なる期待を以て迎へられてゐる滿洲體育協會主催の昭和七年度全滿洲氷上競技選手權大會第一日十四日は午後も引續き奉天國際グラウンド內リンクにおいて擧行、五千米突において奉天の河村選手が十分十九秒四の記錄を出して第一日の總得點の第一位となり以下各選手は大接戰の得點となり果して何人が優勝するか豫想されず、第二日たる十五日に非常なる興味をつながれてゐる、當日は好天にて觀衆多數であつた、午後の成績左の通り

▲五千米 第一回一着林義懷（奉天）一一分四二秒六、二着北浦輝彥（安東）一三分二五秒三△第二回一着大川初二（奉天）一一分五九秒遼陽の宮崎はコースを間違へて除外さる△第三回一着安達和男（遼陽）一〇分三九秒三、二着大澤義一（安東）一〇分五〇秒、スタート直後大澤轉倒し約十米遅れ後一周五〇秒——五十二秒で廻り六周頃大澤一時安達に迫つたが安達力走約百米の差で勝つ△第四回一着神是俊（奉天）一一分二一秒三、二着横田利廣（遼陽）一二分四六秒六△第五回一着出原淸夫（撫順）一一分三〇秒三△第六回一着森高新藤政郞（奉天）一二分二四秒六、二着倉［illegible］（撫順）一二分五四秒一△第七回一着石橋勲（撫順）一二分四四秒一、二着安永貢（奉天）一三分三七秒八▲第八回一着木谷淸（安東）一一分四九秒四、二着曾根淸（奉天）一三分〇秒九△第九回一着安達虎雄（遼陽）一二分一秒四、二着須古將宏（奉天）一三分一八秒七△第十回一着河村泰男（奉天）一〇分一九秒四、二着南洞邦夫（奉天）一〇分五九秒三、五百米の不振を挽回せんと河村最初からピッチをあげ一周四五秒——四九秒まで廻り南洞よく河村について好記錄を出す、△第十一回一着平田長次郎（奉天）一一分四三秒三、二着吉野正滿（撫順）一二分二〇秒三、三着岩溪文造（奉天）一二分三六秒三

△順位 第一位河村泰男（奉天）得點六二、九四△第二位安達和男（遼陽）得點六三、九三△第三位大澤義一（安東）六五、〇〇△第四位安洞邦夫（奉天）得點六五、九三△第五位神是俊（奉天）得點六八、一三

第一日目における總得點順位左の如し

△第一位河村泰男（奉天）得點一一一、九四△第二位大澤義一（安東）得點一一五、五〇△第三位出原淸夫（撫順）得點一二〇、一三△第四位神是俊（奉天）得點一二〇、一三△第五位南洞邦夫（奉天）得點一二一、〇三△第六位吉野正滿（撫順）得點一二二、九〇△第七位安達和男（遼陽）得點一二三、九三△第八位安達虎雄（遼陽）得點一二五、四四△第九位石橋勲（撫順）得點一二八、二二△第十位木谷淸（安東）得點一二八、七四

安樂椅子

毎度ゴシップを提供する滿鐵參事、技師以上食堂阿彌陀會の罰金の昭和七年度下半期の番付がこの程出來て社員倶樂部に「蒙御免」って貼出されたこれによると

◇

●東方● 橫綱山崎理事（四六）大關十河理事（四〇）關脇副總裁（三八）前頭河本理事（三三）小結村上理事（三八）市川（三二）武部（二七）佐藤應（二四）土肥（二〇）白井（一八）猪田（一八）深水（一七）伊藤太（一七）小須田（一五）西脇（一五）十五本以下略

●西方● 橫綱總裁（四二）大關伍堂理事（四〇）關脇竹中理事（三九）小結山西理事（三八）前頭中西（三二）西田（一九）大淵理事（二四）有賀（二一）三瀦（一八）根橋（一八）白濱（一七）猪子（一六）都（一六）山田（一六）十五本以下略

◇

その總計が東方七百三十一本、西方六百七十二本、合計千四百三本、金額にすると即ち千四百三圓、上半期も合せると彼此れ三千圓に近い金になるとは、罰金は罰金でも滿鐵のお偉々は樂が違ふ

◇

この金は室代、食後の菓子代、チップに充てられ殘りは懇親會の費用の一部となつたといふから、その懇親會の素晴らしさが想像出來る

日曜の催し

▲大連小學會では十五日午前九時より下藤小學校で第三回ピンポン大會を催すが優勝戰は午後になる豫定

池田家葬儀

滿鐵社會教育係事務員池田弘氏息女（山田彌貴氏夫人）（二二）は十三日午後十一時十五分大連で死去、葬儀は鐵嶺で行はれる筈

軍人に「忠臣藏」

滿鐵では目下滯連中の陸軍鐵道教習生其他軍人約二百名を慰問の爲十六日午後六時より協和會館に招待、オール・トーキー「忠臣藏」を觀覽に供することゝなつたそれに就き十四日の協和會館映畫「忠臣藏」が滿員にて多數希望者を謝絕した爲め、此招待會の館席を特に一般の爲に提供し前回と同額の會費にて入場せしむることゝした座席券は十六日午前九時より發賣する

海と空と (82)

高杉晋一郎作
橋本清史畫

組合(五)

瑞枝はもう音樂を聴いてゐるどころではなかつた。飽くまでも皮肉な襄のやり方がかつとする程腹が立つた。何處まで人を莫迦にしてるんだらうと思つた。此の人が襄の戀人なのだらうか。襄の戀人ならまだ張合があると思つた。然し、さうではないだらう。何も知らず熱心に舞臺に聴き入つてゐる正子の顔が、焦々する程とぼけて見えて憎かつた。

腹が立つた。これほどはつきり莫迦にする氣なら、きつぱり復讐して見せてやる、と思つた。然しその腹立ちは決して襄に對する嫌惡にはならなかつた。焦躁にかられて憎くて取りついてやりたくしやぶりついてみせたかつた。復讐は、どうあつても襄を自らの前に膝をつかせて、さうしてその上に彼女の身體を覆ひかぶせてみせる事だつた。それが彼女の欲求でもあり復讐の方法でもあるのだ。そんな事を考へてゐる中にどつと拍手の波が起つて中間の休憩が來た。

幕が降りるとすぐ瑞枝は正子に話しかけた。

「朝日奈さんのお宅とは隨分親しくつてゐらつしやるんでせう?」

「いいえそんなでもありませんの。殆ど兄が通つてゐる間だけのやうなものでございますわ」

「でも襄さんとはお友達なんでせう?」

正子は變な質問をされてどぎまぎした。

「まあ、そんな――」

反つて友達と云ふ言葉を自分が變に解釋してゐるのかも知れないと感つて正子はどう答へていゝか分らなかつた。と同時にふと彼女は百合が瑞枝を暢兄さんの友達だと云ふ風に云つた事を思ひ出した。

「でも、お友達つてどう云ふ意味でせう」

「まあ」

呆れたと云ふやうに瑞枝は笑つて云つた。

「意味なんて、別に、ないぢやありませんか」

正子は恥ぢて云つた。

「兄のお友達ですから」

瑞枝は何だかじろ／＼正子を見たきりでそのまゝ默つて了つた。

正子はふと、此の人も暢さんから招待券を貰つて來てゐるのかも知れないと思つた。彼女は招待券を送つて呉れたのは暢だと信じてゐた。別に理由はなかつた。正子には襄は音樂會などと云ふものと少しも關聯して頭へ出て來なかつた。從つて何となし初めから暢の手で送られたものと思ひ込んでゐるのだつた。それが、ひよいと今瑞枝も自分と同じやうにして出て來たのではないかと思ふと、變に興の醒める氣がした。然し彼女は自分のその氣持を何か惡い事のやうに思つて戒めた。

瑞枝は、場内の通路が混まなくなつたのを見ると「失禮」と云つて休憩室の方へ立つて行つたが、正子はそのまゝ殘つてゐた。

出て來た瑞枝は、廊下や廣間の方へ視線を忙しくはなつて襄の姿を求めた。

男達の煙草の煙がたち籠めてる間を敏捷に滑り抜けて瑞枝の視線が走つてゐると、ふとそれは襄の代りに意外な姿を捕へた。化粧室の方へ通ずる廊下を歩いて來るボールだつた。

古風な深い袖を手首の處で一寸綴つた清楚な服でや、伏眼に歩いて來る姿が、決して酒場に働いてゐるやうな女には見えず、むしろ何處となく色の濃い氣配のやうなものさへ感じられるのが瑞枝には驚きだつた。殊にボールが廣間の端まで來て立止つて、談笑してゐる人々の上に無關心な視線を一通り投げ渡した時、その明るい電燈に照されて浮き出た横顔は、不思議なほどいつものボールとは違つてゐた。こんな顔をしてゐたかしらと疑つてみるほど嚴肅な表情がにじみ出てゐた。何か深刻な苦痛の中から出て來たやうな顔だと瑞枝が思つた時だつた。ボールは視線を向ふの一點にとめて、さつと顔色を變へた。

Kiyoshi

けふの放送 大連 JQAK

一月十五日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第一
▲午前七時 同第二
▲午前十時 新譜レコード(ポリドール)
▲午後〇時十分 ニュース
▲午後三時三十分 ニュース
▲午後五時四十分 ニュース
▲講話「レコードに現はれた満洲」(第三回)西巻透三
(以下内申繼、六時三十分)
▲放送舞臺劇「明治四十二年」(今西吉雄補綴)公證人櫻井正(青木千八郎)村長丸山文左衛門(淺野武夫)助役岩田林造(金子彌太郎)藤村大尉未亡人(松永憲太郎)同娘綾子(花岡美樹雄)清藏倅小太郎(大池信之助)馬丁有馬清造(森操)解説佐藤哉三
▲長唄(七時三十分)「寄三升花四季讀」(小園次の傾城)解説高野辰之、唄今藤綾、三味線同佐太郎、同佐助、後見同長十郎
▲連續講談(七時三十分)「淺野三勇士」(第三席)一龍齋貞山
(以下大連放送局より八時三十一分)
▲落語新作「若返り法」櫻川歌助
▲ニュース
▲氣象通報

御園クレーム通信福引

御園化粧品本舗伊東胡蝶園ではバニツシング御園クレーム宣傳の爲め同品(定價二十五錢)の空箱へ住所、氏名、廣告掲載新聞名記入の上送附したる愛用家に殘らず左記景品を呈する大通信福引を發表した

一等 お召銘仙 一反宛 五十名
二等 革製ハンドバッグ 一個宛 一百名
三等 本瑪瑙帶止 一筋宛 百五十名
四等 刺繍入縮緬半ゑり 一掛宛 二百名
五等 御園化粧品組合箱 一個宛 二百五十名
六等 御園チタニニーム粉白粉 一個宛 五百名
七等 御園チタニニーム白粉(試用品) 一個宛 殘全部

富士(二月號)

富士は新年號から菊池寛の「蒼眸黒眸」が非常な人氣を呼んでゐる「善は滅びず」佐藤紅緑「風流活人劍」野村胡堂「晴曇」(久米正雄)小島政二郎の「天才麗人」「葉物語」「夢の良人」近藤經一「春を待つ唄」(狭間祐行)「馬の背でも」寺尾幸夫など、大阪の侠客小林佐兵衛翁の二代目で満洲で大活躍中の酒井榮藏君を中心にした讀物「大満洲正義團」は珍品だ、日本民謠俚謠大繪卷、「おばこ」「安來」「おけさ」等愉快な漫畫入りで賑やかなもの

満日臨時碁戦

互先先番 初段 湯淺唯二氏
初段 江口隆堂氏

●一四一 ロ七　●一四三 ハ七　●一四五 レ二　●一四七 ハ十七　●一四九 ロ十六
○一四二 イ九　○一四四 ロ十五　○一四六 ロ十七　○一四八 ロ十八　○一五〇 イ十六
●一五一 ハ十八　●一五三 カ二　●一五五 ヨ一　●一五七 ツ二　●一五九 レ七
○一五二 ロ十九　○一五四 カ三　○一五六 レ三　○一五八 ワ二　○一六〇 ハ十九

―【8】―

滿日ニチヨウフロク

童話 紅いお花

菊池春園

マリ子さんはお花が大好きでした。それですから春になりますとお庭には色々のお花を植ゑました。又お花の咲かない寒い冬には温室に色々な鉢植ゑのお花を造つて戴いてそれを毎日お机の上に一つづゝかざることにして居りました。ある日のことマリ子さんはお友達のユリ子さんから紅いお花をいたゞきました。

それはまるくてほそ長いすべ／＼したみどり色の葉に菊の花の樣なはなびらで形は小さいのですけれど紅い色をしてたくさんにお花が咲いて居りました。それはなんと云ふ名前かマリ子さんには分りませんでした。お父樣もお母樣もごぞんじではありませんでした。マリ子さんはこのお花を大へんかはいがつて毎日お水をやつたり日のあたるおまどに出したりしましたするとある日のこともう一人のおともだちのトリ子さんがマリ子さんのお家にあそびにまゐりました。

マリ子さんは大變に喜んでお人形ごつこやおまゝごとやおはじきなどをしてあそびました。その中にお日樣もだん／＼西のお空にかたむいて寂しくなつてきました。そこでトリ子さんは「あたし早くお家にかへりたいわ」と申しましたのでユリ子さんもおあそびをやめることにして二人で一生懸命お人形さんやおまゝごとのお道具などを片付けはじめました。トリ子さんはマリ子さんの大きなねむり人形をお机の上にすわらせたときとてもきれいな紅いお花を見てびつくりしました「マリ子さんあのきれいなお花は何と云ふお花でせう」とトリ子さんに申しました。マリ子さんは「トリ子さんきれいなおせう私とても大切にしてゐるのよいにほひがするでせうばら花の樣なにほひがするのよ」と申しましたのでトリ子さんは「あらさうを」と云つてめづらし相に一寸お花にさはりますとそのお花はみるまにハラハラとちつてしまひました。

マリ子さんはこれを見てびつくりして「まあいやなトリ子さん私の大切なお花をこんなにちらしてしまつて知らないわ知らないわ」と云つて大變おこりますのでトリ子さんは困つてしまひました「マリ子さんごめんなさい。ごめんなさいね」と何べんあやまつてもマリ子さんはゆるして呉れません。トリ子さんは困つてとう／＼泣き出してしまひました。……

それはどこだか分りません。夜の樣でもあり晝のやうでもありくらいやうでもありあかるいやうでもありマリ子さんは廣い／＼野原のやうなところに一人でたつてゐるました。よくみるとあちらにもこちらにも遠い／＼お空のはてまでお花が一杯にさいてゐるますそのお花はみなマリ子さんの大切にしてゐるまずお机の上の紅いお花と同じなのです。そしてどこを見てもお家も見えませんし蝶々もはちもとんでゐませんし小鳥の歌聲もきこえません。どちらに行つても／＼お花ばかりが咲いて居てマリ子さんはさびしくてさびしくてたまりません。早くお家にかへりたくてもうちつともお花なんかきれいだと思ひませんでした。そこでマリ子さんは「お母樣お母樣」と云つて泣いて居ますとふとめがさめてしまひました。それはほんとにゆめでした。そこでマリ子さんはあしたになつたらトリ子さんとお仲直りを致しませうと思ひました。（終り）

第廿九回 こどもの考へもの
日本の正月になくてはならぬもの

寫眞班のをぢさんがうつして來た變な寫眞、いつたい何でせう、なんでも日本のお正月にはなくてならないもの、一つだといふのですが附錄係のをぢさん達がわからずにこまつてゐます、一つ皆さんの智慧をかしてください、お知らせくださる所は大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」で來る一月二十二日まで、用紙は官製ハガキのこと、正解の方にはいつもの樣に二十名に限りご褒美を差上げます

第廿七回の答「あしたの海」

元旦號に出した考へものは「あしたのうみ」と讀んでいたゞけばよかつたのです、殆ど間違つた方がありませんので例によつて籤をひいて今度は左の人々にご褒美をあげることにしました、大連市内の方は當籤通知のハガキをあげますからそれと引きかへに本社でご褒美をお受けとりください、沿線の方には直接お送りいたします

× ×

なほご褒美の中にある森永のミルクキヤラメルやチヨコレートの空箱は必ずお菓子やさんの店先にある支那事變の「慰問兵士を勞はりませう」と書いた箱の中に投げ入れてください、お願ひします

當籤者

▲大連藤岡一保▲同川野久雄▲同後藤和男▲同野田保子▲同松崎昇司▲同福田忠雄▲同信清文▲同岡部泰子▲同三井恒幸▲同長田武▲同堀内信子▲同好田觀太郎▲同飛木信雄▲奉天福田和義▲鐵嶺羽生源太▲遼陽辻本勝馬▲開原西村金說▲愛川村清水つた子▲新京鄭賛瀛▲旅順谷村皓

長生きの秘訣 ソトにでてカラダをする

フランスの首府パリにゲニオー博士といふ大へん上手なお醫者さまがゐます、このお醫者さまは今年百歳になつてお友達を集めて立派なお祝ひをしましたが、その時長生きの秘訣について次のやうなお話をしました。

私は毎朝毎晩自分の身體を頭から足の爪先まで摩擦します、それも部屋の中でグズグズするのではなくベランダーで熱心にやるのです、次に肉はあまりたべてはいけません、果物野菜をなるべくたくさんたべます、お酒はいけません、お茶やコーヒーものみすぎると長生きは出來ません、一體に人間の骨が固まるのは二十歳位ですが、動物の命はその時期より五倍以上は生きられるはずです。

手工 畫用紙と色紙で かあいゝ壁掛

今日は畫用紙と色紙でできる可愛い壁掛をこしらへて壁にかけみなさんのお部屋を綺麗に飾りませう

◇

先づ長さ十五センチ、幅十七センチの畫用紙を一枚用意し皆さんの好きな色紙をその畫用紙に貼つて下さい、それから三センチ四角の色紙を二枚作り二枚とも三角に切ります（四枚）そして畫用紙の角のところに貼ります

◇

次に直徑五センチ位のお茶碗で畫用紙の上に圓を書いて鋏で切り圓の樣に鉛筆で可愛い顔を書いて下さい、それから橙色でも赤でも好きな色紙を長さ七センチ、巾一センチに二十枚ばかり切り、これを二つに斜に折ります、それがすみましたら、丸く切つた畫用紙を畫用紙の眞ん中にあて、鉛筆で丸を書きます、かけましたら前の斜に折つた色紙の端が圓の中に入る樣にノリでぐるりと圓の廻りにつけ最後に顔をその眞ん中に貼りますさあこれでできあがりました。

歐洲大戰參加の十六の老兵
實は軍犬ゴールドベルグ君 輝やく金の徽章

最近アメリカのシカゴで行はれたアメリカ第三十三師團の老兵集合會に金の徽章のついた毛布の制服をきて、威風堂々と出席した一人の勇士がありました、この勇士の名はゴールドベルグと呼ばれ第三十三師團の第二十二野砲兵隊にゐたので、今年十六歳になります、オヤ十六歳の老兵とはおかしいですね？……實は、この老勇士は人間でなくアイリッシュ・テリヤ種の犬なのです、ではどうしてこの犬が老勇士の仲間に入つたかといふと、今から十六年前、生れてから二週間たつたばかりのゴールドベルグは米國第二十二野砲隊のラッパ手のオーヴアのポケットにはいつてはる／＼と歐洲にわたり、あの世界大戰に從軍しました、その時はまだ目があいたばかりで小ッポケな尻ッ尾をピク／＼とふりまはしてゐるばかりでした、その後ゴールドベルグは砲兵隊の行くところにはどこまでもついていつていつも兵隊さんをなぐさめ皆からかわいがられ兵隊さんと一しよに十五年間のながい軍隊生活をつづけたのです、さうして今年軍隊をはなれ今はウイリアム・マツキンガンといふ大金持の邸にのんびりした生活をしてゐるのですが、老兵集合會に久しぶりに聯隊長からいたゞいた金の徽章をつけて出席しなつかしい昔なじみの兵隊さん達にあつたのです

海の底を汽車がはしる 英國とフランスで計畫

イギリスとフランスの間には英佛海峽といふのがあつて、この海峽の底をくり抜いて兩方の國をつながうといふ計畫は隨分ながい間のものでしたが、最近イギリスの南部鐵道會社が、海峽横斷列車を開通することになり、ロンドンとパリの間を寢臺列車でつなぐことゝなりました、つまりイギリスはドーヴアー港、フランスはダンケークとが起點となる筈で、今フランスの鐵道會社と相談を進めてゐます、これが出來上ると寢てゐる間に海の底をくぐつてイギリスからフランスへ、パリからロンドンへと行けるやうになるのです

めづらしい噴火山

ジャバのクラカトア火山は死火山で長い間活動をやすんでゐましたが、最近突然又噴火をはじめました、さうしてその噴火のありさまは十二時間に三百二十三回もそのすごいひゞきを立てゝ噴火し、その灰は二千四百呎も高くたちのぼつたさうです、このやうにものすごい火山は世界でもめづらしいさうです、さうしてこの噴火のたび毎に南アメリカのアルゼンチンやチリ等といふ國々はたび／＼大地震があつて、たくさんの人が死んだり家が倒れたりしました、自然の力はおそろしいではありませんか

コドモマンガ カンチャンノ雪カキ

ハルビンで拾つた 冬の異國情緒

野も江も街も凍りついた北滿の國際都市ハルビンで拾つた雪の異國情緒。軍隊景氣

水害復興と世界的不況のこの中ながらつた街に勇ましく進軍する耐寒行群の姿をみ

寫眞説明

◇一◇ 零下四十度 酷寒征服の子ら

無限の雪の曠野を橇と走る松花江はそのまゝ大豆を滿載したトラツクのアスファルト道であるとゝもに天然のスケートリンクである刺すやうな江風零下四十度の酷寒にも免疫された押橇が、スケーターが嬉々として江上に戯れてゐる

◇二◇ 堅氷を破つて お魚をあさる

厚い氷を破つて魚をとるロシア人…

◇四◇ 治安維持も これあるため

…喧嘩とともにまた異色ある火事といへる

人のよささうなロシア人巡警が斗閑に耐寒日向ぼつこをしてゐる、團子のやうに毛皮を着込んで、いかめしい武装は、彼の面貌とは極めて不似合だ、頻出する不逞匪賊

…寒對照でしかない、不意打ちのカメラにキリリッと物い怒りの面差しをみせた彼が「大枚十錢札」の喜捨にお叩頭の百萬遍も繰返しながら「シバシーバ」を連發する程人のよいお乞食さんだ、陸軍將校と名乘る氣の毒な不具者乞食の多いのも依然ハルビン名物の一つである

◇六◇ 橇を曳いて 町までお使ひに

スンガリーを渡つてちよつと町までお使ひに……おかみさんは小ちやな橇をひいて雪の原を突貫するでつかい長靴で心地よい雪鳴りのバスで「ボルガの船唄」を口すさみながら――

◇ 聲荘重

…のをぢさん

」陸軍中將のやか荘重なドラ聲行く先を怒鳴42――チユ、タイスカヤに殘されたドリートだが、おかかせながシア曆固執す慨深なく…ゐる

一年まへ回顧

愛國機授受式(十五日) 國民の純眞な熱情によつて作られた愛國號第一號(ユンケル輕爆ユキタ―五百馬力)第二號(ノルツAヌルリール四百五十馬力)の二機は十五日朝輸送指揮官加藤少佐の指揮によつて京城出發、午後零時過ぎ銀翼を揃へて奉天へ飛來、多數の出迎人の歡呼裡に着陸、本庄軍司令官との間に授受式が行はれた、その後右兩機は全滿各地の都市を訪問するに先きだち先づ遼西の討匪戰に參加した(寫眞は奉天における授受式)

力士團斷髪(十六日) 新興力士團と相撲協會との紛糾の間に立つた國粹會の調停も効なく十六日午前八時、新興力士團は本部駒込力士團本部で、出羽ケ嶽を除く三十力士は見事斷髪し相撲革新の固き決意を示した(寫眞は斷髪の力士連)

入江たか子脱退(十七日) 入江たか子、東坊城恭長兄妹も日活との間には種々意見の交換をしたが池永所長は東坊城の要求を容れず、十七日遂に入江は脱退聲明書を池永所長に手交し獨立プロダクシヨンを設立した(寫眞は入江兄妹)

上海事變の遠因(十八日) 日蓮宗托鉢動行者が午後五時ごろ寒詣りのため上海華德路を通行中、附近の支那人數名より突然襲撃され袋叩きに遭ひ何れも重傷を負ひ、内一名は遂に死亡した、右によつて我が總領事館では直に支那側へ嚴重抗議をなしたが、これに對して支那側は犯人の逮捕をせぬのみか明確な回答さへせず、遂に我が軍においても場合においては斷乎たる處置をとる旨を通告し、こゝに世界的センセイシヨンを捲き起した上海事變の遠因は開かれた

三宅やす子逝く(十九日) 本紙特別寄稿家にして、本紙に小説「第二の反抗」を連載しつゝあつた閨秀作家三宅やす子女史は突然心臓痲痺で四十三歳をもつて死去した(寫眞は三宅女史)

旅客列車遭難(二十日) 夜奉天を出發した釜山行列車が、安東起點二一一キロ七〇〇メートルの大嶺トンネルに差しかゝるや突然兩側山上に潜伏してゐた匪賊より一齊射撃をうけ、辛うじて石橋子驛まで後退したがこの襲撃によつて乘客鮮女一名は頭部に重傷を負つた、急報によつて本溪湖驛より裝甲列車が救援に赴いたが、匪賊の巧妙なる作戰のため裝甲列車も脱線したが、漸く裝甲列車を線路にかへし、二十一日午前二時過ぎ現場に到着激戰の後匪賊を激退した

帝國議會解散(二十一日) 國家多端の折から二十一日午前十時四十分開會された第六十議會は政民兩黨秘策を練つて乘り込んだが、息詰るやうな緊張裡に衆議院は午後三時二十五分遂に解散となり貴族院は停會となつた

落語　王笑ひ（わうわらひ）

蝶花樓馬樂

落語通のお客樣は豫て御馴染の八五郎といふ人物、御隠居さんの所へ遊びに參りました隠「サア此方へお出で八「有難う存じます、へエ今日は隠「へイ今日は八「エーどうも今日は結構なお天氣で隠「ハア、八さん早速だがお前さんは天文學を御存じかね八「冗談云つちやアいけません、そんなものは知りやアしません隠「だつてお前今何とお云ひだ、結構なお天氣だと云つたぢやないか八「それは云ひましたけれども、好いお天氣だから好いお天氣だと云つたんでこれア誰でも云ふぢやアありませんか隠「それが違つてる八「何故隠「何故ッたつてお前今日と云へば廿四時間が今日だ八「へエ隠「今はまだ午前だよ、此から午後になつてガラリ天氣が變つて雨が降らないとも限らない、して見れば今日は結構なお天氣といふのはをかしいな八「それぢやア何と云ふんで隠「されば、今日の只今は結構なお天氣だと云ひなさい八「冗談ぢやねえ、そんな面倒くせえ事は一々云つてゐられねえ隠「それはさうとしてマア此方へお出で八「へエ隠「好い處へ來てくれた、私も退屈してゐた折だ八「私も實は今仕事がハンチクになつたから何處かへブラ〳〵出掛けて見やうと思つたが、何處へ行くにも錢といふ奴が先に立つ、濱逆犬の川端で諍つて來るのも面白くねえから譏降場へ行かうと思つたが、譏降といふ奴は途中から降いては面白くねえ、と云つて樓になつて射でも振いて定連から挙突を食ふのも氣が利かねえ、かう云ふ時には横丁の隠居さんの處へ來て話でもしたら面白からうと思つてやつて來ました隠「さうかい、能くお出でだ、マア茶でも入れやう八「有難う存じます、私は先生の處へ來ると隠「急に改まつて先生と云ふのは訝しいね八「だがツノ何日もお茶の良いのを御馳走になるのが何より嬉しい隠「さうかえ、私は酒は飲まないから茶は臨つてゐよ八「左樣でございますか隠「サアお喫り八「有難うございます隠居さん一つ此の茶を賞めませうか隠「恐れ入つたね、お前は失禮ながら職人衆には似合はない、人に茶が出されて、其の茶を賞める言葉を知つてゐるのは有難い賞めておくれ八「へエ御隠居さんの前でげすが、結構なお茶でございますと云ふなア素人の言草だ隠「ウム八「結構なお煮花ですね隠「オイ八さん失禮な事を云つちやいけない、たからお前は口の利き方を知らないと云ふんだ、煮花と云ふのは、番茶を土瓶に入れて火へ掛けてグラ〳〵煎じ出すから煮花といふ、私共の喫んでゐる茶はいきなり熱いのを入れるのではない、湯ざましに掛けて湯をさましてから入れる、それで花が出るからお出花と云つて貰ひたいね八「お出ばなと云ふと、やはり天狗の兄弟分のやうなもんで……隠「悪口を云ひなさんな八「隠居さんの前で斯うやつて茶ばかり飲んでゐても面白くねえ、ちつとはお茶おけが欲しいもんだ隠「お前は良い商だ、權を囃どんなさるか八「冗談いつちやアいけねえ世の中に權を食ふ人間があるものか隠「でもお前今何んと云つたお茶おけを食べたいと云つたらう八「だつて其アよく云ふぢやアありませんかお茶おけつての受けに菓子を食ふからお茶受けと云ふのが眞實だ八「成程、ぢやアマア一つお茶受けを御馳走になりてえ隠「サア菓子があるからお食べ八「ヤア是ア餡ころだね隠「どう云ふ譯で八さん餡ころだえ八「餡の中へ轉がすから餡ころぢやねえか隠「ハア、餡の中へゴロゴロと轉がし込むのなら餡ころ〳〵と云はねばならない八「二度云ふなア面倒臭えから餡ころと一つ轉がして置くんで隠「それはいけない、本來之は餡包み餅と云ふのが眞實だ八「何故隠「餡へ餅を包むから八「成程、だから何でも聞いて見なけりやア分らねえ、して見ると御隠居さんは世の中の事を大概御存じかね隠「さうさ、自分の口から云つてはおかしいが大體の事は心得てゐる、先づ天神七代地神五代古へより今日に至るまで森羅萬象神社佛閣の事何でも知つてゐる八「恐れ入つたねえ、ぢやア聞きますがね能く猪を食つてぬくひと云ふ事を云ふが、後はどう云ふ譯ですね隠「それは言葉が違つてゐる、後は猪食つてぬくひと云ふのが眞實だ八「へエーどう云ふ譯だね隠「これも言葉の間違ひで所變れば品變ると云ふが、所が變つても品が變る筈はないが、稱へ方の違ふといふのは幾らもある八「へエー隠「先づ早い話が、當地で內儀さんと云ふのを、上方へ行けば內儀さんと云ふ、娘の事をいとさんと云ふ、當地では暖かいと云ふのを上方の人に云はせるとぬくいと云ふ八「へエー隠「だから猪を食へば身體が温まる、此方の人が猪を食つて温いと云ふのを上方の人が猪を食つて温いと斯う云ふんだ八「成程、それから先生の前だが、夏の牡丹餅は犬も食はねえと云ふ事を云ふがあれはどう云ふ譯で隠「あれは本來は夏の牡丹餅居ぬ者食はぬと云ふのだ八「へエー隠「夏の事で他から牡丹餅を貰ふだらう八「へエ隠「少し經つと直に餡が酸つぱくなる、取つて置いてもこれは駄目だから早く食べてしまはうと家に居る人が食べてしまふ、外へ出てゐる人は食べる事が出來ないから、夏のボタ餅居ぬ者食はぬといふのが眞實だ八「へエー、何でも知つてゐるね、ぢやア隠居さん、もう一つ聞くが此方とらが聞いても分らねえのがある、魚には隨分種々な名があつてある、全體この魚の名なんてえものは誰が命けたんでげすね隠「後は鰯が附けたんだ八「冗談云つちやアいけねえ、鯨が附けたとか鰤が附けたとか云ふなら分つて居るが、鰯は下魚だよ、彼んな下魚が名前なんぞ附ける譯がねえぢやアありませんか隠「其だからお前はいけない、紫式部の歌に「日の本に澳らせ給ふいはし水、みな人々の參らぬはなし」と云ふのがある能く云ふ口だ、鰯が獲れなけりやア大漁とは云はれない、下魚でこそあれ、鰯位の魚はない八「へエ、その鰯が皆魚の名を附けたんで隠「さうさ八「先生の前だがアノ鮃と云ふ魚がある、彼はどういふ譯で隠「なにヒラメお前は馬鹿だなア能く物を積つて考へて御覧ヒラメは平たい魚で目が二つあるからヒラメぢやアないか八「成程是ア理窟詰めだねえ、ぢやアヒラメと同じやうな形の鰈といふ魚がある、彼は平たくて目が二つあるが何故鰈と云ふんで隠「彼は斯う云ふ譯だ、ヒラメの家來だ八「へエー隠「昔は大名でも家來の重だつたのを家老と云つた、今日は家老とは云はない、アノ人は侯爵の家扶だとか何子爵の家令とか云ふだらう、それと同じでひらめの家でかれいだ八「何だか訝しいな隠「訝しいことがあるものか、眞實だよ八「ぢやア鮪鰯といふ魚があるね隠「ウム八「あれはどう云ふ譯で隠「あれは諸方で獲れるから一之も昔けのそなを云つたのを焼くからのろ焼だ八「それで濃焼と云ふのは隠「詰りのろは馬鹿といふ意味に取る馬鹿の人を差し彼はのろまだ、ばんくらだと云ふだらう、ばかな連中にするとかばだ、それでこれをかば焼と云ふ八「アッハヽ、大笑ひだ隠「オイオイお前のやうに譯分らずに口を利いては困る、おほ笑ひなぞと云ふ言葉は矢鱈に使ふものぢやない八へエー、おほ笑ひでないに何か謂はれがあるのかね隠「何か謂はれがあるかねとは驚いたね、知らなければ云つて聞かせるが、昔或る國の王樣が、至つて犬をお可愛がりなすつた八「へエー隠「すると或時のこと、お縁側へ出てお庭を眺めてお在なさると、お手飼の犬がやつて來たから、御家來に向つて何か餌をやれと仰しやつた八「へエー隠「御家來が籠の中へ餌を入れてやると畜生の淺間しさだ其處で噛つておくが八さん昔の犬といふものは足が三本しかなかつた八「へエ、四ッに足りなかつたんで隠「ア、四ッはない、近頃の犬は皆四ッになつた、それにも譯があるんだ八「成程、其からどうしました隠「犬が餌を食べやうと思つて籠の中へ口を突込んだ八「へエー隠「ところが籠の口が少し小さかつた、それへお前無理に頭を突込んでしまつたんでどうしても取れない、前足で取らうとしても今云ふ通り三本足で前の方が一本足で籠へ足を掛ける事が出來ない八「成程隠「その形が餘程可笑かつた、それを見て王樣がお笑ひになつた、それからしてこの王笑ひといふ言葉が殘つたのだ八「何んだか臭らしいね隠「臭らやない論より證據笑ひといふ字を見なさい竹冠に犬といふ字を書く、それ犬が竹で造つた籠を冠つて始めて王樣が笑つたから、笑ふといふ字が出來た、その時に王樣が、ア、モウ一本足があつたら斯んな形はすまいと思召したから、コレ〳〵犬にもう一本足を繼いで遣はせと仰しやつた八「ハイー、此奴ア無理だね隠「處が王樣の勢ひ、出來ない事はない、何かないかと御覧になると火鉢の中に五德があつたアノ五德と云ふものは昔は四德と云つて足が四本あつた八「成程、反對だね隠「さうさ、そこで此の四德の足を一本取つて犬へ附けてやつた八「へエー隠「處が今まで足が四本あつたから四德と云つたのを、一本取られたので、名前を此儘では困ると云ふ處から、一本足を取つたその代りに名前を一つ殖やしてやると云つて、三本しかなくつてもこれに五德と云ふ名を附けた八「成程隠「そこで犬は四本の足になつたが、此の犬と云ふは侩悧な獸だから、今だにその恩義を忘れない八「へエーどうします隠「能く御覧、一本の足は王樣から頂いたのだから勿體ないと云つて小便する時には吃度持上げる……」

街に出たをぢいさん、高い煙突から煙が立ちのぼるを見て「おゝさう〳〵誓つてお線香を立てすばなるまいテ……」

ゴルフ狂親父

佐方幸ゑがく

㈠「女といへどゴルフ位知つてゐてい〳〵、ワシの美技を見してやらう」㈡「サテ、たとへばあの穴に入れるにしてもぢや」㈢「コンナ具合に……」㈣「ワアー、御免〳〵知らなかつたんだヨ」

今週のお獻立

中村迪子

	朝	晝	晚
日	小豆粥／數の子／煮豆／香のもの	五目めし（あさりむき身、椎茸、牛蒡、人參、玉子、はんぺんと三つ葉）の清汁／香のもの	鮪さしみ／豆腐の柚子あんかけ／香のもの
月	大根と油揚の味噌汁／焼のり／香のもの	里芋の煮付／めざし／香の物	のつぺい汁（大根、人參、椎子）／なます
火	葱の味噌汁／大豆五目煮／香のもの	炒り豆腐（椎茸、人參、玉子）／香のもの	かきちり（三葉、海苔）の清汁／ぶりの照焼、卸大根／千枚漬
水	蛤のむき身と小松菜の白味噌汁／きんぴら牛蒡	がんもどきの煮つけ、ほうれん草のしたし	炒粉絲／野菜サラダ／福神漬
木	若布の味噌汁／白菜とほうれん草のバタいため	ふろふき大根／鮭荒巻／香のもの	ちり鍋（鯛、しらたき、豆腐、白菜）／野菜のうま煮／香のもの
金	小蕪の味噌汁／昆布巻／香のもの	かまぼことほうれん草の清汁／さつま揚、卸し大根	烏賊とまぐろの刺身／[illegible]汁／小蕪あちやら
土	落し玉子の味噌汁／納豆／香のもの	ビーシチユー／白菜の漬物／林檎ゼリー	雞の水炊き／土瓶蒸し／ほうれん草磯巻／香のもの

小豆粥　米の半分量の小豆を前夜煮て汁を切つて置きます、白米も前夜洗ひ上げ小豆の煮汁を加へて粥を炊き半ば煮えた時小豆を炊き上げます

炒粉絲　豚肉を細く繊に切り醤油にひたします、そうめんは茹て水に晒し水氣を切つて置きます、莢豆は青く茹で細長く切り葱は微塵に刻みます、鍋にラードを煮立てはじめ肉を入れ次に野菜を入れていためます、次に素麺を入れてサツと火を通し煮出汁を加へ鹽、醤油で味をつけます、卸す際に片栗粉を水溶きしたものと玉子一個をかきまぜたものを流しトロリとさせ一度煮立て、火をとめますこれに胡椒をふります、とあつさりします

林檎ゼリー　林檎をよく洗ひ皮ごと薄く刻み水をひた〳〵に入れて柔かになるまで煮ます、これを袋に入れて絞り、汁と同量の砂糖を加へてトロ火で約四十分間煮ますと美味しいゼリーが出來ます

けさ滿鐵本線で 裝塡爆藥發見
また他山、分水間で

【奉天電話】滿鐵本線他山分水間上り線大連を距る二百五十キロ九八四カートルの地點西側レールの下に強烈なる爆藥十六貫を一と纏めとして直徑一寸長さ三寸五分の導火線三本を裝塡しあるを巡察隊が十四日午前十時頃發見し直に當該軍警協力して犯人逮捕に努めてゐる右爆藥の裝塡箇所は過般も列車脫線したるところである

歸順した 丁超
實淸に引返す

【新京電話】さきに一度歸順を申出でながら叛將李杜に引きずられて逃走を企てた丁超は去る十一日內子山方面に來たが、李杜の叛領逃走を知り且つ自己の運命を悟り再び歸順の意を表して十三日午前九時實淸に引き返し飯塚枝隊本部に到着した

關軍、哈市へ

【新京電話】ポクラニチナヤにおいて歸順した關常慶の歸順部隊二千五百は十三日午前十時同地發ハルビンに輸送された、今後東部線の警備には吉林軍隊七旅が當る筈である

名義を楯に 土地を捲き上ぐ
薩摩溫泉が郊外土地に對し 十一萬圓の損害請求

市內初音町薩摩溫泉經營者村田平次郎氏が今回株式會社に改組せんとして初めて溫泉土地三千二百六十四坪二合がいつの間にか郊外土地株式會社の手によつて東拓に質抑されてゐる事實を發見し驚いて柳川、木原兩辯護士を代理に郊外土地取締役高橋猝兎富氏を相手取り十一萬四千二百四十七圓の損害を支拂へと十四日大連地方法院民事部へ賠償請求の訴へを起した

卽ち原告村田氏の主張は

大正八年六月薩摩溫泉經營の目的で大連民政署諒解の下に現在の溫泉土地三千二百六十四坪二合を當時の貸借權保存者たる王連璟外六名から二千四百圓で貸借權を買收した、然るに翌年春被告郊外土地會社創立さるゝに當り該土地まで會社所有地に編入せんと計畫し不法にも村田氏の旅行中、無斷で承諾あるもの、如く裝ひ關東廳に對し該土地のほか老虎灘一帶の土地を被告會社に拂下げられるやう關東廳に出願した、この事實を知つた村田氏は關東廳並に被告會社に嚴重交涉の結果その主張を認められ、大正十年九月廿六日關東廳民政部に於て當時の被告會社代表古財治八、廣瀨內務局長その他關係係官立會の下に該土地は原告村田氏に拂下げらるゝに決定したが、當時の關東廳方針として個人に拂下げることが出來ぬところから形式上郊外土地の名義にして拂下げを受け直ちに村田氏名義に書換へることに協議決定其後被告會社は拂下代金七千三百四十四圓を被告に支拂ひ、土地名義の書換を請求したが被告會社は目下整理中の理由を以て十餘年間も延引させてゐた

ところが原告は今回薩摩溫泉の組織を株式會社に改めんとして初めて被告會社が昨年東拓に該土地を質抑してなり遂に土地所有權の移轉登記が不可能に陷つた、よつて原告は該土地は時價一坪三十五圓として其總額十一萬四千二百四十七圓の損害を蒙つたからその同額を支拂へといふのである

大辻司郎が 笑ひで軍隊慰問
青年代表慰問團來る

報知新聞社主催滿洲派遣軍青年代表慰問團山森團長以下一行廿六名は十四日入港のばいかる丸で來連したが團長山森利一氏は語る

滿洲事變勃發當時は慰問品はもとより慰問團も多數で慰問品など軍部で處置に困られた程でしたが時日の經るに隨つて熱も薄らぎ現在では北滿の遠方の將士には慰問品一つ渡らない狀態であるといふことを聞きました、これは冷めやすい日本の國民性を現はすものだと思ひますがかうした時にこそ慰問の意義があり新聞社としてもその責任があると思ひましたので北海道、青森、秋田、山形、岩手、栃木、群馬、千葉、長野、東京、愛知、岐阜、兵庫、熊本、靜岡、茨城の一道、一府、十四縣の駐滿兵に關係のある青年團に檄を飛ばしましたところ何れも贊成され各府縣青年團から三名の代表者を選びそれを更に師團長、知事に詮衡を願つてこの團體を組織しました、そして各地青年團代表はそれ〲小學生の慰問の手紙やお守を持つて來ました、殊に今回は大辻君に特別の好意で參加を快諾され心から駐滿將士を笑はすために來て下さつたことは感謝に堪へない、なほ報知としてはトーキーを持參各地に慰安映寫をいたしますが更にこちらの狀況を活動に撮つて歸國後在滿軍隊駐在府縣で在滿軍隊活動の實際を紹介したいと思つてゐます

一行は中西報知新聞新京支局長の案內で午前中大連官公署を訪問挨拶を了し午後は旅順に赴き軍隊慰問を行つたが十五日大連發駐滿軍隊慰問に赴き奉山、四洮、洮昂、東支各線を經由京城經由二月二日東京歸着の豫定である

喜んで來たデス
朗らかな漫談家語る

青年代表慰問團に同行して來連した漫談家大辻司郎君は朗かに語る

寒いですね、奧はもつと寒いでせうか、凍りや大變ですね、北海道や奧州から來た青年は寒さも一向に平氣ですが私は東京者だから寒いですよ、然し滿洲にはかうした時に來てこそ意義があると思ふですな、青葉の頃にはどんな弱虫だつて來ますよ、また僕は人間は刺戟がなくちやいけないと思つてるです、そうした意味でも僕は今回この企てに喜んで參加したのです、しつかり元氣にやりますよ、東京の我々批評家の間に問題になるものは矢張り婦人問題と服裝問題です、東京の職業婦人はます〱考へ方が深刻になつて來ましたですね、錦紗の着物なんか着てゐる者は一人もないです、洋服の流行も經濟的だからです、滿洲問題など婦人の間にも相當知りたがつてゐるですが矢張り滿洲に行くとなると戰爭を連想して「戰爭に行くのですか」「從軍記者になるのですか」と大變な騷ぎです、婦人の服裝はまあ〱實用的になるでせうが大連などこの流行文明に半年位遅れるではないでせうか、我々批評家のモットーですか、常に冷靜であれといふことです

なほ氏は最後に一行と別れ大連に數日滯在上海に向ふ豫定であると

賑やかな入營船風景
けさ出帆のうすりい丸

軍國の春、職場より兵營へ、十四日出帆のうすりい丸は十數名の入營者を乘せて宛ら入營船の觀を呈した、左舷は白、紫、綠、色とりぐの「祝入營……」の幟で埋められ「元氣で行け」「備へ禮國」等の激勵の辭を綴つたビラが船と陸とを結ぶテープに結びつけられて非常時日本を擔ふ入營にふさはしく潑剌とした活氣を見せる十三日五十四名の凱旋傷病兵を送つた氣分とは自から違つた職場から輝かしい兵營の第一歩を踏み出す若者達の熱と意氣とが渦卷き上つた埠頭ベランダは入營者の同僚を初め一般見送り人で上も下も黑山のように埋められた、船が次第に岸壁を離れるや陸と船からは「萬歲々々」の聲が埠頭の空を搖がした

寫眞說明

【上圖】けさ出帆のうすりい丸に林立した祝入營の幟【下圖】報知新聞社主催の青年代表慰問團と一行に參加した漫談家大辻司郎氏

三名石炭で生埋め
けさ大連機關區椿事

十四日午前十時二十分大連機關區のコーリング、タワー、パケットダンパー不具合のため修繕方都知木爲一（三〇）同林滿丸（二〇）時守英（二〇）三名修繕中サイド・カー石炭が落下し生埋となつた、倘掃除中の小野原留（二九）は直ぐ樓避難したので危難を免れたが生埋めとなつた林滿丸は半身露出、都知木爲一は不明、時守英は頭部だけ露はして居るのを直に掘出作業に着手、午後零時半に至り漸く三人を掘出したが都知木爲一は重態に付き直に大連病院に送り林、時兩名は目下人工呼吸中である【寫眞は掘出作業中の現場】

參謀次長が祝電
各地の討匪一段落で

【新京電話】北滿東境三角地帶の討匪も叛軍の歸順及逃走により殊に丁超も十三日いよ〱歸順の意を表しその他大體に於て終了を見せ現下は殘黨の群小匪軍の討伐に當るばかりに進捗してゐるがこれに對し眞崎參謀次長より十三日武藤關東軍司令官に對し左の祝電が到着した

酷寒と地形の險難を克服し勇敢適切に行はれた滿洲吉林省東境及び三角地帶における討伐の御成功を祝し新春とともに滿洲國礎のいよ〱鞏固を加へたることを慶賀す、參加將兵の功勞に對し深厚なる感謝を表するとともに特に勇躍これら壯擧の犧牲となれる將兵に對し哀悼と同情の誠を捧ぐ

第三回彩票 けふ抽籤
四等まで判る

【新京電話】滿洲國水災救濟彩票第三回の抽籤は十四日午前十時半より行はれたが一等より四等までの當籤番號左の通りである

▲一等 一四二七二

▲二等 一四一六六一、三〇五八二

▲三等 四二一九五、八一九三二、一一三一一五五、六八三六一、一四七二五七、二二〇九〇

▲四等 五六〇八四、二〇七〇、一三四二〇七、三四六三六、一三七四七、五二三六二、四〇六二三、八五四八〇、九八二二一、四一六三三、一七九三二、一三〇七七、七七七一〇、一六一六三、一三一二九

全滿氷上大會
第一日午前中の戰績

【奉天電話】滿洲體育協會主催の全滿洲氷上競技選手權大會第一日は十四日午前十時より奉天國際運動場內リンクにおいて全滿各地の精銳男女選手百餘名參加の下に定刻直にフイギユアー及び男子五百米突競技に移つたが氣溫零下十四度、風速一米氷質や、固きも絕好のコンデイシヨンに覇權目差す選手の意氣軒昂、飛燕の如く氷上を飛躍する、午前中の戰績

▲男子五百米 第一回一着北浦輝（安東）五四秒六、二着曾根淸（奉天）一分一八秒一。第二回一着安達虎雄（遼陽）五三秒三、二着木谷淸（安東）五七秒八。第三回一着黑田輝三（遼陽）五五秒三、二着須古將宏（奉天）一分四秒九。第四回一着大川初二（奉天）一分七秒七、二着宮崎重雄（遼陽）一分一一秒四。第五回一着大澤義一（安東）五〇秒五、二着河村泰男（奉天）五一秒〇。第六回一着鋤木誠德（奉天）五四秒九、二着横田利廣（遼陽）五六秒九。第七回一着神崎是俊（奉天）五二秒一、二着安達和男（遼陽）一分〇秒。第八回一着出原淸夫（撫順）五一秒一、二着蘆澤辰巳（撫順）五四秒。第九回一着吉野正滿（撫順）四八秒九、二着石橋勉（撫順）五一秒八。第十回一着林義孃（奉天）五五秒二（獨走）。第十一回一着南洞邦夫（奉天）五五秒一、二着安永貫（奉天）五八秒一。順位（第五位まで）第一位吉野正滿（撫順）得點四八・九。第二位大澤義一（安東）得點五〇・五。第三位河村泰男（奉天）得點五一・〇。第四位出原淸夫（撫順）得點五一・一、第五位石橋勉（撫順）得點五一、八

▲女子五百米 第一回一着四枚節子（安東）一分二二秒三、二着汾陽泰子（奉天）一分一三秒四。第二回一着吉岡菊（安東）一分六秒五、二着坪川民子（奉天）一分九秒五。第三回一着壹岐修（安東）一分〇秒四、二着四方ユキ子（奉天）一分四秒五。第四回一着水野和子（奉天）一分一秒、二着熊坂ウメ（安東）一分一五秒六。第五回一着木谷妙子（奉天）、二着吉岡孝子（安東）同着一分五秒九。第六回一着曾根ハタ子（奉天）一分七秒六、二着檜本八重子（遼陽）一分九秒七。第七回一着井上和歌子（奉天）一分一秒三、二着鹽谷綠（安東）一分一二秒二。第八回一着瀧三七子（奉天）一分二秒九、二着森田孝子（安東）一分一五秒一。第九回一着石原幸枝（奉天）一分四秒五（獨走）。順位、第一位壹岐修（安東）一分〇秒四、第二位井上和歌子（奉天）一分一秒三、第三位瀧三七子（奉天）一分二秒九、第四位石原幸枝（奉天）一分四秒五、第五位木谷妙子（奉天）吉岡孝子（奉天）一分五秒九

▲フイギユアースケーテイング（スクールフイギユアー）男子の部（審判五名）第一位武田二郎（奉天）得點二〇・三、第二位松原克巳（大連）得點二〇・二、第三位田中金郎（新京）得點一六・四、第四位谷戶通熙（奉天）得點一二・八△女子の部第一位邊見百合子（奉天）得點一〇・六、第二位吉田セイ子（奉天）得點九・七

吉林の角男搜査
シカゴ萬國博に出品

本年六月シカゴで開催される萬國博覽會に滿鐵と滿洲國との共同參加によつて大掛りな滿洲館を建設するに決定したのは既報の通りであるが、今度はニユーヨークの企業家リプレー氏からジヤパン・ツーリスト・ビユーローへ突飛な出品の照會が舞ひ込んだ、それは一昨年頃日本內地まで引き廻して見世物になつたり醫學上の研究資料になつたりして一時評判だつた角男を是非シカゴまで伴れ出し度いといふのである、そしてこの博覽會場へ世界中の珍奇を揃へて最も大規模なグロ蒐集で人氣を呼ばうといふ計畫で滿洲からは後頭に十三吋の角をのばした吉林の老百姓朝鮮からは全身四五吋の小角を八百本生やした男とこの二人を出場させ度いから何んとか斡旋して欲しいといふ注文である

ところで肝心の本尊は東京や大阪の病院で診察を受けたまでは判つてゐるがその後杳として消息を斷つて終つたので之を搜す手掛りがなくこの雲をつかむやうな照會を博覽會の開期までに間に合はせたいと焦つてゐる、鬼ごつこを逆に行くこの鬼を搜す手數諸費用はリプレー氏で仕拂ふといつてるさうだが首尾よくシカゴまで送り出せるかどうかはお慰みである

ダンスホール 組合組織計畫

營業ホール、自家用ホールを合せて大連市內に十三のダンスホールが出現し、殊に四軒の營業ホールと花柳界における所謂自家用ホールとの間に早くもダンサーの爭奪料金競爭の氣運が濃厚に描き出され、將來ます〱この傾向が增長されるとあつて大連ダンスホール組合組織の議が擡頭してゐたが、十三日午後二時から遼東ホテルに大連會館代表東恒雄、東亞會館代表白川淳、大連ダンスホール代表田中藤太郎、遼東ホテル代表山田三平の四氏が會合、組合組織に關する相談會を開いた結果何れもその主旨に贊成し前記四氏起人

滿鐵が萬國博 協會に補助金

本年六月一日から北米合衆國シカゴに開催される萬國博覽會には在滿各機關合同して滿洲出品協會を組織しこれに滿洲特產品その他を出品することゝなつたが出品協會々長には滿洲國實業部長張燕卿氏副會長には在滿商工會議所會頭中から一名が就任に決定するもの、如く滿鐵では今回この出品協會に補助金九萬五千圓を支出することゝなつた、而してこの補助金九萬五千圓のうち七萬五千圓は現金で二萬圓が出品物によつてなされるものである

鐵嶺六軒全燒

【鐵嶺電話】十三日午後十時半頃居留地日出町陸軍御用達劉德本松吉方より失火し日滿消防隊急遽出動し零下二十餘度の嚴寒を冒して必死的つとめしも同家は木造家屋に住宅工場接續してゐるため工場の機械油によつてみるみる火勢擴大して手のつけ樣もなく約二時間にして六軒三百餘坪の建物全部烏有に歸し零時半鎭火した

附近は木造藁葺き家屋接續せるため危險多く消防隊は徹宵活動し當地稀に見る大火であつた、家族は就寢中のことゝて僅か商用帳簿五、六冊を取出したるのみ、家具、商品、機械等全部灰燼に歸し損害莫大の見込み、人畜に死傷なし失火原因、損害程度目下取調中なるが同家は四年前にも一度全燒し二度目の災禍である

手提袋搔拂ひ 十三日午後九時五十分ごろ市內柳町二七番地堀義雄氏妻ドイツ人シヤロテ（二七）がヤマトホテル前を通行中日滿人とも判らぬ十八九歲黑服の青年が背後から飛びかゝり十餘圓入りのハンドバックを搔拂つて逃走した目下大連署で犯人嚴探中

十六日會 滿洲技術協會にては來る十六日午後四時三十分より初十六日會を大連ヤマトホテルに於て開催すと

天氣予報 十五日 西の風 晴一時曇

各地氣溫 十四日午前十一時

旅順零下三 奉天零下一〇
大連同 六 營口同 八
新京同 一五

けふの小洋相場（正午） 金百圓は一三〇圓一〇錢

こゝにも軍國の春
軍人志望者が例年の三倍
大商卒業生に羽が生えて飛ぶ
向學心に燃える若人

世界的不況は子女の上級學校入學率に影響するもの、やうにも考へられますが、さすがインテリーサラリーマンの多い大連市だけに上級學校志望者は例年に比して大差ありません、大連第一、二中學卒業生の上級學校志望別を一覧しますと

一中 高等學校二五、南滿工專二七、高商一五、鐵道教習所九、旅順工大五、內地大學豫科四、日露協會三、藥專三、高等農林三、商大豫科三、奉天醫大豫科三、高工四、外語二、東京寫眞專門一、京城帝大豫科一、早稻田專門部一、醫專一、高等工藝二、齒科醫專一、武道專門一、師範二部一、遞信講習所一二、滿洲國軍人二名、實務希望者二〇、未定三

二中 旅順工大五、滿洲醫大七、南滿工專一九、鐵道教習所一〇、遞信講習所一八、內地高等學校三三、北海道帝大四、京都醫大一、東京商大四、東京農業大學一、慶應大學一、早稻田大學高等學院一、東京高師一、陸軍士官學校二、高等農林二、高工一、高商九、商大專門部一、外語二、早稻田專門部一、秋田鑛山專門學校一、藥專五、齒科醫專一、水產講習所一、東亞同文書院三、日露協會學校一、關西學院一、未定一、實務就職希望者一九

なほ修了者中より旅順工大三、滿洲醫大六、內地高等學校一七、北海道帝大一、陸軍士官學校三、海軍兵學校一と云つたレコードを出してゐます

兩親 の膝下から通學させたいといつた心遣ひから、又は家庭に子女が多ければ、遠くでは家庭經濟に直接影響するのでできれば土地の學校にといつた事も手傳つて、又遠くさかのぼつては短期で卒業されしかも就職率百パーセント、手當はよしといつた好條件を備へてゐる點から鐵道教習所、遞信講習所といつた滿洲に所在する學校への入學志望者が際立つて年毎に增加して行く傾向にあります、これは中等學校を卒業した許りの過渡期にある者を比較的安全地帶と親が信じてゐると云つた所として面白い傾向は內地大學や醫大に進むものが例年に比して著るしく減り、これに反し高等商業、南滿工專といつた學校への志望者がうんと殖えてゐます、變つた所としては軍國の春とでも申しませうか滿洲事變の影響で軍人志望者が例年の三倍になつてゐるのです

大連 商業學校は中學校と變つて最初からその學ぶ課程が專門的なところから中學卒業生と卒業後の目的も異り上級學校志望者は百六十名餘のうち二十名前後でその中の大部分は高商、同文書院、日露協會學校、南滿工專といつたもので、殘りの百四十名は就職希望者です、今年の卒業生は百二十％の好率で捌けてしまひさうだとあります

小學生間に流行の
手ほどき（下）
戶外での運動に眞に相應しい

大連醫院　柘植幸雄

こ のBチームセンターの最も危險な攻擊を避けるため、Aチームのセンターがこれを追擊してゐますが、追ひつけません、そこでAチームのセンターはステックを持つてゐる手をのばして、Bチームセンターのステックを掴ひました、即ちタックルをしたのですがステックをはづれてスケイトにあたつて躓きました、これをスラッシングと云ひます、またトリッピングとなる事もあります、たとひ敵に追ひつく事が出來て、タックルしてもステックがグローブからはなれた場合はやはり罰則となります、敵の身體及ステックを手でつかまへたり、足やステックでひつかけた場合はホールヂングとなります、競技の方へ移ります、スラッシング即ち反則の行はれた場所でAチームのレフトウイングとBチームのライトウイングがフエイスオフを行ひました、Aチームのレフトウイングがパックをとつて、前進せんとしました

そ の時スケイトでパックを蹴りました、ホイッスルがなりました、これをキッキングと云ひます、この場合もレフエリーは競技を中止させ、反則の起つた場所で改めてフエイスオフを行ひます、Bチームが Aチームを壓迫してゐます、その時Aチームのライトウイングがパックを得て敵陣の攻擊に移りました、ホイッスルがなりました、之はBチームのレフトウイングが敵陣を攻擊に來て、直ぐ歸る動作に移らないで、そのまゝ殘つてゐたからです、これをローフイングと云ひます、罰則によつてリンク外に出されますが、その時間の長短は各罰則によつて異ります

競 技はフエイスオフによつて續けられました、Bチームは依然として危險に陷つてゐます、ホイッスルがなりました、遂にAチームのレフトウイングのシュート（ステックでパックをゴール目がけてとばす事）が效を奏しましたゴールアムパイアーが旗を振つてゐます、これは得點の合圖ですA敵チームの競技者は再び競技開始の位置につきました、レフエリーのホイッスルによつて競技が始まりましたが間もなくタイムキーパーの時間終了の報告がありましたので、第一ラウンドの競技は之で終りました、第二ラウンドの競技は十分後に始まります

そ れからオフサイドの說明ですが、之は自分達のノーオフサイドエーリア外で自分より味方のゴールに近い所でパックを持つてゐる味方の競技者の居る場合ですゴールキーパーが罰則ブリンク外に出た場合は他の競技者が之に代ります、キーパーの罰則について はこゝでは省略致します、最後に之からアイスホッケイを始め樣と思はれる人々及び愛好者のため參考までに私の考へてゐる事を書いてみます

用 具の事からお話致します先づ第一番にスケイトです、之は可成輕くて丈夫なのが宜しい、チューブラーが適してゐると思ひます、スピードを考へた場合は氷につく部分が一直線で、巾が薄くなければいけません、靴は必ず足に合して作ります、革はのびないのを用ゐ、底の革は糸で縫ひ、堅いのがいゝ樣です、そして比較的淺い編み上げにします、ステックは輕くて、丈夫なのが宜しい、重量及長さはその人の身長、體力によつて異ります

ア イスホッケイはその基本となる可き點は、やはりスケイチングの熟練にありますから、その練習法としては第一番にスケイチングから始めなければなりませんその內でも特に急停止、スピードの出し方、左右カーブの練習をします、その次はステックワーク即ち、シューチング、ドリブル、タックル、ドッヂ、パッスの練習です、個人の練習が十分になれば次はコムビネイシヨンの研究に移るわけですが、之はチームの作戰に屬しますから、こゝでは略す事に致します

以 上でアイスホッケイの概略をお話した事に致します、私は近き將來に於いて滿洲が東洋のカナダとなる事を信じてゐます

大猫太郎　ニコ石井一刀　(21)〜(24)

(21) よくよくみればおほゴヒだメの した二しやくもある

(22) そのおほゴヒをヤットコサリ やうわきにだきこんで

(23) ソレまつてろよとキシのうへ にほうりあげておいて

(24) キのねをつかんであがらうと したらキのねがうごく

脚のポーズに氣をつけなさい
感情の最も露骨な表徵です

「脚のポーズこそ感情の最も露骨な表徵です、お孃さん方、かりそめにも脚のポーズに無意識であつてはなりませんよ」とは永年人の感情を左右する事を仕事の一つにして居るフオックスの著名な監督フランク・ボザーギー氏の新發表で同氏多年の研究の結果ださうです（寫眞は氏がアリス・エディア孃を監督撮影中の色々なシーンからその脚部をピック・アップしてその時折の感情を示したもので（上段右から）「切望」「平穩」「沈着（下段右から）「確信」「愛情」「嬌羞」「焦躁」中央はモデルのアリス・エディア孃）

家庭顧問

水を使ふと痒くなる

【問】二ケ月程前から水を使ふ度に手全體が痒みを感じます、最初のうちは永く水仕事を續けた時だけ痒かつたのが昨今では水を使ひさへすれば直ぐ痒くなり水につけた部分だけが腫れた樣になつて痒みがとまつた後も暫くはしびれたやうで感じがなくなり二時間位たつてやつと元にかへります、足の裏も二三日前から水がかゝると痒みを覺えはじめました、何か簡單になほる家庭療法はございますまいか（紀伊町の女）

【答】過敏症です洗物は溫水でなさい　皮膚の過敏症でありますから冬の間は溫水で洗物をなさい夏季になつたら精々海水浴でもして全體の皮膚を强くしたらよいでせう

鼻の頭が赤くなる

【問】十歲の少女ですが冬になつてつめたい風に當ると直ぐ鼻の頭が眞赤になつて困つてゐます鼻をかんだり顏を洗つたりした後も赤くなつてみつともなくてたまりません、どうしてこんなになるのでせう、家庭で治す方法をお敎へ下さいませ（岡村文子）

【答】海水浴で皮膚を丈夫になさい　あなたのも矢張り過敏症です、放つて置いても年を取つて皮膚が厚くなつて來れば自然になほりますが、夏季海水浴で全體の皮膚を强壯にすれば早く癒りませう。別に藥とてありません（辻慶太郎）

滿洲婦人歌壇
凍雪の日　永原いね子

凍きびしきこの場末の電柱におのゝく小雀いとほしみ看る
○
子供らの聲いまだしてスケート場に電燈の光りひそけくはある
○
宵はやく寢れつゝさびし隣り家の月夜ふけたるヂャズの音かも
○
紅椿の花一輪の紅にさへ心ひかるゝ寂しさになり
○
この惱み絕ゆる日もなく吾が性の弱きがまゝに年も重ねし

お臺所メモ

番茶餠＝よく焙じた番茶を香ばしく出しておきます、おもちを小さ目に切りこんがり燒いて直ぐお吸物茶碗に入れ食鹽一つまみと味の素少量を加へ前の熱い番茶を注ぎ焼海苔を浮かせ蓋をします

田舍餠＝お餠を多少焦げ目に燒き醬油につけたもの二切を茶碗に入れあたゝかい御飯少量をその上にのせて熱湯を注ぎ、へぎ柚子を添へて供します

牛乳餠＝餠をやはらかに燒きコーヒー茶碗に入れ熱い牛乳と砂糖適宜を入れて頂きます、小兒や病人にも好適です

胡麻餠＝胡麻を程よく炒り擂鉢で充分すりつぶし砂糖、醬油で味をつけドロ〳〵にします、餠を薄く切りサンドウイッチのやうに二枚づゝ合せ內側にさきの胡麻をぬつて供します

柚子煮餠＝柚子の皮を細く刻み砂糖たつぷりと鹽少々と水を加へて火にかけ煮立つた所へやはらかいお餠を入れて煮ます

蒸し餠＝切餠を大きい丼に並べひた〳〵位の煮出汁を加へ柚子の皮を細く刻んだものをパラパラと上からふりかけ蒸籠に入れて軟かくなるまで蒸しお皿に程よく盛分けて添へ汁をかけて頂きます添へ汁の拵へ方は味淋二勺と醬油二勺を合せ煮出汁五勺程を加へてサツと煮立てたものです

餠御飯＝御飯を炊く時火の引き際に切もちを入れて蒸しますおもちが固い時は前の晚から水につけて置きます、これを御飯粒のついたまゝお皿に盛り淺草海苔の燒いたものをもんでふりかけ卸し大根と醬油をつけて頂きます

家庭重寶記
白襟のしみ拔き

禮裝の白襟が汚れた時揮發油などで拭きますと薄黃色い隈が出來て見よくないものです、これには生藥屋から過滿俺酸カリニームと酸性亞硫酸曹達とを五錢位づゝ買つて來て、まづ過滿俺酸カリニームを水でべたべた位に溶いてよごれた處へ塗りますと忽ち汚點が去りますから、次に酸性亞硫酸曹達を薄く溶いた液の中で洗ひ、最後に淸水でよくゆすぎ出しますと全く新しいものになります

滿洲日報

聯盟の顔を立て 帝國の主張を變へず
再開會議終局の見透し

【東京特電十三日發】十九ケ國委員會の開會を前にして聯盟の空氣が如何に動きつゝあるか、如何なる結論に達するか最も注目されて居るが我外務當局は案外樂觀し居るもの、如く今日の情勢においては如何に最惡の空氣が釀成せらるゝとも日本が聯盟を脱退するが如きは絶對になしと見られて居り滿洲問題の認識も相當に深まりつゝある今日日本側の面目も尊重し支那側を無視せず結局紆餘曲折を經て日支兩國を除きリットン報告書に基づきたる解決勸告の決議をなすものと豫測されてゐる、該報告書は勿論日本側の滿足すべきものとは豫期し能はざれども然しながらその決議には絶對的强制權もない故に日本もこれを承認せず又聯盟を脱退する必要も認めず斯くして聯盟の顔も立て日本側も當初の正義に立脚する主張を變更せずして聯盟總會を終了するものと觀測されてゐる

杉村氏總長と會見

【ジユネーヴ十三日發】首腦部會議の結果に依る杉村ドラモンド兩氏の會見は十三日午前十一時頃行はれるがこれは今迄の會見とちがひ一個の杉村としてゞなく我代表部の公式意見を傳へて事務總長たるドラモンド氏と折衝するのである點に大いに重みが加はつてゐる、杉村ドラモンド兩氏の會見は大體十三日で一先づ打切りとし委員會とドラモンド氏との折衝が始まるものと見られてゐるがこゝ暫く全く逆睹し難い情勢にある

修正事務局案に 帝國政府點頭せず
折返し再修正要求

【東京十四日發】事務局案中第一、第二決議案は十四日朝外務省に着いた、右に關し帝國政府が再び修正要求すべき點左の如し

一、第一決議案第三項リットン報告第九章に於ける第十項の原則中第七原則は滿洲自治領案を提出し居り帝國政府として既成方針と相容れざるため漫然之れを有益なる基礎として適用せしむるを得ず故に決議案は右『第九章は有益なる原則を含むと認む』と修正すべきである

一、第四項リットン報告書に於ける原則を極東の事態に適應せしむるは聯盟の任務なりとせるは日支直接交渉に依つてのみ解決さるべき日支紛爭解決責任が恰も聯盟にあるが如く自負せしむるもので決議案第五項に於ける小委員會の任務を限定せる趣旨に反する故、修正されねばならぬ

一、第五項小委員會の任務を日支直接交渉に對する幇助と限定してゐるが、幇助は簡單なる意味に於ける側面的斡旋に止まることを要する、故に此點更に明確にされて置かねばならない

一、第六項小委員會に對し非聯盟國を參加せしめんとするは絶對不可で無責任なる非聯盟國參加は小委員會の性質を變更しその任務を擴大する惧れあり理論上、實際影響上本件の撤回を要求せねばならぬ

事務局案〔全文〕
外務省着電

【東京十四日發】外務省に入つた事務局案第一二決議案全文左の如し（外務省假譯）

第一決議案

一、聯盟總會は規約十五條の規定に依り其第一の任務は紛爭調節の努力をなすにあるも**今日の事態に於ては未だ紛爭に關する事實及びこれが解決案を含む報告をなすの時期に達し居らざるを認む**

二、千九百三十二年三月十一日の決議に於て本件紛爭に關する聯盟の態度に關する原則を聲明したるが故に

三、聯盟調査委員報告書の第九章に示されたる原則は本件紛爭解決のため有益なる基礎をなすものなるに鑑み

四、聯盟は世界平和のために右原則を極東に於ける事態の進展に對し如何に適應すべきかを決定するの任務を有するが故に

五、右紛爭調解事業のため十九國特別委員會は其委員中より小委員會を任命す　**該小委員會は兩當事國に依つて兩當事國間の懸案を最終的且根本的に解決せんことに幇助するの任務を有すべし**

六、該小委員會に右使命達成に必要と認むる一切の處置をなさる權能を附與し其事業に**聯盟國及非聯盟國代表の參加を招請するの權能を附與す**

七、該小委員會に對し其事業に關し十九國特別委員會に對して千九百三十三年三月一日以前に於て十九國委員會が總會に報告をなし得るやう絶えず情報を供給せんことを求む

八、十九國特別委員會は千九百三十二年七月の決議に依り示された猶豫期間を兩當事國の同意を以て決定するの權能を有すべし右猶豫期間に關し兩當事國の同意ならざる時は十九國特別委員會は規約十五條三項に基き總會より委託されたる事業に關する最終報告をなす際に聯盟總會に對し此點に關する提議をなすべし

九、聯盟總會は依然として繼續し議長は必要と認むる時はこれを招請す

第二決議案

聯盟總會は千九百三十一年十二月十日の決議により任命された聯盟調査委員に對し其聯盟に與へられたる有益な援助に感謝す、而して該委員報告書が平和維持のための聯盟の努力に對し極めて有益なる貢獻をなしたることをこゝに宣言す

十九國委員會の形勢
わが回訓如何により決す

【ジユネーヴ十三日發】事務局筋は事務局案に對する日本の回訓は問題重大なるにより二日を要し、ジユネーヴ着は十六日朝と見、十九國委員會開會時刻を十六日午後三時三十分としてゐるが、今回の案は從來の決議案に比し純理論を排し實際的事情を深く考慮せるものとし、東京政府の同意を期待してゐる、而して若し日本側にして同意せばイーマンス氏はこれを十九國委員會に報告し又著し我政府の回訓が修正要求を含むものならば同委員會を待たせて置いて事務總長と議長とで日本側と内談を重ね意見一致に達した上十九國委員會に採擇を求め、異議なく通過せば總會に移し二個の決議案を正式に採擇、その際議長宣言書を朗讀して全問題を小委員會に委ねて一段落を告げることゝなるべく、最良の場合は廿一日に閉幕し、特派使節松岡代表等は歸國の途に就くことが出來る譯である、しかし日本の回訓が事務局案に反對又は大修正を要求し來り、事務總長と議長が之に應じ難しと認める場合、議長は直に十九國委員會に右の事情を報告し、協議の上恐らく規約第十五條第四項に移す手續きを執ることゝなる形勢で、事務局でもその準備を進めつゝあるが、小國筋は寧ろ斯くなるを望んでゐる、しかし手續を執る場合にも大國の意見の對立を見るべく、大國は假令第四項に移りても勸告書は日本の脱退を惹起さぬやう消極的穩健なものたらしめんとするに對し、小國はそこで思ひ切つた日本問責の報告及び勸告書を作らんと希望し居り、こゝ兩三日が最も重大且つ微妙な時である

決議案理由書の 修正條項骨子
杉村氏折衝にあたる

【ジユネーヴ十三日發】杉村次長がドラモンド總長と折衝する方針の骨子は左の如きものと確聞する

一、決議案理由書の最後の段の滿洲國現政權に關するの部削除

二、和協委員會構成は關係少數國とするその數は七ケ國若くは八ケ國とす

三、米露招請問題は明瞭なる言葉で表現せず非聯盟國として日支問題に緊密な關係を有する國を招請し得ることゝしその權限を限定する

四、リットン報告書第九章を基礎とし第十章は參考とする點は或る程度まで認めるも直接交渉の途を開くことゝ實質的に同樣な意味の表現を用ひて絶對直接交渉を排除するが如きことゝならざるやうにする

米政府に縋つて 九國會議を要請
國府外交部の對策

【南京十四日發】國府外交部は十九國委員會の成り行きを重視し結果如何を待つてその後の外交方針を決せんとしてゐる、即ち決議案の内容を空にし日本を制壓し得ぬ時は殘る一途としてアメリカ政府に對し九國條約調印國會議の招集を要請すべしといふに再び傾きこの意見部内を動かしてゐる

スペイン代表 ヅルエタ氏出席

【ジユネーヴ十三日發】聯盟では十九國委員會を十六日午後再開したい意向で、英外相サイモン氏は十六日朝壽府に到着する豫定だが小國側の急先鋒スペインのマダリアガ氏は今度は出席しないといはれチエッコのベネッシユ氏も來壽が遲れる模樣である

【マドリッド十三日發】スペイン外務省は本日聯盟總會及び十九國委員會スペイン代表として從來のヅルエタ外相がマダリアガ代表に代り出席する旨發表した、マダリアガ氏は惡性感冒治療中で恢復に向ひつゝあり、ヅルエタ外相は出來得れば後からジユネーヴに行く筈であると

議長委員長 任務重大

【ジユネーヴ十四日發】十九國委員會委員長イーマンス外相は十三日夜半ジユネーヴに到着した、十四日はドラモンド氏と會見し、今日までの日本側との折衝の結果を聽取し兩者の意見を纏めることゝなるが、ドラモンド、イーマンス兩氏としては今後は折衝結果を得られた假案に對し十九國委員會の承認を求める外、支那側をも納得させる難事業が殘されて居り他方日本政府の訓令如何も氣遣はれるので、兩氏の任務は重荷である、而して日本政府の訓令が果して十六日の十九國委員會開會前に間に合ふか否か今のところ疑問だが、萬一訓令が遲れる場合は十六日の十九國委員會は開かれるにしても形式的な會合となるものとみられてゐる

出淵大使米國 記者團と會見

【ワシントン十二日發】出淵大使……

丁滿洲國代表と ホテルの廊下で奇遇

壽府から
T・K生……(1)

「アロウ老北京、北京人ばかりだね」「ジユネーヴへ行つても北京人同志の賑ひでせう」「いや全くさうです、然しそれも立場が異へば仕方もない」

これはベルリンのフリードリツヒ、ストラッセを少し曲つたウンテル、リンデンに在る一流のホテルの廊下で滿洲國代表丁士源氏とひよつこり出逢つた時の二人の言葉だつた

丁氏がワルソウに居たといふことは聞いたが、ワルソウでは入れ違ひになつて會へなかつた、ワルソウでは外相と陸軍大臣とに會つて滿洲國執政の親書を渡したさうである、そして國賓待遇で大いにもてたとも聞いた、ベルリンでは支那留學生や共產的の連中が居て危ないよりはうるさいから、隱れてゐるのではないが成るべく外出はしないのだとも聞いた、その丁代表にこゝで出會ふとは思はなかつた

「昨日ドイツの外相にあつた、快よく一時間ばかりも話をしてくれて、よく滿洲の事情がわかつたといつてゐたよ、然し我々の仕事はこれからである」

と丁代表は頗る元氣だつた

パリへ十四日昨年六月についた自分はベルリンが氣に入つたのとドイツの總選擧や、ヒットラーや……を見たかつたので松岡全權一行とはこゝでわかれたのである、

ベルリンの女が日本人を歡迎し、日本人趣味に一致したからではないんです、ベルリンの一週間は色々の人に會ひ愉快にすごした、

マゼステック・ホテル、それはパリ凱旋門のすぐ横通りにある、ルイ十三世を聯想せしむる樣な、各室とも古い黄金色で飾られてゐる、フランス趣味のホテルである、松岡氏、Y君、K君等と會食をした、料理は本場だけに流石にうまい、カイツブリを一打食つた、白葡萄の千八百何年かのを御馳走になつた、

するとその向ふの椅に老北京人山内さんが居る、山内さんはたしかお醫者さんであつた、滿鐵に關係のあつた、これもお醫者さんのT君もゐる、

それらの一群の人々の正客は、ブロンソン・リー君とわが丁士源君とであつた、滿洲國顧問ブロンソン・リー君はアメリカから來たのである、これは上海人の方に屬するが、昔は我々と筆戰をやつたものだ、彼の守城ファー・イースタン・レビウは我々にとつては强敵だつたこともある、面憎い奴と思つたこともある、然し彼にも白髮が、その頭の全部を占める時が來たやうに、彼の自省は我々の主張を完く入れる樣になり、去數年來は我々のよき友人である、

山内さんがパリにゐる、そして丁士源氏と卓を共にしてゐる、それは我々老北京人から見れば當然の事なので、丁代表が若かつた頃、彼にも革命の血は流れた、幾度か生死の間をさまよつた、彼の逸材なるを愛して命を助けた人に現在の執政溥儀氏がある、最後には段派の要人としての生命を山内氏の公館に逃げむことによつて助けられたのである、

山内さんは丁氏にとつては第二の命の恩人である、

そんな關係でパリからジユネーヴの世話は山内さんがすることになつた、山内さんは佛語を日本語同樣に話せる、旁々英語しか知らない丁氏の相談役にはうつてつけの人である、

ブロンソン・リー君と丁君と山内さんの三人はジユネーヴの我々の向ひ岸の大ホテルに居る、

ブロンソン・リー君は頭は白いが若い、日曆の若い奥樣をつれてゐる、奥さんは背の低い英語をよく話す、多分米人なのであらう、それにまけないで丁さんはベルリンから若い秘書をつれて來た、これも英語をよく話す（寫眞は丁代表）

佛の强硬態度は 專ら聯盟擁護
ボ首相下院にて答辯

【パリ十三日發】今日のフランス下院に於て日支問題に關する討議開始の要求あつたに對しポンクール首相は目下國際聯盟にて審議中なるに依り質問は延期されたしと述べこれが討議を延期したがその際ポンクール首相は左の如く述べた問題は規約十五條三項による和協の精神を以て審議されて居るので余はこれに就き兎や角いふを欲せぬも一九〇七年の日佛條約に依り支配されるさいふことは否定する、我政策は聯盟規約の遵奉といふことのみを目標とするもので若し規約が無力なりと證明されたら規約の制裁規定はもつと强いものとされねばならぬ

即ちポンクール首相の言葉を文字通りにとると甚だ强硬に聞えるが右は社會黨及び聯盟信者を宥めんとするためで色々の點より觀察するにポンクール首相は滿洲問題で決定せる如く絶對權實權的な態度をもつて問題に善處せんとしてゐるやうである

滿洲增兵は不必要
現在の兵力で治安維持は可能
◇……荒木陸相の意見

【東京十四日發】荒木陸相は昨日午後左の如く語る

一兩日前から某々師團の滿洲出動等流布されてゐるが滿洲における兵備充實し、增兵は無用だ熱河問題も滿洲國の一部として方針決定し居り、在滿兵で治安を維持し得る、張學良が平津地方から相當兵力を移動してゐるが、中央政府の强要によるもので學良自身は躊躇してゐるが、同方面は支那側が挑戰せねば問題は起らぬ

獨逸から武器輸入 米國から軍費調達
蔣介石、張學良に密電

【天津十四日發】學良は昨日蔣介石から左の電報を受けた

一、露支復交に伴ひ武器輸入を交渉中なるも急に間に合はぬのでドイツと契約現に輸送中なり

一、軍費は施肇基の奔走によりアメリカより航空借款三千萬元以上を調達し得

一、右により絶望日本軍に對抗遺憾なきを期せよ、なほ中央軍も必要に應じて北上せしめ抗日戰に參加せしむべし

米獨兩國盛に 武器を供給

【天津十四日發】某所着電によると國民政府及び學良に盛んに武器を供給しつゝある國は米、獨二國で、アメリカは飛行機を上海より同國商人の手を經て輸入し、商人名義にて賣却してゐるが、飛行機にはアメリカの教官軍砲戰車にはドイツ教官がそれぞれ附添つてゐると

戰備を急ぐ學良
外國から武器を購入

【新京電話】依然戰備に吸々としてゐる學良は兵器の買入れに馬力をかけてゐる、これら購入に當りては外人の名義で契約し取引は上海、天津方面において行はれてゐる、某國からは主に飛行機、自動車の供給を受け他の某國からは大砲、機關銃、彈藥その他の各兵器を購入してゐる、なほ最近塘沽に在る外國汽船一隻を買ひ込んだとのことである

鵜呑み不可
松岡全權の談

【ジユネーヴ十二日發】代表會議後松岡代表は語る

事務局案に對するドラモンド總長の苦心は察するがあのまゝ鵜呑みに出來ぬ、杉村次長の手を通じて十三日ドラモンド總長にこちらの意見を通ずるがその結果我等の肚も決定する譯だ

されぬが大使は右會見後記者團の「日本軍は此際熱河省全體を占領せんとするのか」との質問に對し日本軍が熱河を攻撃するや否やは張學良及び支那軍の活動如何に依る、もし張學良軍が鐵道沿線に迫るやうな場合には日本軍は條約上の義務に基き滿洲國並びに其權益保護の責に任ずるは勿論である、滿洲國が熱河を其領域の一部と看做すことは學良が政權を把持せる當時熱河を滿洲の一部と看做したのと同樣であると說明した

は十二日國務長官スチムソン氏を訪問し會談を遂げた、內容は發表……

局地解決は不可能
劉外交次長談

【北平十三日發】國民政府派遣の劉外交次長は今日午後二時四十分北平着、同ホテルにて記者に語る

今次の來平は學良と會見し山海關事件の重要性を調査するためで現地視察はせぬ、國民政府の方針として日本の主張する局地解決は不可能である、國民政府が外交的解決に乘出すや否やは余の調査を基礎に國民政府で審議の上決す、なほ調査の結果一切は聯盟に報告するつもりである

凌源附近で 掠奪暴行
支那軍慴まる

【天津十四日發】凌源附近を視察し來津した某外人の談に依れば同地一帶に集結せる支那軍は頗る多數に上り軍規の紊亂してゐる事お話にならず到るところで民家の掠奪を始め冬籠り貯藏してゐる食料等を强奪婦女子に暴行を加へる等一般民衆は一日も早く日本軍が來て支那軍を追つ拂つて滿洲國に編入さして貰ひたいと望んでゐると

張學良進退 谷まる
湯最高顧問語る

【北平十四日發】張學良の最高顧問湯爾和は十三日學良の眞意につき左の如く語る

學良は中央の命に依つたのみ、俄に兵を收め得ず進退谷まつてゐる

商軍八個列車 灤州へ向ふ

【天津十三日發】支那軍の移動は十三日朝より午後七時迄に商震軍八個列車灤州へ向つた

若手外交官の 新團體生る

【東京十四日發】外務省の若手外交官の間にこの外交非常時に首腦部ばかりに任せては置かれぬとばかり帝國外交の躍進を圖るため少壯組の輿論機關組織を計畫してゐたが、十三日外務省隣友會といふものが組織された、加盟する者は大正八年組以後の在京少壯事務官ばかり五十餘名、各年度から一名づゝ幹事を選び課長以上はメンバーに加へず先づ第一回會合を今月中に開き聯盟問題を中心に討議する筈である

投資家は今後 如何なる方針で進むべきか

新京に中學校新設 今春四月より開校
滿鐵重役會議で決定

最近新京における居住邦人の激増に伴ひ新京滿鐵附屬地内の人口はます〳〵激増し各種滿鐵公共機關は甚だしく狹隘を告げて來たのでかねて滿鐵地方部ではこれが增設による擴充計畫を建てこれについての滿鐵の方針を決定するため重役會議の審議にかけてゐたが十三四兩日の重役會議の結果

新京における公共機關のうち必要なものは早急に擴張充實すべきである

との意見に一致を見た、かくて重役會議ではこれが具體案作成方を地方部に求めたがこのうち十四日の會議により新京中學校の新設および病院增員を決議した、而して地方部では十四日午前の會議の決議に基き直に同日午後二時から部長室に中西部長はじめ富田庶務、有賀學務、多田地方各課長以下關係係主任（千種衛生課長病氣缺席）參集具體案について協議、同四時四十分一先づ散會した、なほ十四日の會議で決定を見た中學校（日本人收容）は昭和八年四月に第一回生を募集することに方針決定、直に設立認可について關東廳側の諒解を求めること〻なつたが、取敢ず八年度は適當な建物を借用して校舍に代用八年度中に新校舍の新築を完了し九年度から新校舍で教授をなすこと〻なつてゐる、また新京滿鐵醫院の增築も解氷期に入ると共に工事に着手するが新京醫院の入院および外來患者とも事變前に比し何れも二倍に增加を見てゐるので取敢ず早速醫員その他の人員の增員を斷行すること〻なつた

丁超捕虜となる
小濱枝隊の急追撃

【ハルビン特電十三日發】約一年餘に亘り滿洲國に反抗し東部線方面各地を逃げ廻つた丁超は屢次歸順を申出でながら部下に阻まれて決行し得ず人見枝隊に追はれて賓濟に逃れ飯塚枝隊に再び追はれて饒河方面に逃走したが愈々運命つき富錦から向つた小濱枝隊に追撃され十三日朝丁超及び參謀は我軍に捕虜となつた、小濱枝隊は同丁超を連行富錦に歸ると

王德林追撃され露領に遁入
我が軍引渡し交渉中

【ハルビン特電十四日發】王德林は關部枝隊の攻撃を受けて十日一日東寧を逃げ出したが、王の殘虐さを憎んでゐる地方人が日本軍は最後まで追撃すると誇張を飛ばしたので恐れをなし、高濫栗外數名の幹部と共に午後三時自動車で税關北方部落で武器をソウエートに引渡し露領に遁入した、東藤參謀はエゴロフ、ポクラ領事に引渡し交渉中、またその部下五、六百も東南方三十支里の地點を經て遁入した、叛軍唯一の劉萬魁部隊は五人班北方引込線に逃亡したが川上部隊が追撃十三日午後一時三十分五人班北方高地にて追つき激戰の後敵は死體六十を遺棄潰亂した、わが戰死兵四、重傷下士二、兵三輕傷准士官一、兵二

關常慶の部下收容

【ハルビン特電十四日發】歸順した關常慶の部下二千六百、家族六百は十三日ポクラニチナヤ發ハルビンに向つたが一先づハルビン近郊荒山里子兵營に收容し、支那に歸國希望者には旅費を與へて歸すこと〻なり、一同この處置に感謝してゐる

杖に縋りて大陸へ『さよなら』
照國丸、傷病兵の凱旋

三角地帶東邊道各地に轉戰し暴戾な匪賊討伐に武勳を樹て遂に名譽の負傷をうけた竹島、尾中尉以下五十二名の傷病兵は、廣島衛戍病院高木軍醫の出迎へをうけ十三日午後四時出帆の照國丸で思ひ出の數々を殘して愈々懷滿内地凱旋の途についたが、この日は零下十度の寒天にも拘らず岡野市助役、山崎滿鐵理事、羽田鐵道部長、各學校生徒その他多數官民の見送りあり、關東廳旋手號で廣い埠頭九番バースを埋め、陸と船には數千のテープが交され凱旋の傷病兵に名殘を惜んだ、かくて岡野助役の送辭についで竹島中尉は傷病兵一同を代表して

これと言ふ手柄もなく、こうした姿で内地へ歸らねばならぬ事を遺憾に思ひます……

と悲壯な答辭を述べ、嵐のような萬歲に送られて船は次第に岸壁を離れていつたが、白衣の男士達は沈みかゝつた夕陽を浴びながら手に杖を片手にちぎれたテープを握りつゝデッキに立ちつゞけ名殘を惜んでゐた、尚一行の凱旋傷病兵は十七日午後七時宇品港着直に廣島衛戍病院に向ひ加療のそれ〴〵原隊に凱旋する筈である

【寫眞上は傷病兵の凱旋下は十三日午後大連に着いた佐藤上等兵の遺骨】

大連市參事會

大連市役所では十六日午後二時より市參事會を招集し左記議案を附議する

一、寄附金收受の件
一、寄附金收受の件
一、卸賣市場現金前渡の件
一、博覽會使用料規則制定の件

因に寄附金收受の件は關東長官より九百圓、舊滿俱樂部より六千圓各市の公共事業に寄附されたもの〻收受に關するもので卸賣市場の現金前渡の件は地場物に對する支拂の便宜上一時市の會計より市場の方に現金を前渡して置かうと云ふ便法で博覽會使用料は既報の通り博覽會建物の陳列戶棚、陳列臺、館内土間、館外土地の使用料である

武勳を輝かして天野○團凱旋す
旅順市民の歡送裡に

事變以來轉戰幾十回出動部隊中最も移動激しく殊に酷寒零下四十度に戰鬪中殊に著名なるチチハル昂々溪戰鬪にはその基幹部隊ともいふべき駐旅步兵第○○聯隊は天野○團長、關谷聯隊長以下○○○名前日迄の寒風止んだ絕好の凱旋日和たる十四日午後三時懷しの驛地に一路字品に向け歸還の途に就いたこれより先聯隊では隊伍整頓午前十一時榮光輝く聯隊旗を先登にラッパを吹奏しつゝ步武堂々閱旗の町を白玉山納骨祠に參拜親しく告別の禮を了り午後一時五十分乘船開始、隆山助役は官民を代表し送別の辭を述べるや天野團長關谷隊長交代謝辭を述べ萬歲を三唱する、次で久保田海軍駐在武官は「友軍のため萬歲を三唱する」と述べるや喊聲海を壓し黃金山に谺する樣は物凄い、乘船隆軍御用船夕映丸が東港突端を出るや在港各汽船は一齊に汽笛を吹奏する、東港南北埠頭に集まつた在旅官民諸學校各團體無慮七千餘名の同胞が熱狂する萬歲々々の聲打振る旗幟、帽子、ハンカチ送る者送らる者皆感激の涙と興奮の渦まきである全く旅順空前の盛觀を現出した、なほ大連より滿鐵山崎理事及清水鐵道部次長兩氏來旅親ろに見送つた

天野少將歡迎宴

在旅官民有志の天野○團長歡迎宴は十四日正午青葉に於て開催、主客合して約六十名隆山市助役主人側を代表し挨拶を述べれば天野將軍起つて謝辭を述べ盛宴の極なし二時過ぎ散會した

滿洲國の航空法
近く發令

【新京電話】滿洲國においては既に定期商業飛行を開始し各方面につき目下交通部の手によつて研究されてゐるが近くこれが發令をみること〻なつた、多大の便宜を與へその實施を宿ばれてゐるがこれら飛行事業に對し諸種の取締りを爲すべき航空法に

洪外事科長の死體發見さる
チヨツキで眞僞鑑定

【新京電話】昨年七月滿洲里事件突發二日前滿洲里より新京の途についた民政部警務司外事科長洪公余（當時三十三歲）氏は滿洲里を出發したまゝ行方不明となつてゐたため政府當局、殊に警務司では極力その調査に努めてゐたが同氏が富拉爾基驛において蘇炳文軍の手により列車から引下ろされ成吉思汗驛附近に連行され銃殺されたことが判明、この情報によつて同氏が銃殺された事實を認めたといふ土民を案内させ調査した結果同驛から程遠からぬ山地に一死體を發見するにいたつた、しかし同死體は既に狼軍のためすつかり喰ひ荒され原形を止めず遺留品としてもモーニングのチヨツキの一部分が殘されてゐるのみで證據とならないが、銃殺の事實により同死體が洪氏であることは間違ひないものとされ十日遺骨は新京に運ばれ十五日奉天に在る遺族を新京に呼び寄せチヨツキを見せて鑑定せしめること〻なつた

因に氏は福建省南安縣の出身で民國十一年大阪高等工業學校電氣科を卒業、同十四年京都帝大經濟科を卒業、同十七年大阪川北電氣に就職、同年大阪商船に轉じ同十九年洮昂線技術主任となり同年奉天兵工廠第二股長兼航空教官に轉じ滿洲國建設さるゝと共に治安維持會に入り自治指導部の監察部にて活躍、指導部が解散さるゝや民政部警務司外事科長として滿洲國のために不拔の努力をなした人である

滿洲各地移民村の中心に神社を奉建
先づ佳木斯と局子街に

【奉天電話】かねて滿洲神社の建設案は奉天新京旅順において各方面に促進運動が行はれてゐたが今回當局並に内地主要機關において滿洲への移植民をなして精神的方面による神社を中心とした移民村建設の關係から滿洲各地に神社を建設すること〻なりその第一回着手として五月早々佳木斯に神社を奉建し、また間島局子街に内鮮滿共齋の神社を奉建すること〻なつた、なほチチハル、ハルビンその他にもそれ〴〵滿洲としての神社を奉建すること〻なつてゐる

故後閑女史の夫君が養老院へ
子に寄する愛が動機

【東京特電十三日發】瀧野川區中里東京養老院に現在男女二百四十七名の老廢者が收容されてゐるがその中に人品卑しからざる老人あり、調べて見ると曾ては東京女子師範學校教諭、東京櫻蔭女學校長として女子教育界に盛名を馳せ、一身を學校に捧げて多くの子女の教育に任じてゐた後閑菊野女史の夫君正司（七〇）翁と判つた、翁は宮内省屬官を退きてより神田駿河臺の自邸に隱居中四人の娘を相當の家庭に片付け三人の令息を手許に置いて教育したが長男春男（四八）は腦病、二男、三男とも未だ獨身であり愛兒を思ふ一念から恩給その他財産を三令息に讓り單身養育院に入つたもので身の廻りには菊野女史遺愛の觀音像の軸一つあるだけで非常な同情を惹いてゐる

昭和六年六月その榮ある生涯を全うした故後閑菊野女史

興味は殘る大接戰の得點
全滿氷上競技大會 第一日午後の成績

【奉天電話】大なる期待を以て迎へられてゐる滿洲體育協會主催の昭和七年度全滿洲氷上競技選手權大會第一日十四日は午後も引續き奉天國際グラウンド内リンクにおいて擧行、五千米突において奉天の河村選手が十分十九秒四の記錄を出して第一日の總得點の第一位となり以下各選手は大接戰の得點となり果して何人が優勝するか豫想されず、第二日たる十五日に非常なる興味をつながれてゐる、當日は好天にて觀衆多數であつた、午後の成績左の通り

▲五千米　第一回一着林義燦（奉天）一二分四二秒六、二着北浦輝彥（安東）一三分二五秒三△第二回一着大川初二（奉天）一一分五九秒遼陽の宮崎はコースを間違へて除外さる△第三回一着安達和男（遼陽）一〇分三九秒三、二着大澤義一（安東）一〇分五〇秒、スタート直後大澤轉倒し約十米遲れ後一周五〇秒——五十二秒で廻り六周頃大澤一時安達に迫つたが安達力走約百米の差で勝つ△第四回一着神是俊（奉天）一一分二一秒三、二着橫田利廣（遼陽）一二分四六秒六△第五回一着出原清夫（撫順）一一分三〇秒三△第六回一着森高新（撫順）一一分二四秒六、二着遠藤政男（奉天）一二分五一秒一△第七回一着石橋勉（撫順）一二分四四秒一、二着安永實（奉天）一三分三七秒八▲第八回一着木谷清（安東）一一分四九秒四、二着曾根清（奉天）一三分〇秒九△第九回一着安達茂雄（遼陽）一二分一秒四、二着須古將宏（奉天）一三分一八秒七△第十回一着河村泰男（奉天）一〇分一九秒四、二着南洲邦夫（奉天）一〇分五九秒三、五百米の不振を挽回せんと河村最初からピッチをあげ一周四五秒——四九秒で廻り南洲を離す南洲よく河村について好記錄を出す、△第十一回一着平田長次郎（奉天）一一分四三秒三二着吉野正滿（撫順）一二分二〇秒三着岩溪文造（奉天）一二分三六秒三

△順位　第一位河村泰男（奉天）得點六一、九四△第二位安達和男（遼陽）得點六三、九三△第三位大澤義一（安東）六五、〇〇△第四位安洲邦夫（奉天）得點六五、六八、一三

第一日目における總得點順位左の如し

△第一位河村泰男（奉天）得點一一二、九四△第二位大澤義一（安東）得點一一五、五〇△第三位出原清夫（撫順）得點一二〇、一三△第四位神是俊（奉天）得點一二〇、一二三△第五位南洲邦夫（奉天）得點一二一、〇三△第六位吉野正滿（撫順）得點一二一、九〇△第七位安達和男（遼陽）得點一二三、九三△第八位安達茂雄（遼陽）得點一二五、四四△第九位石橋勉（撫順）得點一二八、二二△第十位木谷清（安東）得點一二八、七四

競技場正午頃より氣溫上り零下四度南西の風三米突となつたが相變らず氷質堅く出場選手憐まれる五百米突で優秀な記錄を出した撫順の吉野君五千米突において挽回せんと全力を注いだ、河村君は第六位となり五百米突の不振を外振はず第一日の總得點において見事五千米突において第一位となり第一日の首座を占め代表選手の貫祿を示す新義州商業の一年生木谷君（木谷代表選手の弟）及び奉天中學一年生平田君の年少選手達堂々たる記錄を示し氷上滿洲のために氣を吐く期待された新記錄への躍進はなかつたが各選手の得點數は大差なく何れが覇權を握るか第二日目のレースに非常な興味を持たれてゐる

總評

氣溫風速共に申分のないコンデイシヨンであるが氷質堅い爲スタート・ダッシユつかず出場選手は可成り苦しめられた、とりわけウエイトの輕い女子選手に於ては甚だしい▲このコンデイシヨンに於て五百米の吉野君の四十八秒九、曾我選の一分〇秒四は堂々たる記錄である、一昨年の大會に比し一般にレベルが向上した、とりわけカーヴの滑り方一段その進步の跡を見ることが出來る、河村君のカーヴなどは實に見事なものである、期待されてゐた關谷選が三百三十米附近で顚倒した爲二着となり順位も等外になつたのは氣の毒である▲また學業の都合上安東の影浦君以下中等學校選手が出場し得なかつたことは大會を淋しくした、しかし滿洲國側より安君が出場したことは大會に一異彩を與へた

長壽の標本

昔の記錄にある長壽の標本二つ…奧州盛岡一野村の百姓山崎清左衛門の一家では延寶八年生で當時清左衛門が百四十三歲、妻せん百卅九歲、倅清藏百十二歲、妻せき百八十九歲、孫清兵衛九十二歲、妻ふじは六十八歲、曾孫清之助七十歲、妻な六十八歲、玄孫清左衛門四十一歲、妻さつ三十九歲といふ五夫婦親子共現存といふので領主南部大膳太夫より苗字帶刀を差許され青緡十貫文を下された……又元祿十二年江戶日本橋齊藤成り、大隅の國鹿岡松木村の百姓鎌井源左衛門の一家五夫婦が渡り初めを行つた。當時源左衛門が百二十五歲、妻百十三歲、長男茂右衛門九十七歲、妻九十歲、次男九十三歲、妻九十三歲、三男源兵衛八十九歲、妻七十六歲、源左衛門弟源藏九十六歲、妻九十二歲であつた。此の五夫婦は松平陸奧守より差遣はされたものである

尖端的ギヤング

ブルームスバーグ（ペンシルヴアニア州）からの報道によると、僅か九歲になつたばかりの男子が七歲の妹をつれて銀行に忍び込み現金入りのサックを盜み出したと云ふ奇聞がある、この末恐ろしい二人の兄妹はブルームスバーグの目拔の場所に陣取るバンク・コロムビア信託會社の窓が六寸ほど開いてゐたところから早朝に忍び込んだものである、そして現金入りのサック二個を盜み出して意氣揚々と歸宅したところを姉娘が發見し父親に告げたので兩親は大に驚き早速警察にそのサックを引渡した、小さい二人の惡漢はその後父親の監督の下に置かれることになつたが、如何にギヤング流行のアメリカでも之ばあまりに尖端的だとあつて町中の評判

授業料に大根

子女教育の急に燃えながら果し得ぬ窮乏の親たちに「家庭の都合によつては米や大根、人參などの野菜品或は商家ではその扱ひ品をもつて授業料そのほかの學資に代納せしむ」といふ特別方法を講じて新學期の生徒募集に着手した高等女學校がある……長崎市櫻馬場町私立瓊浦高女が八年度の新入學者第一學年約九十名および第二學年以上各學年補缺若干名づゝの募集に農山漁村の窮乏を察して新例を開いたもので、學校當局は語る、何分こんな際ですから子女をお持ちの人々に幾分でも便利となるやうこんな方法をとつたものです、現品といつても多種多樣ですからある範圍にとゞめたいと思ひます

ラヂオ・タクシー

圓タクの中からラヂオの響きが洩れて來る、三三年の黎明もらしい風景、大阪の白谷タクシーの三二年式シボレーの運轉手岡本德治（二九）くんが發案した趣向でタクシーに乘つてゐて用達しに行く途々花園のラグビーや、隅には松内君の「打ちました、打ちました」ほろ醉ひの耳に漫談放送を聽かせようといふ尖端ぶり岡本君は「私は初物喰ひで昨秋大演習の時山本内相の乘用車備へ附けのラヂオから流り鳥の獨唱を聽いたのが病附きで色々工夫したのです」と云つてゐるがBKでも聽取許可證さへ持つてゐるのだつたら法規上差支へないと語つてゐる

安樂椅子

關東廳の清水本之助氏といへば、全滿はおろか日本內地でもスグ「ウンあの水の神樣か」といはる〻程有名だがこの神樣、近頃「心得」の二字がとれ本ものゝ土木課長になつたといふので高等官食堂で昇任祝の罰金を自發的に課して喜んでござる

……◇……

ところが、氏が昨日まで此の「心得」なるものが頗る氣になつて「關東廳といふ處は妙なところだ。技術官は課長になれぬとはいへ實に可怪な譯じやないか。ダガ僕は違う心得なるものを解釋して自ら慰めてゐる。卽ち心得とは局長と課長との中間に位するもので、課長の上にある」……さ。

……◇……

茲に於て高等官の食堂の惡口屋曰く「すると清水君は今度課長に格下げとなつた譯だが、格下げ祝ひとは奇拔だネ」「これで新京へ往つても大威張りだ」清水土木課長（心得に非ず）これに答へず「これで新京へ往つても大威張りだ」は水の神樣何處までも愛嬌ものでござる。

蘇家屯の火事

【蘇家屯電話】十三日午後八時半附屬地接續支那町宋某方より失火南風激烈にて一時附屬地に延燒の恐れありしも日本消防の努力にて十時鎭火した、出火の原因不明目下取調中

荒木陸相 名古屋に赴く

【東京十四日發】荒木陸相は前田秘書官を帶同して十四日午前九時東京驛發西下した、名古屋に於て同地方に於ける軍需工業關係者を招待して懇談會を開き十五日は名古屋鶴舞公園で行はれる愛知縣民の防空兵器並に鐵兜獻納式に參列し午後は名古屋國防義會發會式に列席、十六日午前名古屋砲兵第六聯隊を視察して同日午後九時二十分東京驛着歸京する豫定である

彩票 一等當選者

【奉天電話】十四日發表された第三回彩票の頭彩二萬圓を引きあてた一九三三年トップの幸運兒は奉天地方事務所社宅係北伊左衛門氏と判明した、同氏は奉天藤浪町三三に居住してゐるが夫人は永らく病氣で臥つてゐる

海と空と (82)

高杉晋一郎作
橋本清史畫

組合（五）

瑞枝はもう音樂を聽いてゐるところではなかつた。飽くまでも皮肉な襄のやり方がかつとする程腹が立つた。何處まで人を莫迦にしてるんだらうと思つた。此の人が襄の戀人なのだらうか。襄の戀人ならまだ張合があると思つた。然し、さうではないだらう。何も知らず熱心に舞臺に聽き入つてゐる正子の顔が、焦々する程とぼけて見えて憎かつた。

腹が立つた。これほどはつきり莫迦にする氣なら、きつぱり復讐して見せてやる、と思つた。然しその腹立ちは決して襄に對する嫌惡にはならなかつた。焦躁にかられて憎くて取りついてやりたくしやぶりついてみせたかつた。復讐は、どうあつても襄を自らの前に膝をつかせて、さうしてその上に彼女の身體を覆ひかぶせてみせる事だつた。それが彼女の欲求でもあり復讐の方法でもあるのだ。

そんな事を考へてゐる中にどつと拍手の波が起つて中間の休憩が來た。

幕が降りるとすぐ瑞枝は正子に話しかけた。

「朝日奈さんのお宅とは隨分親しくつてゐらつしやるんでせう？」

「いいえそんなでもありませんの。殆ど兄が歸つてゐる間だけのやうなものでございますわ」

「でも襄さんとはお友達なんでせう？」

正子は變な質問をされてどぎまぎした。

「まあ、そんな――」

反つて友達と云ふ言葉を自分が變に解釋してゐるのかも知れないと思つて正子はどう答へていゝか分らなかつた。と同時にふと彼女は百合が瑞枝を暢兄さんの友達だと云ふ風に云つた事を思ひ出した。

「でも、お友達つてどう云ふ意味でせう」

「まあ」

呆れたと云ふやうに瑞枝は笑つて云つた。

「意味なんて、別に、ないぢやありませんか」

正子は恥ぢて云つた。

「兄のお友達ですから」

瑞枝は何だかじろじろ正子を見たきりでそのまゝ默つて了つた。

正子はふと、此の人も暢さんから招待券を貰つて來てゐるのかも知れないと思つた。彼女は招待券を送つて呉れたのは暢だと信じてゐた。別に理由はなかつた。正子には襄は音樂會などと云ふものとは少しも關聯して頭へ出て來なかつた。從つて何となし初めから暢の手で送られたものと思ひ込んでゐるのだつた。それが、ひよいと今瑞枝も自分と同じやうにして出て來たのではないかと思ふと、變に興の醒める氣がした。然し彼女は自分のその氣持を何か惡い事のやうに思つて戒めた。

瑞枝は、場内の通路が混まなくなつたのを見ると「失禮」と云つて休憩室の方へ立つて行つたが、正子はそのまゝ殘つてゐた。

出て來た瑞枝は、廊下や廣間の方へ視線を忙しくはなつて襄の姿を求めた。

男達の煙草の煙がたち籠めてゐる間を敏捷に潜り抜けて瑞枝の視線が走つてゐると、ふとそれは襄の代りに意外な姿を捕へた。化粧室の方へ通ずる廊下を歩いて來るポールだつた。

古風な深い袖を手首の處で一寸絡めた清楚な服でやゝ伏眼に歩いて來る姿が、決して酒場に働いてゐるやうな女には見えず、むしろ何く」の高[illegible]品のやうなもきだつた。殊にポールが廣間の端まで來て立止つて、談笑してゐる人々の上に無關心な視線を一通り投げ渡した時、その明るい電燈に照されて浮き出た横顔は、不思議なほどいつものポールとは違つてゐた。こんな顔をしてゐたかしらと疑つてみるほど嚴肅な表情がにじみ出てゐた。何か深刻な苦痛の中から出て來たやうな顔だと瑞枝が思つた時だつた。ポールは視線を向ふの一點にとめて、さつと顔色を變へた。

けふの放送

大連 JQAK　一月十五日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前七時　同第二
▲午前十時　新譜レコード（ポリドール）
▲午後〇時十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後五時四十分　ニュース
▲講話「レコードに現はれたる滿洲」（第三回）西巻透三
（以下内中繼、六時三十分）
▲放送舞臺劇「明治四十二年」（今西吉雄補綴）公證人櫻井正（青木千八郎）村長丸山文左衛門（淺野武）助役岩田林造（金子彌太郎）藤村大尉未亡人（松永態太郎）同娘綾子（花岡美樹雄）清藏作小太郎（大池信之助）馬丁有馬清造（森操）解説佐藤歳三
▲長唄（七時三十分）「寄三升花四季詠」（小團次の傾城）解説高野辰之、唄今藤綾、三味線同佐太郎、同佐助、後見同長十郎
▲連續講談（七時三十分）「淺野三勇士」（第三席）一龍齋貞山
（以下大連放送局より八時三十一分）
▲落語新作「若返り法」柳川歌助
▲ニュース
▲氣象通報

御園クレーム通信欄

御園化粧品本舗伊東胡蝶園ではバニッシング御園クレーム宣傳の爲め同品（定價二十五錢）の空箱へ住所、氏名、廣告掲載新聞名記入の上送附したる愛用家に殘らず左記景品を呈する大通信福引を發表した

一等　お召銘仙　一反宛　五十名
二等　革製ハンドバッグ　一個宛　一百名
三等　本瑪瑙帯止　一筋宛　百五十名
四等　刺繍入絹紬半ゑり　一掛宛　二百名
五等　御園化粧品組合箱　一個宛　二百五十名
六等　御園チタニーム粉白粉　一個宛　五百名
七等　御園チタニーム白粉（試用品）　一個宛　殘全部

富士（二月號）

富士は新年號から菊池寛の「蒼暁黒暁」が非常な人氣を呼んでゐる「善は滅びず」佐藤紅緑「風流活人劍」野村胡堂、「晴曇」（久米正雄）小島政二郎の「天才麗人」「葉物語」「夢の良人」近藤經一「春を待つ唄」（挟間祐行）「馬の骨でも」寺尾幸夫など、大阪の侠客小林佐兵衛翁の二代目で滿洲で大活躍中の酒井榮藏君を中心にした讀物「大滿洲正義團」は珍品だ、日本民謡傳説大繪巻、「おばこ」「安來」「おけさ」等愉快な漫畫入りで賑やかなもの

滿日臨時碁戰

互先先番　初段　湯淺唯二氏
　　　　　初段　江口隆堂氏

—【8】—

著く濃厚となつた日滿官吏の融和
滿洲國政府各官廳の食堂に觀る美しい情景

【新京】滿洲國政府日滿官吏の融和親善振は最近著しく濃厚となり兎角の噂が傳へられたのも過去に於ける一つの話の種として殘されるに過ぎないものとなつた、建國は一つの大きな創造であるため完成の急を望むことは出來ないが滿洲國は建國以來未だ一年にも達せないのに内容の充實化は滿點の好成績である、犧牲的奉公精神に燃えた眞劍な日系官吏の努力と指導の宜しきを得たことがこの成績を收めしめたことは云ふまでもないが、滿洲國人としてもこの日系官吏の努力と指導とを十分に認め滿洲國將來をして更によりよき發達をなさしめる爲にはモ一歩積極的に日系官吏を招聘し國基の確立を圖る必要があるとさへしてゐる國民性が非事務的でありまた非能率的であることを自覺してる滿洲國人の多くはどうしても日本の指導を待たねばならぬことを自覺してるので殊等の勉強もそれだけ眞面目でありまた眞劍である、斯ういつたことから滿洲國政府官吏の日滿人の親善振りは到る處に現れ殊に各官廳の食堂などに這入つて見ると上も下も日滿官吏が入り亂れて日本式食事或は滿洲國式食事等を談笑の裡にとつてゐるが滿洲建國後に初めて見られる美しい情景であらう

季節運賃を廢し増收を計畫
東鐵の特産搬出策

【新京】從來東支南部線沿線各地方に於ける特産物の搬出にあたつて鐵道を利用するものと馬車搬出をなすものとあつた爲め東鐵に於ては季節運賃と稱し特産物の出廻期のみに對し運賃の割戻制を實施してゐたが、昨年夏以來の奧地匪賊騷ぎに今期搬出は馬車搬出なすもの少く之に力を得た東鐵は例年の季節運賃を廢止し運賃の增收を計つてゐる

「省」市政局を「チチハル」に改稱

【チチハル】從來「黑龍江省市政局」と稱して來た當チチハル市政局は將來は「チチハル市政局」と改稱して黑龍江省の代りに市名「チチハル」を冠する事に改められた

新京電燈廠點燈數

【新京】新京電燈廠では一月一日より電燈料金一割減のサービスを以てその普及宣傳を行つてゐるが十二月末の點燈數はメートル燈二萬一千四百九十五燈、普通燈七千四百二十九燈で昨年六月末に比し五千九百七十三燈の增加を見た

輸出馬匹減少

【新京】山東地方の買氣旺盛なる爲め新京市内に於ける馬匹輸出數の昭和六年度に於ける輸出高は二萬頭の多きに達しその價格も八十萬圓に上つた事變後山東地方との貿易は急激に減少せる爲め七年度に於ける輸出高は一萬四千頭に減じ殘餘は主に營口關東州内方面にサバケ口を求めてゐる

理想境實現に先づ縣治の根本改革
地方農民には自力更生を奬勵
黑龍江省の新政大綱

【チチハル】過日來屢報の通り韓省長は例の三年間継續事業の豫定を以て省政を根本的に革整し王道政治と樂土理想境の實現とを計り先づ新政大綱を左の二項目によつて研究することになつた

一、縣治の根本的大改革
二、自力更生に依る經濟復興

而して右二項目を目標として左の如く研究を進めて行く方針である

縣治の根本的改革

從來の縣公署は本來の地方自治體のみとして其他の機能せるものは省政府の直屬機關に移し官吏の待遇をよくすると同時に冗員を淘汰して縣組織を甲、乙、丙、丁の四種に分ち一律に財政自治と待遇改善を主題に「縣の財政は全然地方收入に依る」を原則として此の方針の下に差し當り目下縣參事の在任する龍江以下十縣に於て新政を施行する方針であるかくて順次他の縣も之に倣ひ治安恢復と相俟つて北滿は政治的にも刷新する事であらう

經濟復興

水害救濟の延長策とも稱すべきもので寧ろ將來性ある積極策の合理化の現れとして小局に拘泥せざる爲政當局者の明敏なる頭腦の閃きから出たものである、救濟事業も惡い事はない、併し無定見なる多額の救濟出費は民衆を無氣力に導く弊害を伴ふ危險がある、それで省政府と中央政府と協議の結果水害救濟金は出來得る丈け切詰め金二十萬圓と國幣二十五萬圓を以て打切りとなし地方農民に對しては自力更生を目標として經濟方面の復興に導く事とし協和會の發議も納れ各關係首腦參集協議の上大々的に建設の準備に進む方針であると

蓋平縣參事官

【大石橋】蓋平縣參事官船山德輔同屬官伊藤二郎兩氏は初代縣參事官の後を受け各種事務の整備に寢食を忘れ近くは三角地帶掃匪後の良民宣撫行脚を敢行し縣下全村民は勿論辛縣長を初め各局施政機關の信望厚く等しく將來を囑望されたる所なるが帝國民の三大義務兵役履行の爲め兩氏共歸國する事となつた、後任として後縣參事官荒川海太郎屬官吉田末吉何れも十日着任事務引繼を了し各方面に挨拶する所あり因に船山伊藤兩氏は二月一日廟布三聯隊入營の筈にして來る十五六日離蓋の筈

大鐵橋下で蒸汽饅頭の接待
安東の戸外デー

【安東】安東の戸外デーは全滿各地と同様來る二十二日の日曜に行はれることとなつたが當日の次第は次の如くである

一、安東スケート競技會　會場鴨綠江リンク（鐵橋下）
二、蒸氣饅頭の接待　當日來會者に蒸立ての饅頭を一袋づゝ贈呈する
三、手旗配布　兒童には内地製手旗を會場にて贈呈する
四、戸外生活印刷物配布　母親には遠藤博士著の戸外生活に關する小册子を贈呈する

鐵嶺ではスケート大會

【鐵嶺】來る二十二日全滿各地一齊に擧行される戸外デーの行事につき鐵嶺滿鐵社會係では種々計畫した結果、戸外體育と冬期の運動に最もふさわしいスケート大會を開催するに決し當日午後一時より小學校に於て盛大に擧行し賞品も大いに奮發する由、出場希望者は此の際猛練習の必要がある

戸外運動奬勵

【開原】開原地方事務所社會係は一月廿二日戸外デー實施計畫につき各學校長と協議の結果ポスター及び宣傳ビラを街路に掲出並に各戸に配付し戸外運動を勸奬してゐる

開原小學校の義士會

【開原】開原小學校では十四日午後一時より同校講堂において赤穗義士會を擧行し校長外數氏の義士に關する講演あり續いて忠臣藏全卷の映畫ありて純眞の心より元祿の壯擧を偲び義士の英靈を弔つた

意を表し、依つて戰殁傷痍せる崇高なる犧牲に對し深厚なる敬意と同情を表す、然りと雖も討伐後に於ける治安恢復維持の爲更に將士の努力に待つこと極めて大なるものあり其れ自重せよ

田口六段來京

【新京】東京講道館幹事田口六段は加納館長の代理として全滿に對する武道精神普及のため滿鐵運動部鯨岡五段と同道十二日來京午後七時よりヤマトホテルに新京警察署伊藤、小原兩五段以下滿鐵及滿洲國側有段者十六名を招待した

產業勃興に鑑み實業教育を普及
滿洲國で調査研究中

【新京】滿洲國内の治安が漸次安定すると共に從來閉校してゐた各中等學校程度以上の學校は順次開校授業をなしてゐるが、最近各種產業の勃興するに從ひ普通の中學教育の外に實業教育の必要を痛感され來つたので政府當局においても之が普及を圖ると共に今回各省教育廳に對し地方實業教育の狀態についての調査方を命じ之が報告あり次第漸次この方面の改善に努力することになつた

建國記念大賣出景品抽籤延期
競馬俱樂部と抽籤器爭奪で

【安東】安東商工會議所、輸入組合、商店協會主催の建國記念年末聯合賣出しの福券抽籤は十二日午後一時から輸贏で行ふことになつてゐたが抽籤間際になつて安東競馬倶樂部との間に抽籤器借用に關し紛糾を生じ警察が抽籤器以外に依る抽籤を許可しなかつたので已むなく抽籤を中止し主催者が内地に注文した抽籤器の到着を待つて抽籤することになつたが之が原因となつて商店協會側と競馬倶樂部との間には相當面白からぬ確執を生ずるのではないかと觀られてゐる

避難農民歸農

【安東】匪害を恐れて安東市に避難中であつた安東、鳳城兩縣奧地の農民は三角地帶大討匪の結果地方の治安恢復されたのと舊正月を控へて原住地に歸還するもの漸次增加してゐるが安東、大孤山間の乘合自動車開通以來家族を引纏め歸郷した農民の數は安東縣下約二千七百餘名、鳳城縣下約一千五百五十名である

温突から出火

【四平街】十一日午後十時二十分頃市内樓新街特產商日光洋行主張田澤二氏別宅より出火折柄の烈風に煽られて大事に至らんとした▲附近を通行中の鵜尾旅館主前田與助さんが發見逸早く消防隊に急報したので約四十分で鎭火したが目抜の場所を附近に控へてゐるので一時大騒ぎだつた原因は同家の店員が温突の焚口に薪を放置せし爲で損害約七八十圓の見込である

四平館女將の奇特行爲

【四平街】當地料亭四平館の女將村上玉野さんは事變以來機會ある毎に多額の金品を寄贈し、軍隊慰問に努めてゐたが此の程更に金五十圓也を時局資金の一部にもと四平街時局後援會宛に寄附方を申出でたが近頃奇特な行爲である

就學兒童の激增で小學校新築提案
チチハルの著しい發展

【チチハル】馬賊の巨頭でムホン人の張本であつた馬占山先づ斃れて次で李海青、鄧文潰え、更に蘇炳文、徐景德と次々に掃蕩されて、北滿の天地は次第に平和の理想境となり行くにつれ在住邦人の家族は次第にその數を增して來た結果先づ第一に必要なものは學校と病院とである。從來三十に充たなかつた就學兒童數が四十になり五十になり、冬期休業が終る頃には就學兒童數が百を超えるだらうとの見込みで、一方學年末迄の一時的設備を講ずると同時に、又一方には來學年度以降五ケ年後の兒童數を豫想して小學校を新築すると同時に小學校をして民會の手をはなれて、將來は滿鐵の管轄に移すかとの緊急問題として民會の間に考究され左の諸案に依り研究の上内田齊々哈爾領事の意見を聽く事に決定した

一、小學校の件
　イ、尋常高等小學校認可申請中の件
　ロ、新築資金の件
　　滿鐵より借入（移管と同時に解削さるべき豫定）
　ハ、滿鐵移管の件
　ニ、教員三名增員の件
　　男二、女一
　ホ、新設委員設置の件

四平街の人口著しく增加

【四平街】四平街市における人口は事變來日を追ふて增加の道程を辿りつゝあるが、かと各方面より注目されてゐる

【四平街】當地滿鐵道東支那街は事變前一萬二三千人の小都市として微々たる存在であつたが、事變來一度も匪賊の襲擊を受けず小倫兒事件すら稀な淡々する程の平和境を現出したので各方面より家財を纏めて移住する者が增加し昨年來の調査では總人口五萬二千名に垂んとする尨大な數字を示し市政監督の任にある四平街憲兵隊も急激なる發展振りに吃驚してゐるが平和境四平街は何處迄躍進するのだらう

四平街支那町の素晴らしい發展
沿線に稀な平和境

交通好、戰山好が掠奪を行ふ
荷馬車に強制課税

【安東】安東縣下黑溝嶺一帶において大掠奪中であつた海蛟を頭目とする交通好、戰山好等の合流匪團は一部を同地に留めて龍泉溝に移動し十一日朝來附近一帶で掠奪を爲した後同日正午頃鳳城縣鳳凰城方面に移動したが彼等は掠奪品を馬車、轎車に滿載し、更に行く〳〵良民の馬車に對し一臺十元を強制課税し應ぜざれば積荷迄共徴發する等暴虐の限りを盡してゐるまた彼等は糧食を維持するため農民に對し高粱、包米等の實買を禁止してゐるので農民は憤激の極に達してゐる

西安縣城内に日本人會設立
事變後急激の發展

【西安】西安縣城内には從來西安炭鑛從事員として二三の邦人が居住するのみであつたが事變後移住する者著しく增加し現在五十一戸に達し日滿親善同胞共存向上の爲めにも日本人會設立の必要ありと提唱され居留邦人間に於て準備を進めてゐたが此程發會式を擧げ會長以下役員を左の如く選舉したと

會長山本龜太郎、副會長鈴木久作、大木仁吉、幹事末廣彦範、原田眞平、崎辰藏、竹内善太郎、會計遠坂萬司、佐藤忠吉

安東守備隊に『殊勳』の感謝狀
武藤軍司令官より

【安東】武藤軍司令官は三角地帶の討匪に殊勳を現はした安東守備隊に對し十一日附左の如き感謝狀を與へた

邦人未踏の峻嶮なる地域に於て長期に亘る參著に對し滿洲の諸寒烈なる酷寒を冒し健闘既に二旬、總ゆる困難に堪へ然も彈盡なる兵匪に對し寡兵克く討伐の目的を達し得たるは本職の深く滿足する所なり、茲に參加將兵

小僧さん達へ嬉しい福音
毎月一日を公休日

【鐵嶺】當地邦人商店界の新傾向として最近邦人の小社員を雇傭する者多く現在市内の小店員五十名に達し過日社員慰安會の日も三十七名の出席あり滿鐵始めての試みとして小店員に非常に喜ばれたが此の慰安會が動機となりて店員慰安の爲め今後毎月一回づゝ公休日を制定する事の可否が提議せられ十日の商交會例會の席上各店主の意見を求めた結果公休日制定に異議なく今後は毎月一日を以て公休日と定め小店員を全休せしむることに決定した、併し小店員のみの公休では著しく配達を要する註文などのあつた場合店員を働かせては折角の公休日も慰安にならないといふので一日は店主も亦公休日として一日の營業を休み店主店員共に一日を公然と休む事としたる由なるが小僧さん達には誠に福音である

鷄冠廊話

滿洲國景氣にインフレ景氣とボーナスの三重奏に鷄冠山も花柳方面は景氣のバロメーターだけに千變萬化好轉振り▲加ふるに海千山千の夢の家女將の腕さえも見へて組統連れ溜歩する氣前の良さ郵便局の貯金窓に札束を並べ棟と云ふ豪勢さだ▲菊水樓も負けては居らず弗箱をつかまへてほくそ笑む▲朝鮮樓支那樓も御安い所を數で應戰▲三三年は益々多事多端▲去年は夢の家及び菊水より一名宛の卒業生を出して目出度く愛の巢を造り羨望的▲八年度初御目見得は菊水樓藝者「タミヤ事吉田フサ明治四十年生」夢の家樓「夢玉タツエ明治三十八年生」「エミ子事福ヨシ明治四十一年生」何れも包裝は中古品なれど中味は新鮮▲今や鄉は新陳代謝正にクライマックスに有り好色多血連の話題に上るなれど借金はどうかな▲浮氣男にだまされず自重一番卒業の道へ突進すべし

遂に新しき白粉の時代は來れり！

あまり美しく附くので どなたも驚く！

明色美顔白粉

新らしき科學の光を浴びて新生した……

あなたのお化粧に今まで知らぬ新たな美が發見せられませう！

從來の亞鉛華白粉とチタニウム白粉の長所短所を徹底的に攻究して出來た新しい白粉！

化粧科學の目覺しき成長と共に

遂に新しい白粉の時代が來ました！桃谷化粧品研究所の、白粉の主要原料に對する劃期的研究の成功がそれを持來しました。明色美顔白粉のお化粧にこそ女性方に從來知られぬ深いお喜びは秘められてをります！

あまり美しく附くので どなたも驚く新しい白粉

專賣特許

明色美顔固煉白粉　白・色・肌　各四十五錢

明色美顔（煉）白粉　白・色・肌　各三十錢

明色美顔水（白粉）　白・肌・濃肌　各三十錢

桃谷化粧品研究所創製

CURIOUS SHOP 屋

國難日本刀 (212)

高桑義生作
京極佳夕畫

怪支那人 (六)

本牧から、横濱への道を、月に照らされて行く六つの人影。

柳之進をまんなかに、傳次と要藏の三人。そのうしろから、柳之進の配下である。

「拙者は、何もかもわからなくなつてしまふた」

と投げつけるやうに柳之進はいつた。

「あの家の者みんなが……あの本牧御殿そのものが、解すべからざる謎だ」

「さうかも知れぬ」

「なるほど……」

と二人が相槌を打つと

「サンダースンといふ人間の正體は、最初から解らないのだが、更にあの支那人、馬鹿かと思へば、ひと筋縄ではいかぬやうな、exactくつかまへどころがないのは、あの二人だ。わしは今夜といふ今夜、妙な氣持になつたことがない。驚かされたことがないくらゐだ」

「それよりも、これは大きな聲ではいへませんが、あの夜の日本人側に、案外曲者とつながりのある者が居るのかも知れぬ――とわたしは思ひます。おたがひあの席に列した者として、斯ういふとなかしいやうですが……」

「ウム、左様な事もあるかも知れぬ」

と傳次は引取つて

「殿樣に考へて見るならば、疑ひは誰にもかけられる。誰も腹の底まで見た事ではないのですから……」

……

さう話し合ひながら、こつ〳〵と歩いた。

本牧から横濱市街へは、外人墓地を通つて元町へ、大岡新川に架けられた前田橋を渡らなくてはならない。

まもなく、彼等は外人墓地にさしかゝる。右手に杉山辨天のこんもりした森。

「はて……」

と柳之進が立ち止る。

「何です?」

と要藏がいふと、おなじく立ち止つた傳次が

「ウム、人の呻り聲がする……」

「えツ」

要藏は膽をひやした。

とたんに、すツと青い火が燃えた。

六人の者は、釘づけになつた。

陰々たる鬼火か、ふは〳〵と、木の下闇を飛んで行く。

柳之進はさういつて、支那人馮の笑ひ聲を思ひ起した。

「さうですかね」

「ですが、あの支那人は、貴殿の思ふほどの人間ではありません。あればあれだけの者です。妙に要領を得ないところが、そんなに買ひかぶらせたのでせう。彼奴はまづ、事件に關係はないでせう」

と要藏がいつた。

「何とも知れぬ。わしはあの男の樣子を十分探りたい。それには、秘密にあの男を監視しなくてはならぬと睨んだけれども、お聞きの通り、斷られてしまつた」

柳之進はサンダースン家に滯留することを請ふたが、にべもなく拒絕されてしまつた。

「サンダースン家では、絕對に許しません。すべて干渉されることを好まぬのです」

と要藏がいふと

「それは、誰も干渉されることは好まぬだらう。が、この國にはこの國の掟がある。この國での出來事は、たとへ英國人の間の事でもわれ〳〵としては、役目の上から棄てゝは置かれぬのだ」

柳之進は憤慨に堪へぬらしい。

「御尤も。しかし、柳といふ男にそれほどの膽力があらうとは思はれ……

學生映畫デー

「忠臣藏」上映

大連滿鐵社員倶樂部主催第四十三回中等學生映畫デーは十四日午後零時半(神明羽衣女校)十五日午後零時半及同六時半(男學生)十六日午後零時半(彌生女高家政)の四回開催、松竹オール・トーキー「忠臣藏」を上映、會費二十錢である

小型映畫座談會

シネサービス・ステイシヨン主催で來る十六日午後六時三十分から遼東ホテル二階で小型映畫座談會を催しアマチユア作品及び參考フヰルムを映寫すると

梅若流初會

大連梅若流白水會松聲會幽謡會では新年謡會を十五日午前九時から西園亭で開催、番組左の如し

高砂、竹生島、田村、夜討曾我、羽衣、芦刈▲獨吟▲鉢木、二人靜、七騎落、小袖曾我、安宅、羅生門▲仕舞

萬葉會初會

觀世流萬葉會では來る十五日正午から濱逆町森歯科醫院で初會を催すが番組は左の如くである

翁神歌、高砂、老松、鵜飼、朝長、二人靜、金札、獨吟

うわさ話

今夜協和會館の「忠臣藏」映畫會は午前九時半といふに早くも座席券が賣切れ▲ファンは矢張り安いがお好きだといふことを立證▲次いで興味はウエスタンによる發聲効果如何で線音が惡いか再生が惡いか、ハツキリすることだらう▲映樂館は十七日から今月今夜のこの月の「金色夜叉」と寛壽郎の「天狗廻狀」を組み▲珍しく大衆的な新舊特作品の二本立でスターバリユウ滿點のプログラム▲東京に歸つてゐた清元喜三太夫が來る二十四日入港のうすりい丸で來連▲婦人雜誌でしきりに活躍する大辻司郎がけふの船で報知新聞社の慰問團に加はつて來滿▲日活館が宣傳にバラまいた「ロイドの智慧の輪」が出來る出來ないとオフイス街を賑はしてゐる

明日大劇初日の五味國男

映畫俳優としてファンにお馴染の五味國男がミクニ劇團と桃苑座の女優群を率ゐて來演し十五日から大連劇場で開演するが、プログラムは豫定を變更して内容を一新し「彼は何故落第したか」舞踊「丘を越えて」同「ジプシー」同「乾杯」實演「思ひ起せ乃木將軍」二場同「將軍の最後」一場舞踊「進軍」新舞踊「酒は涙か」獨唱白井順、高石千代子、ヴァラエティ「地獄から來た彌次喜多」三場その他寸劇ジャズソング等である【寫眞は實演五味國男の乃木將軍】

滿日 ニチヨウフロク

童話 紅いお花

菊池春園

マリ子さんはお花が大好きでしたそれですから春になりますとお庭には色々のお花を植ゑました。又お花の咲かない寒い冬には溫室に色々な鉢植ゑのお花を造つて戴いてそれを毎日お机の上に一つづゝかざることにして居りました。ある日のことマリ子さんはお友達のユリ子さんから紅いお花をいたゞきました。それはまるくてほそ長いすべ／＼したみどり色の葉に菊の花の樣なはなびらで形は小さいのですけれど紅い色をしてたくさんにお花が咲いて居りました。それはなんと云ふ名前かマリ子さんには分りませんでした。お父樣もお母樣もごぞんじではありませんでした。マリ子さんはこのお花を大へんかはいがつて毎日お水をやつたり日のあたるおまどに出したりしましたするとある日のこともう一人のおともだちのトリ子さんがマリ子さんのお家にあそびにまゐりました。

マリ子さんは大變に喜んでお人形ごつこやおまゝごとやおはじきなどをしてあそびました。その中にお日樣もだん／＼西のお空にかたむいて寂しくなつてきました。そこでトリ子さんは「わたし早くお家にかへりたいわ」と申ましたのでニリ子さんもおあそびをやめることにして二人で一生懸命お人形さんやおまゝごとのお道具などを片付けはじめました。トリ子さんはマリ子さんの大きなねむり人形をお机の上にすわらせたときとてもきれいな紅いお花を見てびつくりしました「マリ子さんあのきれいなお花は何と云ふお花でせう」とマリ子さんに申しました。マリ子さんは「トリ子さんきれいなお花でせう私とても大切にしてゐるのよいにほひがするでせうばらの花の樣なにほひがするのよ」と申しましたのでトリ子さんは「あらさうだ」と云つてめづらし相に一寸お花にさはりますとそのお花はみるまにハラハラとちつてしまひました。

マリ子さんはこれを見てびつくりして「まあいやなトリ子さん私の大切なお花をこんなにちらしてしまつて知らないわ知らないわ」と云つて大變おこりますのでトリ子さんは困つてしまひました「マリ子さんごめんなさい。ごめんなさいね」と何べんあやまつてもマリ子さんはゆるして呉れません。トリ子さんは困つてとう／＼泣き出してしまひました。

それはどこだか分りません。夜の樣でもあり晝のやうでもありくらいやうでもありあかるいやうでもありマリ子さんは廣い／＼野原のやうなところに一人でたつてゐました。よくみるとあちらにもこちらにも遠い／＼お空のはてまでお花が一杯にさいてゐますそのお花はみなマリ子さんの大切にしてゐますお机の上の紅いお花と同じなのです。そしてどこを見てもお家も見えませんし蝶々もはちもとんでゐませんし小鳥の歌聲もきこえません。どちらに行つても／＼お花ばかりが咲いて居てマリ子さんはさびしくてさびしくてたまりません。早くお家にかへりたくてもうちつともお花なんかきれいだと思ひませんでした。そこでマリ子さんは「お母樣お母樣」と云つて泣いて居ますとふとめがさめてしまひました。それはほんとにゆめでした。そこでマリ子さんはあしたになつたらトリ子さんとお仲直りを致しませうと思ひました。（終り）

長生きの秘訣 ソトにでてカラダをする

フランスの首府パリにゲニオー博士といふ大へん上手なお醫者さまがゐます、このお醫者さまは今年百歳になつてお友達を集めて立派なお祝ひをしましたが、その時長生きの秘訣について次のやうなお話をしました。

私は毎朝毎晩自分の身體を頭から足の爪先まで摩擦します、それも部屋の中でグズ／＼するのではなくベランダーで熱心にやるのです、次に肉はあまりたべてはいけません、果物野菜をなるべくたくさんたべます、お酒はいけません、お茶やコーヒーものみすぎると長生きは出來ません、一體に人間の骨が固まるのは二十歳位ですが、動物の命はその時期より五倍以上は生きられるはずです。

手工 畫用紙と色紙で かあいゝ壁掛

今日は畫用紙と色紙でできる可愛い壁掛をこしらへて壁にかけみなさんのお部屋を綺麗に飾りませう

◇

先づ長さ十五センチ、幅十七センチの畫用紙を一枚用意し皆さんの好きな色紙をその畫用紙に貼つて下さい、それから三センチ四角の色紙を二枚作り二枚とも三角に切ります（四枚）そして畫用紙の角のところに貼ります

◇

次に直徑五センチ位のお茶碗で畫用紙の上に圓を書いて鋏で切り圖の樣に鉛筆で可愛い顔を書いて下さい、それから橙色でも赤でも好きな色紙を長さ七センチ、巾一センチに二十枚ばかり切り、これを二つに斜に折ります、それがすみましたら、丸く切つた畫用紙を畫用紙の眞ん中にあてゝ鉛筆で丸を書きます、かけましたら前の斜に折つた色紙の端が圓の中に入る樣にノリでくるりと圓の廻りにつけ最後に顔をその眞ん中に貼りますさあこれでできあがりました。

歐洲大戰參加の十六の老兵

實は軍犬ゴールドベルグ君 輝やく金の徽章

最近アメリカのシカゴで行はれたアメリカ第三十三師團の老兵集合會に金の徽章のついた毛布の制服をきて、威風堂々と出席した一人の勇士がありました、この勇士の名はゴールドベルグと呼ばれ第三十三師團の第二十二野砲兵隊にゐたので、今年十六歳になります、オヤ十六歳の老兵とはおかしいですねエ……實はこの老勇士は人間でなくアイリッシュ・テリヤ種の犬なのです、ではどうしてこの犬が老勇士の仲間に入つたかといふと、今から十六年前、生れてから二週間たつたばかりのゴールドベルグは米國第二十二野砲隊のラッパ手のオーヴアのポケットにはいつてはる／＼と歐洲にわたり、あの世界大戰に從軍しました、その時はまだ目があいたばかりで小ツボケな尻ッ尾をピク／＼とふりまはしてゐるばかりでした、その後ゴールドベルグは砲兵隊の行くところにはどこまでもついていつていつも兵隊さんをなぐさめ皆からかわいがられ兵隊さんと一しよに十五年間のながい軍隊生活をつづけたのです、さうして今年軍隊をはなれ今はウイリアム・マ[illegible]ガンといふ大金持の邸にのんびりした生活をしてゐるのですが、老兵集合會に久しぶりに昔の隊長からいたゞいた金の徽章をつけて出席しなつかしい昔なじみの兵隊さん達にあつたのです

海の底を汽車がはしる 英國とフランスで計畫

イギリスとフランスの間には英佛海峽といふのがあつて、この海峽の底をくり拔いて兩方の國をつながうといふ計畫は隨分ながい間のものでしたが、最近イギリスの南部鐵道會社が、海峽橫斷列車を開通することになり、ロンドンとパリの間を寢臺列車でつなぐことゝなりました、つまりイギリスはドーヴアー港、フランスはダンケルクとが起點となる筈で、今フランスの鐵道會社と相談を進めてゐます、これが出來上ると寢てゐる間に海の底をくぐつてイギリスからフランスへ、パリからロンドンへと行けるやうになるのです

第廿九回 こどもの考へもの 日本の正月になくてはならぬもの

寫眞班のをぢさんがうつして來た變な寫眞、いつたい何でせう、なんでも日本のお正月にはなくてならないものゝ一つだといふのですが、附錄係のをぢさん達がわからずにこまつてゐます、一つ皆さんの智慧をかしてください、お知らせくださる所は大連市東公園町滿洲日報社內「滿日日曜附錄係」で來る一月二十二日まで、用紙は官製ハガキのこと、正解の方にはいつもの樣に二十名に限りご褒美を差上げます

第廿七回の答 「あしたの海」

元旦號に出した考へものは「あしたのうみ」と讀んでいたゞけばよかつたのです、殆ど間違つた方がありませんので例によつて籤をひいて今度は左の人々にご褒美をあげることにしました、大連市內の方は當籤通知のハガキをあげますからそれと引きかへに本社でご褒美をお受けとりください、沿線の方には直接お送りいたします

× ×

なほご褒美の中にある森永のミルクキヤラメルやチヨコレートの空箱は必ずお菓子やさんの店先にある支那事變の「戰傷兵士を勞はりませう」と書いた箱の中に投げ入れてください、お願ひします

當籤者

▲大連藤岡一保▲同川野久雄▲同後藤和男▲同野田保子▲同松崎昇司▲同藤田忠雄▲同信清文▲同阿部泰子▲同三井博幸▲同長田武▲同堀内信子▲同好田觀太郎▲同飛木信雄▲奉天藤田和義▲鐵嶺羽生源太▲遼陽辻本勝馬▲開原西村金悅▲愛川村淸水つた子▲新京西賓滿▲旅順谷村皓

めづらしい噴火山

ジャバのクラカトア火山は死火山で長い間活動をやすんでゐましたが、最近突然又噴火をはじめました、さうしてその噴火のありさまは十二時間に三百二十三回もそのすごいひゞきを立てゝ噴火し、その煙は二千四百呎も高くたちのぼつたさうです、このやうにものすごい火山は世界でもめづらしいさうです、さうしてこの噴火のたび毎に南アメリカのアルゼンチンやチリ等といふ國々はたび／＼大地震があつて、たくさんの人が死んだり家が倒れたりしました、自然の力はおそろしいではありません

ハルビンで拾つた
冬の異國情緒

野も江も街も凍りついた北滿の國際都市ハルビンで拾つた雪の異國情緒●軍隊景氣さ東支の首切りさ水害復興さ世界的不況のこんがらがつた街衛に勇ましく進軍する耐寒行群の姿をみやう●

寫眞說明

一 零下四十度
酷寒征服の子ら

無限の雪の曠野を蜿蜒と走る松花江はそのまゝ大豆を滿載したトラックのアスファルト道であるとゝもに天然のスケートリンクである 刺すやうな江風零下四十度の酷寒にも發達された押橇が、スケーターが嬉々として江上に戯れてゐる

二 堅氷を破つて
お魚をあさる

厚い氷を破つて魚とるロシア人漁師がゐる、トラックがゆく橇がゆく、氷の松花江は北滿の重要な交通幹線である

三 宛ら人種展
哈市の火事騒ぎ

金色さんたるヘルメットを輝かして重くるしく包んだ防寒姿は勇ましいその昔帝政はなやかなりし頃ロシア人によつて育まれた特別區の消防隊は敏捷で勇敢である、火の箇所を除いてはホースの水もまたゝく間に凍つてしまふ北滿の夜の火事は人種展のやうな彌次馬の喧騒とともにまた異色ある火事といへる

四 治安維持も
これあるため

人のよささうなロシア人巡警が暇閑に耐寒日向ぼつこをしてゐる、團子のやうに毛皮を着込んで、いかめしい武裝は、彼の面貌とは極めて不似合だ、續出する不逞匪賊とギャングの横行に備へて夜晝の區別なく零下四十度の戸外に佇む彼等の苦勞あるがために國際都市の治安は維持されてゐる

五 元陸軍將校
多い不具乞食

松葉杖をかたわらに氷のやうな路上に不自由な脚を横たへて哀れみを乞ふ姿はエミグラントの運命その儘の姿ではないだらうか、伸びるにまかせた髪も髯も動物的な防寒對應でしかない、不意打ちのカメラにキリリッと鋭い怒りの面差しをみせた彼が「大枚十錢札」の喜捨にお叩頭の百萬遍も繰返しながら「シパシーバ」を連發する程人のよいお乞食さんだ、陸軍將校と名乘る氣の毒な不具者乞食の多いのも依然ハルビン名物の一つである

六 橇を曳いて
町までお使ひに

スンガリーを渡つてちよつと町までお使ひに……おかみさんは小ちやな橇をひいて雪の原を突貫するでつかい長靴で心地よい雪鳴りのバスで「ボルガの船唄」を口ずさみながら――

七 ドラ聲莊重
バスのをぢさん

「ナ・プリスタン」陸軍中將のやうな面構への車掌が莊重なドラ聲で思ひ出したやうに行く先を怒鳴つてゐる、新市街の42――チューリン百貨店附近はキタイスカヤとともに退嬰ロシア人に殘された華やかなショップ・ストリートだ 毛皮にくるまつた貴婦人が、おかみんが高い踵の音をひゞかせながら濶歩する、十四日からロシア暦のお正月だ、因襲を傳統を固執する白系ロシア人にとつては感慨深いお祭り日である、どことなく慌ただしい歳末氣分が溢れてゐる

一年まへ回顧

愛國機授受式（十五日）

國民の純眞な熱情によつて作られた愛國號第一號（ユンケル輕爆ユキター五百馬力）第二號（ノルソAメルリール四百五十馬力）の二機は十五日朝輸送指揮官加藤少佐の指揮によつて京城出發、午後零時過ぎ銀翼を揃へて奉天へ飛來、多數の出迎人の歡呼裡に着陸、本庄軍司令官との間に授受式が行はれた、その後右兩機は全滿各地の都市を訪問するに先きだち先づ遼西の討匪戰に參加した（寫眞は奉天における授受式）

力士團斷髮（十六日）

新興力士團と相撲協會との紛糾の間に立つた國粹會の調停も効なく十六日午前八時、新興力士團本部駒込力士團本部で、出羽ケ嶽を除く三十力士は見事斷髮し相撲革新の固き決意を示した（寫眞は斷髮の力士連）

入江たか子脫退（十七日）

入江たか子、東坊城恭長兄妹も日活との間には種々意見の交換をなしたが池永所長は東坊城の要求を容れず、十七日遂に入江は脫退聲明書を池永所長に手交し獨立プロダクションを設立した（寫眞は入江兄妹）

上海事變の遠因（十八日）

日蓮宗托鉢動行者が午後五時ごろ寒詣りのため上海華德路を通行中、附近の支那人數名より突然襲撃され袋叩きに遭ひ何れも重傷を負ひ、内一名は遂に死亡した、右によつて我が總領事館では直に支那側へ嚴重抗議をなしたが、これに對して支那側は犯人の逮捕をせぬのみか明瞭な回答さへせず、遂に我が軍においても場合においては膺懲たる處置をとる旨を通告し、こゝに世界的センセイションを捲き起した上海事變の遠因は開かれた

三宅やす子逝く（十九日）

本紙特別寄稿家にして、本紙に小說「第二の反抗」を連載しつゝあつた閨秀作家三宅やす子女史は突然心臟痲痺で四十三歳をもつて死去した（寫眞は三宅女史）

旅客列車遭難（二十日）

夜奉天を出發した釜山行列車が、安東起點二一二キロ七〇〇メートルの大嶺トンネルに差しかゝるや突然兩側山上に潜伏してゐた匪賊より一齊射撃をうけ、辛うじて石橋子驛まで後退したがこの襲撃によつて乘客鮮女一名は頭部に重傷を負つた、急報によつて本溪湖驛より裝甲列車が救援に赴いたが、匪賊の巧妙なる作戰のため裝甲列車も脫線したが、漸く裝甲列車を線路にかへし、二十一日午前二時過ぎ現場に到着激戰の後匪賊を激退した

帝國議會解散（二十一日）

國家多端の折から二十一日午前十時四十分開會された第六十議會は政民兩黨秘策を練つて乘り込んだが、息詰るやうな緊張裡に衆議院は午後三時二十五分遂に解散となり貴族院は停會となつた